

Master Modelers

マスターモデラーズ

Vol.39

零式艦上戦闘機

- タミヤ1/32 三菱A6M2零式艦上戦闘機二一型
- ハセガワ1/48 三菱A6M3 零式艦上戦闘機二二型
- ハセガワ1/48 三菱A6M5 零式艦上戦闘機五二型
- ウルトラキャスト1/32 WWII日本海軍搭乗員
- マツ・モデルデザイン1/1、1/3
九八式射撃照準器、四式射撃照準器

- ドラゴンモデル1/35 マーダーII
- ドラゴンモデル1/35改造 マーダーII赤外線暗視装置搭載型
- アランホビー1/35 マーダーII PaK36(r)搭載型
- RPM 1/35 マーダーI
- タミヤ1/35 マーダーIII PaK36(r)搭載型
- イタレリ1/35 マーダーIII H型
- タミヤ1/35 マーダーIII M型

■AFV特集 連合軍戦車の疫病神

マーダー対戦車自走砲

- タミヤ1/35 日本軍一式自走砲
- ユーロモデラーの戦車モデリング
タミヤ1/35 II号戦車H型
ハセガワ1/48 T-55Jイェール

戦車至貧替本誌
専用用途





ヴォートF4U-1D コルセア
《好評発売中》1,365円(本体価格1,300円)



ヴォートF4U-1
バードケージ コルセア《新発売》



1/72で確かめる、傑作戦闘機の進化の軌跡

第二次大戦を戦い抜いた名機から現代の最新鋭機やヘリコプターまで、60機種を超える多彩なラインナップと取り組みやすい手のひらサイズが魅力の1/72ウォーバードコレクションにアメリカ海軍の傑作戦闘機コルセアが加わります。強力な2000馬力級エンジンとそのパワーを活かした直径約4mの巨大なプロペラ。そして独特な逆ガル翼を備えたコルセアの中でも、最初の本格的な量産タイプであるF4U-1をセレクト。バードケージ(鳥かご)と呼ばれた種の多い風防や後のタイプに較ぶ狭いプロペラ、短い尾輪支柱などF4U-1の特徴を余すところなく再現しました。マーキングは第17戦闘飛行隊「ジョーロージャーズ」や海兵隊第124戦闘飛行隊の所属機などエース搭乗機を含む4種類をセット。コレクションに最適な1/72スケールだけに、個性的なマーキングの機体をズラリと並べるのもおもしろい。シリーズには視界や操縦性が改善され、艦載機として初めて正式採用されたコルセアの代表的タイプF4U-1Dもラインナップ。傑作戦闘機がたどった進化の道筋をモデルで探るのも興味深いでしょう。



VF-17 "Jolly Rogers"
第17戦闘飛行隊「ジョーロージャーズ」所属機



LT Kenneth A. Walsh, VMF-124
第124戦闘飛行隊「スネークス」所属機

VOUGHT F4U-1 BIRD CAGE CORSAIR®

1/72ウォーバードコレクションNo.74

ヴォートF4U-1 バードケージコルセア

《新発売》1,575円(本体価格1,500円)

1/72 ウォーバードコレクション —— 第二次大戦で活躍した各国の戦闘機が勢揃い。機体サイズやスタイル、武装などの違いを見比べるのも楽しみです。



リパブリックP-47D サンダーボルト バブルトップ
《好評発売中》1,470円(本体価格1,400円)



スーパーマリン スピットファイア Mk.Vb/Mk.Vb TROP
《好評発売中》1,260円(本体価格1,200円)



フォッケウルフ Fw190 A-3
《好評発売中》1,050円(本体価格1,000円)



川西 局地戦闘機 紫電11型甲
《好評発売中》945円(本体価格900円)

●価格はすべてメーカー希望小売価格です。●掲載されているモデルはキットを組み立て、塗装したものです。●写真は実際の商品と仕様が異なる場合があります。

タミヤ・カスタマーサービス タミヤ製品についてのお問い合わせなど、お気軽にご相談ください。また、お近くの模型取扱店もご案内しています。

TEL 054-283-0003 [静岡] 03-3899-3765 [東京] 無料へお電話 営業時間: 平日・8:00~20:00 土、日、祝日: 8:00~17:00

株式会社タミヤ 〒422-8610 静岡県駿河区恵田東3-7 [www.tamiya.com] ●ネットでかんたんショッピング。タミヤショップオンライン [tamiyashop.jp]

1/72 War Bird Collection



請勿轉載至貪婪大陸

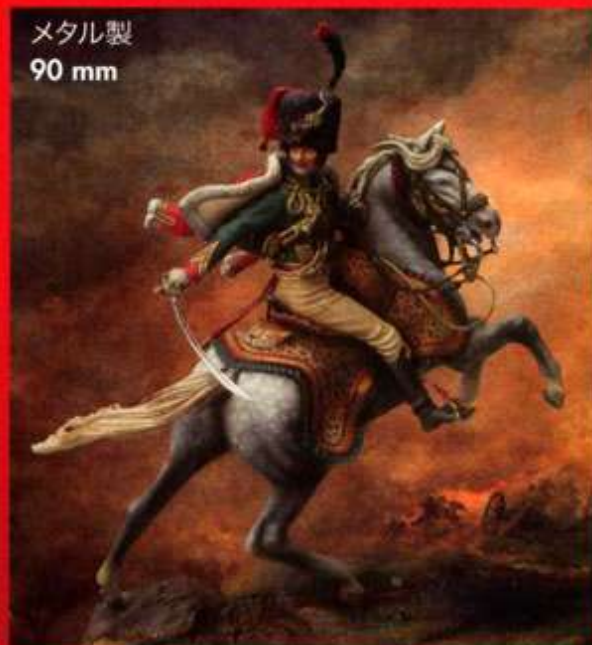


レジン製
1/10
バストモデル

S9-B24
ヨーヘン・バイパー バスト
予価 ¥7770

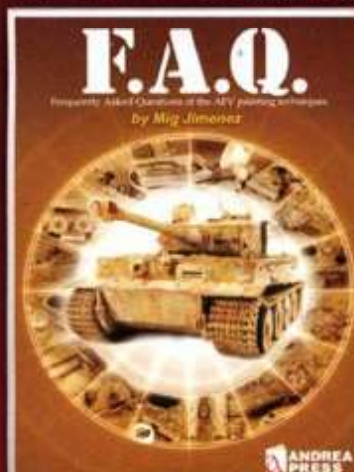
マスターモデラーズ
Vol.38に製作記事が掲載されています。

S8-F43
突撃する近衛竜騎兵士官
1812年



メタル製
90 mm

AP-023 ミグのAFV塗装テクニックガイド



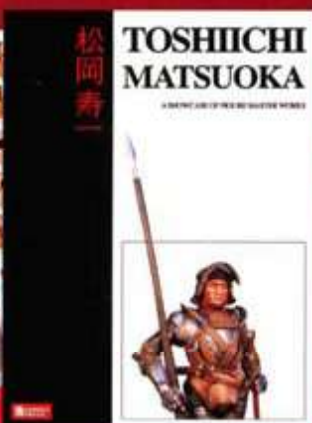
ミグの傑作の数々を詳細に解説するはじめての豪華本
ユーロミニチュール2005で
金賞を受賞した
「スターリングラード」ディオラマの解説。

総ページ250ページ以上。
ソフトカバー。
カラー写真1500点以上。
英語版(初回入荷分のみ、別紙日本語訳付)
「ミグのAFV塗装テクニックガイド日本語版」
が発売中止となりました。
ご予約をいただいていた皆様、
および発売を楽しみにされていた皆様には
たいへんご迷惑をおかけしたことをお詫言申し
上げます。

予価 ¥13650



松岡寿一 ヒストリカルフィギュア作品集
予価未定



Ready 2Show
By Andrea

高品質の塗装済完成品の新シリーズ。
特別価格でご提供します。
フィギュアコレクターにおすすめ。



AFP-001



AFP-002



AFP-003



撮影まで再現された高品質の塗装済完成品。
長距離の輸送にも耐えられるよう丈夫なプリスター
でパッケージングされています。

メタル製、54mmサイズ(1/32スケール)
好評発売中

AFP-001 ナポレオン ¥4830
AFP-002 サムライ 14世紀 ¥5670
AFP-003 ドイツ装甲車乗員 1940年 ¥4830

AFP-005 十字軍の騎士 11世紀
一つずつ手作りされた高品質な塗装済完成品
(撮影も再現)
レジン・メタル製
120mmサイズ(1/15スケール)
鉛板プレートのついた特製木製ベース付属
ひきまき紙のついた特製パッケージ入り。
好評発売中
¥15750

厳禁商業用途

請勿轉載至貪婪大陸

1/48 ロシア戦車 T-34/76 (1942年型) / T-34/85 (1944年型)

ヨンパチでここまでやるか！の内部再現！

1/48 AFVモデル界に登場した新メーカー、ホビーボス。大戦初期と大戦後期のT-34 2種類のバリエーションは内部構造まで再現された意欲作。他車両への組み合わせなど、ヨンパチモデラーにとって力強い援軍となる。



■ホビーボス 1/48
ロシア戦車 T-34/76 (1942年型)
／T-34/85 (1944年型)
■インジェクションキット
■価格各2520円 ©童友社

まずはT-34/76から。112工場（ゴリキーにあったクラスナエ・ソルモヴォ工場）で生産されたタイプを再現。わかりやすい識別点としては、前面／側面装甲板の組み継ぎ、車体装甲板上部と下部の接合およびヒンジ、後部下部のシャッフル、そして段なしタイプのディスク回転などがあげられる。タミヤも同じタイプの車両なので比較すると面白いかも。

次にT-34/85。明記はされていないが各部の特徴から183工場（ウラル戦車工場）であろう。箱に記載の“フラットエンド砲塔”は砲塔の左右の張り出しの頂点が平らに削られていることに由来し、ここが車体後部の2つの小型ヒンジが主な特徴である。

キットはどちらもエンジンや車体内部が再現され、パーツ数も1/35キットなみ。完成すると、小さいながらもピシッと精密感満載のT-34を手にする事ができるだろう。

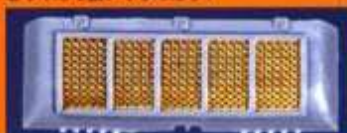
▼中身ギッシリ。車内は76と85では砲弾や砲弾ケースが違う。



RUSSIAN T-34/76 TANK



▼エンジンメッシュはフレーム一体成型。どうやって抜いてるんだろう？



▼T-34/85の法統内部。



▼T-34/76の法統内部。



日本海軍の夢、51cm砲搭載の超大和型！ 1/700 超大和型戦艦

■フジミ 1/700 超大和型戦艦 ■インジェクションキット ■価格2520円 ©フジミ

昭和17年度に建造計画が立てられた3隻の大和型戦艦の最後の2隻、798、799号艦は、46cm砲9門からより強力な51cm砲6門に変更された超大和型だったが、ミッドウェー海戦の敗北により廃案となった未完成戦艦である。

フジミからリリースされた超大和型は、大和の最終時のキットに51cm連装砲塔と長10cm連装高角砲のパーツを追加したもの。46cm3連装砲塔も入っているが、測距儀パーツが共通なので51cm砲塔と両方の製作はできない。新規パーツの主砲塔と高角砲も含め、1/700としては良い出来。製作では機銃座を多数セットするため船体に穴を開ける指示が多いので、開け忘れないように注意しよう。

塗装やデカールはグレー1色の指定だが、甲板を黒く塗ったり、迷彩を施したりしても面白い。また本キットをベースに“俺の超大和型”に改造するのも楽しいだろう。

戦艦大和、武蔵の各艦を時期ごとの仕様で細かく再現してきたフジミが、計画で終わった798、799号艦の超大和型をリリース。高角砲パーツも追加され、51cm砲を6門搭載した幻の戦艦がいま蘇る！



日本陸軍最後の複葉戦闘機が感涙のリリース！ 1/48 帝国陸軍 九五式戦闘機二型

旧日本軍のAFV、航空機をリリースするファインモールドから久々の日本機、九五式戦闘機が登場。陸軍最後の複葉戦闘機として日中戦争からノモンハン事件にかけて活躍した九五戦は、日本機ファンには待望のキット化！

- ファインモールド 1/48 帝国陸軍 九五式戦闘機二型
- インジェクションキット
- 価格2940円 ○ファインモールド



ちょいモデはスパッツ付き車輪の77戦闘機を再現したキットを製作。同時発売の“加藤攻撃戦闘機”とはデカールのほかスパッツなし車輪と後述のアクセサリパーツが異なる。

複葉機のキットは製作に苦労することが多いが、このキットでは各パーツの合いも良好で作りやすい。あとは胴体や翼の一部のヒケを処理しておくとういだろう。操縦者フィギュアは頭部が2個あり、ゴーグル装着の有無を選択できる。デカールは2種類だが、各支柱毎のステンシル、フィギュアの階級章など細部もしっかりと再現。

もう一つの見所は豊富なアクセサリパーツ。本キットでは給油中、“加藤攻撃戦闘機”では機銃点検中のフィギュアおよび関連パーツが付属する。

同社からは九五式戦闘機用エッチングパーツセット（価格1260円）も同時発売。シートベルトや張り線といった細部パーツのほか、工具箱などもパーツ化されている。



- ダストリミテッド 1/35 独 戦闘機械重歩行兵器ガンター
- インジェクションキット
- 価格7140円 ○バウマン

2足歩行のアイツがキット化されて登場！ 1/35 独 戦闘機械重歩行兵器ガンター



本誌で好評連載のバロ・バレンテ原作「ダスト」のストーリーに登場する二足歩行兵器ガンター（本誌表記では“グンター”）がキット化。本誌ではすでに作例で何回か紹介済みだが、ようやく待望の一般販売が始まった。



少し大きめの箱を開けるとドラゴンモデル風の薄いグレー成形色のランナーが目に入る。パーツはスライド金型が多用され、汎用のポリキャップランナーも入っている。

パーツは全体的に肉厚で、製作時にヒケを埋める作業がやや面倒だが、地道に処理していこう。関節部分はポリキャップを仕込んであり可動はするが、関節の締めが弱めなので国産ロボットモデルのようなフル可動まではできない。

完成するとなかなかの大きさと、迫力は十分。砲塔はII号戦車L型、胴体は8輪重装甲車といった感じのデザインでマニアはニヤリとするんじゃないだろう。今後のシリーズ展開に期待したい。



厳禁商業用途

請勿轉載至貪婪大陸

SB2C-4 HELLDIVER



■アカデミー1/72 SB2C-4ヘルダイバー “特別仕様”
■インジェクションキット ■価格3150円 ○GSIクレオス

ダイブブレーキのエッチングなどが付属したお得なセット! 1/72 SB2C-4ヘルダイバー “特別仕様”

アカデミーからリリースされている1/72 SB2C-4ヘルダイバーに、エデュアルドのエッチングなどが付属した“特別仕様”が登場。ヘルダイバーの最も特徴的な部分をリアルに再現できるお得なセットだ。



“特別仕様”の内容は、従来のヘルダイバーのキットにエデュアルドのフラップ/ダイブブレーキのエッチング、

キャンピーマスキング、カルトグラフのデカール（3種類）をセット。ダイブブレーキはプラでは再現不可能なパーツだけに非常にありがたい。

キットは作りやすいので問題ないが、エッチングは薄く繊細なので折り曲げには先の細いペンチを使い、曲げる位置や方向を間違えないように注意して作業しよう。ちょいモデのように全開にする場合、内部に仕込む0.5mmプラ棒の長さは1.5mm前後。フラップ装着部は胴体側にも加工が必要なので忘れずに。キャンピーマスキングは枠の形にカット済みで、材質がマスキングテープに近いので貼りやすい。

エッチング入門にもよし、スーパーディテールのベースとしてもオススメの好キット。



胴体、主翼が一体成形のチョーお手軽モデル!

ホビーボス 1/72 エアクラフトシリーズ

中国の新メーカー、ホビーボスから一挙に10機種もリリースされたWWII大戦機シリーズ。ブリスターパックのランナーや胴体や主翼が1発抜きのパーツなど、次世代のプラモの方向性を示唆するような驚きのキットである。

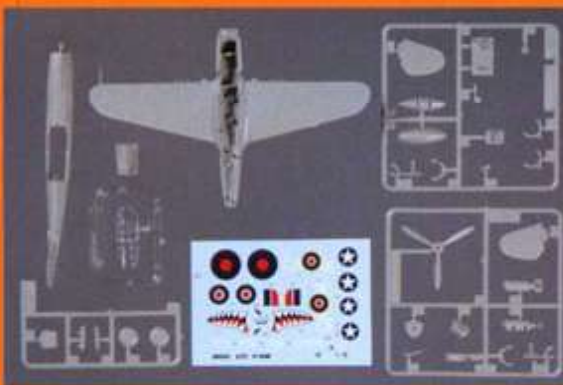
■ホビーボス1/72 エアクラフトシリーズ（10種類）
■インジェクションキット ■価格945円 ○重友社



1/48 T-34シリーズなどと同時に発売された1/72エアクラフトシリーズは、英米独の代表的なWWIIレシプロ戦闘機を取り上げている。デカールは各2種類ずつ。

10機種のうち、ちょいモデは7機を製作。箱を開けるとブリスターパックの梱包が新鮮。いずれの機種も胴体および主翼はスライド金型を駆使して1パーツで成形されており、機種によってはコックピット部分も胴体と一体成形。各パーツの合いもよく、接着剤なしでもピッタリと合う。キャンピーは閉状態と開状態の2種類、キットによってオプションパーツも付属する（P-47Dではプロペラ、タンク爆弾など）。

ちょいモデの中では特にヘルキャット、サンダーボルトがオススメ。とにかく組み立てが楽なので、塗装を楽しみたいモデラーにはうれしい。



155mm榴弾砲搭載の真打ち、ついに登場！ 1/35 M40 自走榴弾砲 ビッグショット

以前から予告のあったAFVクラブのM40ビッグショットがついに発売。
M4A3E8シャーマン“イージーエイト”の車台を利用するため、HVSSの足
回りだけが先行発売されていたりしたので待っていた方も多いはず。



M40はM4A3E8の車体を延長。エンジンも車体中央部に移動されるなどかなり手が加えられている。
WWIIにも少数が投入されたが主に朝鮮戦争で活躍し、キットのデカールや塗装指示も朝鮮戦
争時のマーキングとなっている。

キットはあらゆる部分を再現しようとパーツ数はかなり多くなっている。とくに車体後部のブラ
ットホームや駐蹕の折りたたみ機構も再現。非可動だが手を加えれば可動もできそう。製作工程も
多いので、組み立てはじっくり取り組むこと。AFVクラブの特徴である極太ゲートは慎重に処理し
よう。折りたたみ機構周辺も細かいパーツが多いので注意。

製作にはだいぶ手間がかかるが、でっかい大砲の武骨なスタイルは好きな人には
たまらない。展開モードで周囲に空襲警をバラまいてあるジオラマなんかいいよね。



■ AFVクラブ 1/35 M40 自走榴弾砲 ビッグショット
■ インジェクションキット
■ 価格 3990円 © GSIクレオス

ミニスケール初キット化の独軍ソフトスキン！ 1/72 独 クルップボクサー Kfz.70 軍用トラック

1/72では初のクルップボクサーが登場。Kfz.70は兵員輸送型を軍が制式化したもので、L2H143はエンジン出力を前身
のL2H43より強化したタイプ。1/35に限らず1/72でも積極的なICMがモデル化した佳作だ。



キットはミニスケールということでパーツも少なくパツと組み立てら
れる。モールドも繊細でボンネットのモールドもきれい。とはいえ東欧
のキットなのでいくつか注意点もあり。プラが柔らかめなので細かいパ
ーツが折れやすいのと、接着位置が不明確なのですり合わせは必要な部
分もある。またサスペンションはプラバンなどを
はさんで6輪すべてを接地させるように修正した。

このくらいのスケールのソフトスキンは戦車車
両よりも手間もかからずサクサ
クと組めるのがいい。飛行機の
情景なんかと合わせる素材とし
てもおもしろそう。



■ ICM 1/72 独 クルップボクサー Kfz.70
軍用トラック
■ インジェクションキット
■ 価格 2100円 © ICM



問い合わせ先（順不同）
ハセガワ 054-628-8241
インターアライド 045-549-3031
ビーバーコーポレーション 03-3655-5300
パウマン 03-3795-2666
GSIクレオス 03-5211-1844
童友社 03-3803-4747
ファインモールド 0532-23-6810
フジミ 054-286-0346

請 勿 轉 載 至 貧 替 大 陸

■AFV特集 連合軍戦車の疫病神

マーダー対戦車自走砲

- T-34キラー! 初のPaK40搭載対戦車自走砲
ドラゴンモデル1/35 マーダーII/荒屋敷正和 008
- 夜間戦闘を可能としたハイテク装置搭載
ドラゴンモデル1/35改造 マーダーII ZG1221赤外線暗視装置搭載型/佐野信二 014
- アンチT-34のストップギャップ
アランホビー1/35 マーダーII D PaK36(r)搭載型/石井優二 018
- フランス製車体のマーダー対戦車自走砲
RPM 1/35 マーダーI/長谷川高朗 022
- 外国製兵器を組み合わせた傑作対戦車自走砲
タミヤ1/35 マーダーIII PaK36(r)搭載型/加藤則行 026
- PaK40を搭載した38(t)対戦車自走砲
イタレリ1/35 マーダーIII H型/七星 明 030
- 改良型車体使用、マーダー対戦車自走砲の決定版
タミヤ1/35 マーダーIII M型/篠原比佐人 035

■AIR特集 零式艦上戦闘機

- K2、タミヤ1/32二型を作る
タミヤ1/32 三菱零式艦上戦闘機二型/K2 065
- 伊人の見た零戦
ハセガワ1/48 三菱零式艦上戦闘機五二型/マウロ・ジョルジニ 080
- 零戦の眼、九八式/四式射撃照準器
1/1、1/3 マツ・モデルデザイン 九八式、四式射撃照準器 070
- 1/32日本海軍パイロット
ウルトラキャスト1/32 WWII日本海軍搭乗員/長谷川高朗 074
- ソロモンに君臨した日本最強の撃墜王“ラバウルの魔王”
西澤廣義 中尉/竹内規矩夫 076
- 前島敏彦のヒコーキモケイのススメ
ハセガワ1/48三菱零式艦上戦闘機二型/前島敏彦 078
- 陸軍機の斑点迷彩は、テンプレート作るとええ
MPM1/72 三菱九七式重爆撃機II型乙/松本州平 083
- 「眼下の敵」海のシズル・ジオラマ野郎
トランベッター1/350 USS護衛駆逐艦イギリス/佐藤太一 086
- 静寂の青い淵に潜む狼
トランベッター1/144 USSシーウルフ/松永富夫 090
- U-217
レベル1/144 U-VIID/大野周作 094

●素組み、無塗装で新製品を紹介

- "ちょいモデ"ニューキットレビュー! 002
- ドラゴンモデル1/35 パンサーD (プレミアムエディション)
- ホビーボス1/48 ロシア戦車 T-34/76 (1942年型) / T-34/85 (1944年型)
- ICM 1/72 独 クルップボクサーKfz.70軍用トラック
- AFVクラブ1/35 M40自走榴弾砲ビッグショット
- ダストリミテッド1/35 独 戦時機械歩兵兵器ガンター
- ファインモールド1/48 帝国陸軍 九五式戦車二型
- ホビーボス1/72 エアクラフトシリーズ
- エデュアルド1/48 1-16 ロイヤルクラス
- アカデミー1/72 SB2C-4ヘルダイバー "特別仕様"
- フジミ1/700 超大型戦艦

●石井優二の気まぐれAFVモデリング! 日本陸軍一式砲戦車

- タミヤ1/35 日本陸軍一式砲戦車/石井優二 039

●ユーロモデラーのお仕事

- タミヤ1/35 III号戦車L型/ルチアノ・ロドリゲス 043
- ハセガワ1/48 F-15J/マリオ・フレンテ・ディアス 116

●海外イベント・リポート

- 東欧モデラーの集い Plastic Party 2006 part2 120

●モデ吉のほのぼの模型日記/松本州平

- 097

●My Life as a Modeler! モデラー探訪

- 第6回 篠原比佐人さん 049

●DUST Side Story

- シュトルモヴィークII/今井邦孝 113

●Warbirds in Color 二式単戦 鍾旭

- 126

●おすすめ新刊・洋書

- 050

●新製品情報

- 053

●読者のページ

- 106

●プレゼント

- 108

●定期購読のお知らせ

- 112



請勿轉載至貪婪大陸
嚴禁商業用途

連合軍戦車の疫病神

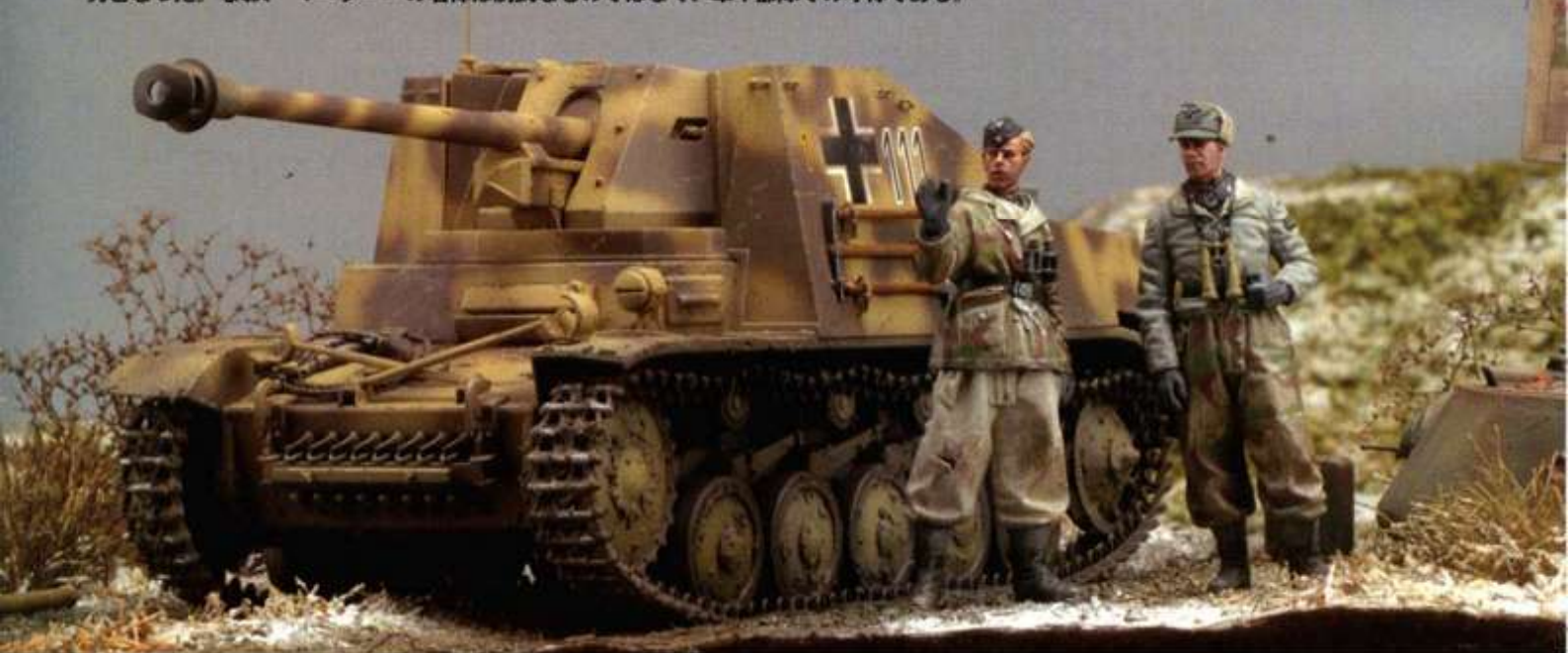
マーダー対戦車自走砲

MARDER Self-Propelled Anti Tank Gun

1941年6月22日、ソ連領内に侵攻を開始したドイツ軍は、当初順調に進撃を行っていた。しかし、見慣れぬソ連軍新型戦車の登場により、ドイツ軍は窮地に陥ってしまう。その新型戦車こそ第二次大戦の最優秀戦車と評されるT-34であった。この“T-34ショック”はドイツ軍に加速度的に戦車開発を促すことになる。その産物として有名なのがパンター、ティーガーだが、戦場に登場するのは1942年夏以降であり、しかも当初は生産も軌道に乗っておらず、戦場に送り出せる車両はわずかであった。T-34、そして同クラスの火力を持つKV-1重戦車に対抗できる本格的な大型戦車が登場するまでの“ストップギャップ”として開発されたのがマーダー対戦車自走砲だった。

マーダーはオープントップ式で装甲もさほど厚くないため、運用上の制限はあったが、T-34を一撃で撃破できる強力な火炮を持っていた。マーダー対戦車自走砲は、旧式化したII号戦車や38(t)、捕獲品のフランス車両を改造した再生兵器である。敵軍からの捕獲品や旧式化した自軍兵器を有効活用するのは、当時のドイツ軍にとって“お家芸”ともいえるものだった。

マーダー対戦車自走砲は北アフリカ、イタリア、東部戦線、西部戦線のあらゆる戦線地域で活躍し、ドイツ戦車部隊にとっては重要な戦力となった。なお、“マーダー”の名称は制式なものではなく、軍や部隊での呼称である。



T-34 キラー! 初のPaK40 搭載対戦車自走砲 マーダーII

MARDER II
Sd.Kfz.131 7.5cm PaK40/2 auf Fgst.Pz.Kpfw.II(Sf.)

マーダー対戦車自走砲は当初、搭載火炮として予定されていた7.5cm PaK40の生産が間に合わず、捕獲品のソ連製F-22改造の7.62cm PaK36(r)を搭載して生産された。1942年2月からようやくPaK40の量産が始まり、同年半ばには量産態勢が整ったため1942年7月から同火炮をII号戦車F型に搭載したマーダーIIの生産が始まった。コンパクトな車体に強力な火炮を搭載したマーダーIIは優れた対戦車自走砲だったが、1943年7月にベースとなるII号戦車F型車体はすべて10.5cm自走榴弾砲ヴェスぺに転用することが決定したため、正規の生産は531両で終了した。ただし、修理などのために前線から戻ってきたII号戦車を改造する作業はその後と続けられ、さらに75両がマーダーIIに改造されている。マーダーII PaK40型は当初、東部戦線で使用されていたが、後にイタリア戦線、西部戦線、そして1945年のドイツ本土での戦いにおいても使われた。

ドラゴンモデルの新製品。マーダーIIは主砲のPaK40こそ既発キットの流用ですが、エンジン以外はほぼ再現されたボリューム感のあるキットになっています。新規パーツ群にドラゴンモデル定番の金属製砲身、エッチングパーツ、マジックトラック、カルトグラフ製デカール(マ

キング11パターン)等を加え、箱の中はお馴染みの豪華パーツでんこ盛りです。

内容的には、起動輪、誘導輪、主砲のマズルブレーキに至っては、初期型〜後期型に見られる各タイプに対応したパーツが選択可能で、それぞれ数種用意されています。思わずコンバー

チブルキットを連想してしまいそうですが、パーツのテイストは明らかに後期型ベース。初期型は今後のバリエーション展開に期待としましょう。

タミヤ製キットからおおよそ20数年を経てモデル化された“新”マーダーIIですが、後発のサブ



- ドラゴンモデル 1/35 Sd.Kfz.131 7.5cm PaK40/2 搭載戦車駆逐車II “マーダーII”
- 制作・文：荒屋敷正和
- Dragon Models 1/35 Sd.Kfz.131 7.5cm PaK40/2 搭載戦車駆逐車II “マーダーII”
- Modeled & Text by MASAKAZU ARAYASHIKI

請勿轉載至貪婪大陸

リメントの内容に留まらず、徹底したリサーチでさらなる高みを目指した意欲作に仕上がっています。

■製作

作例は主にボッシュライトと無線器に金属線でそれらしく配線コードを追加した以外は、“イン・ザ・ボックス”ストレートに組みました。軽車両のオープントップモデルということで、狭いスペースに各パーツが過密しているのですが、組み立ての際はやはり前後の状況を確認し、作業を進めたほうが良いでしょう。先急いでの一発決めは危険です。以下は、気になった点等を製作メモ的にまとめてみました。



○足周りはサスペンション、転輪共に若干ガタつきがあるので中心が揃うように調整。ちなみに転輪ゴム部の接地面にあるパーティングラインは、“実車のパーティングラインを再現したモールド”とのこと。拘ってます！

○車体上部の動力伝達シャフト(パーツB29)のカバー(パーツB50)は、先に車体上部と合体させてから接着しないと、变速器に干渉してしまうので注意。

○戦闘室左装甲板内側の防弾板4枚のパーツのうちB19とB14の表示が逆。

○戦闘室内部右装甲板のMG34ですが、これを付けると干渉して無線器の収まりが悪いようです。対処策としては、銃床の方を思い切り装甲板側に寄せでしようか。あるいは開き直って固定具のみにしたほうが無難でしょう。自分はガッチリ接着してしまったので、作例はMG34の後半部分をカット。ヘルメットで不自然にゴマカしました。

○車体前部上面の牽引ロープ取付け用ブラケット(パーツC94)が、指定の位置だとトラベリングクランプ基部のパーツ(C39)とぶつかってしまうので、レイアウトを調整。

○予備転輪は車輛によって装備していなかったりするので、作例ではパス。牽引ロープを化繊糸にタグアイ部分はタミヤのIV号戦車車外装備品セットより流用して作製・追加。

○戦闘室左右装甲板の接着は、弾薬ケースを先に取り付けてからの方が良いかも……。双方のコンビネーションが少々キツめなので、後で調整しやすくするためです。

○弾薬ケースの各パーツの合わせ目は、パテでフラットに整形しましょう。

○後部に付く車体上下接合部のパーツ(A30)の取付け指示が抜けています。これによって、マフラーと干渉してしまうという二次災害が発生。しょうがないので、一端はぎ取って接着し直しました。

○PaK40の防盾の間にある防弾板(パーツMA4)は、径が小さくて収まらないので、予め砲身に合わせた加工が必要です。

■塗装

缶スプレーによる下塗り(ダークアース)と、基本塗装(ダークイエロー)はいつものプロセス(そう言えばずっとサーフェイサーとかって使ってない気がする)。問題はどの車輛にするかです。単品ならともかく、一応ヴィネット仕立てだし、設定も考慮しなきゃいけないので、選択肢が多

いのかえって悩んでしまいました。結果は作例のとおりなんですが、理由は至極単純で、最近3色迷彩ばかりだったかなと……。自分の中では意外と新鮮でした。

レッドブラウンはMr.カラーのレッドブラウン+ダークイエロー適宜。塗装図を参考に、イメージで仕上げました。車体のキズ等の描き込みは、GSIクレオスのガンダムマーカ/リアルタッチブラウンやタミヤアクリルを併用しています。

■ヴィネット

時は1943/44年冬のロシア戦線、とでもしておきましょう。枯草は、スタッフやディオラマテリアルズの各種素材を使用。オランダドライフラワーで密度を出しました(只今、このドライフラワー探してます!どなたか〜)。

高さ確保の電柱は、木材の丸棒とプラ材による自作です。看板はタミヤの道標セットなんですが、そろそろ新版はいかがでしょうか? KV-1Sの砲塔は、イースタンエクスプレスのキットから持ってきました。勿体ないけど投資っす、トホホ……。弾痕跡は、蚊取り線香の熱攻撃で、先っちょが丸くなったところで押し当てました。特にこのマダーIIの手柄ということではありませんので、あしからず。

雪は、某局の「愛エブ」でインリンが小麦粉と間違えて使ってしまう(ここカット?【編集: いやイキです】)、あの重曹です。

フィギュアですが、アルパイン社の「Winter Panzer Crew Set」(No.35038)を使用してみました。

個人的にですが、このキット、同社のラインナップの中で(現時点で)最高傑作だと思っています。造型の素晴らしさ、成形の美しさ、加えてリーズナブルな価格設定、と三拍子揃ったおすすめの逸品。それと、右側の戦車兵着用のジャケットの出所が、どうしても判らず見切り発車してしまったんですが、考証的に違和感がありましたらゴメンナサイということで……。



請勿轉載至貪婪大陸
嚴禁商業用途





▲手を加える箇所はほとんど無く、ストレータ組みで十分な仕上がりである。

▼写真では見えないが、戦闘室内部や操縦手席、トランスミッションなどもパーツで再現されている。

▼車両によって戦闘室側面 OVM の取り付け方が違うので、製作前に実車写真でチェックすること。



▼戦闘室内は完璧とも言える再現度。ペリスコープは透明パーツになっている。

▼キットには砲弾コンテナ、弾薬箱などアクセサリも充実している。



請
勿
轉
載
至
貧
苦
大
陸



連合軍戦車の疫病神 マーダー対戦車自走砲
MARDER Self-Propelled Anti Tank Gun



嚴禁商業用途

請勿轉載至貪婪大陸



▲フィギュアは、アルパイン社の「Winter Panzer Crew Set」を使用。素晴らしい造型、成形状態の良さ、おまけにリーズナブル。同社製品の中で最高傑作品だ。
▼破壊され放置されたKV-1Sの砲塔。イースタンエクスプレスのキットのパーツを使用。もっ勿体ない……。



連合軍戦車の疫病神 マーダー対戦車自走砲
MARDER Self-Propelled Anti Tank Gun

▶電柱は木材の丸棒とプラ材による自作。看板はタミヤの「道標セット」を使用。



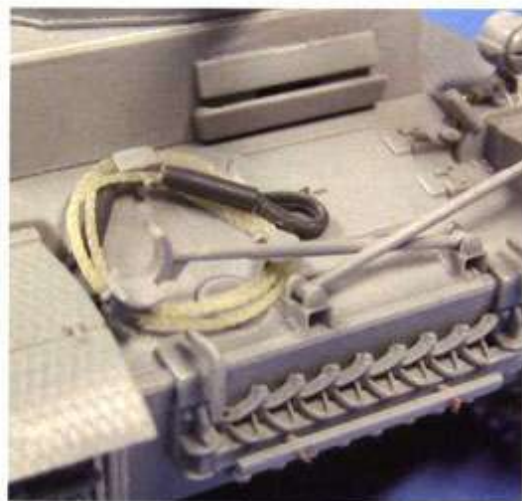
請勿轉載至貪婪大陸
嚴禁商業用途



連合軍戦車の疫病神 マーダー対戦車自走砲
MARDER Self-Propelled Anti Tank Gun



請勿轉載至貪婪大陸
嚴禁商業用途



▲車体前部上面には牽引ロープを装着。化繊糸にタグアイ部分はタミヤのIV号戦車車外装備品セットのパーツを使って作製。



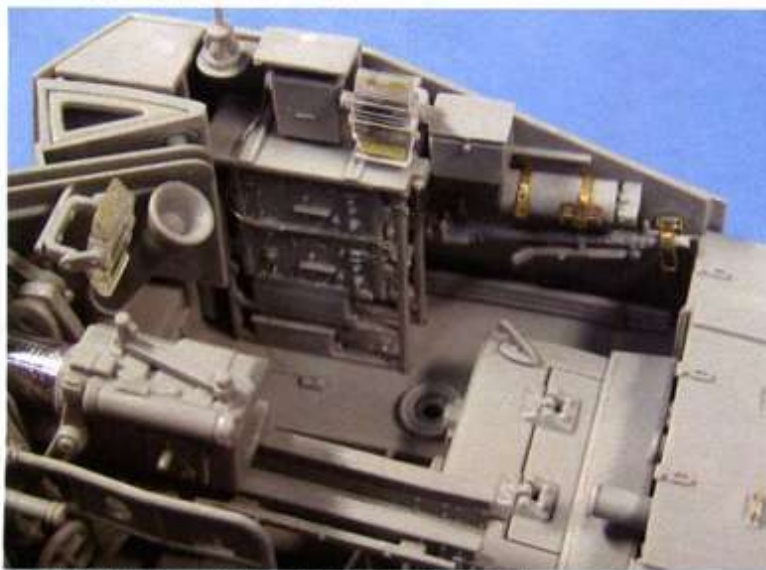
▲キットには金属製の砲身がセットされている。防盾の間にある防弾板は砲身に合わせた加工が必要。



▲PaK40はすでにキット化されているお馴染みのもの。



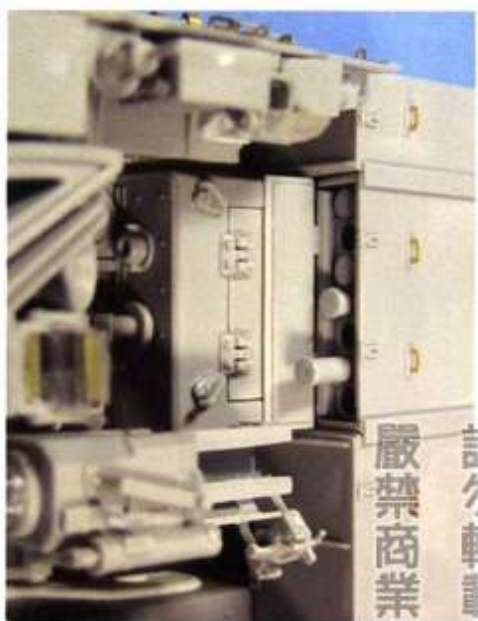
▲無線機には全線編で配線コードを再現。



◀無線機とMG34の取り付けの際には前もって組み合わせ調整を。

▶戦闘室後部の防弾ラックにはちゃんと7.5mm砲弾までパーツ化されている。

▼OVMの留め具はエッチングパーツで再現できるようになっている。



▼車体後面のマフラーカバーなど細部パーツもエッチングで再現。



請勿轉載至貪婪大陸
嚴禁商業用途

夜間戦闘を可能としたハイテク装置搭載 マーダーII ZG1221 赤外線暗視システム搭載型 MARDER II Sd.Kfz.131 Equipped with ZG1221 IR Night Vision System

ドイツでは大戦中に既に夜間戦闘用の暗視システムの開発が行われており、各種機材が作られた。最初の車両搭載用機材は36cm径赤外線投射ライトとFG1250赤外線暗視スコープで構成されたZG1221と呼ばれるアクティブ式夜間暗視システムである。そのZG1221のテスト車両のひとつとなったのがマーダーIIだった。マーダーII改造車は、主砲防盾上に赤外線投射ライトを、砲手用照準望遠鏡上にはFG1250を専用支持架を用いて取り付けられている。さらに夜間走行時に操縦手の視野を得るため、右フェンダー前方に赤外線ライト、左フェンダー前方にはFG1250を設置し、FG1250はプリズム式接眼部を介し操縦手側の側面クラッペから操縦手が使用できるようになっていた。実車写真は師団マークと" S12 11 "の車両ナンバーが描かれた装甲教導師団所属のテスト車両を撮影したものが1枚のみ確認されているが、製作された両数は不明である。ただし、新機材のテスト車両ゆえ、複製造られたことは間違いない。この夜戦用マーダーIIは戦場試験のため東部戦線で実戦投入されたといわれている。



- ドラゴンモデル 1/35 Sd.Kfz.131 Pak40/2搭載戦車駆逐車II "マーダーII"
- ホビーモデルバウ・シュミット 1/35 マーダーII用赤外線暗視装置パーツ
- 製作・文：佐野信二
- Dragon Models 1/35 Sd.Kfz.131 Panzerjäger II für Pak40/2 "MARDER II"
- Hobbymodellbau Schmidt 1/35 IR-Ziel und Fahrgerät / Marder II
- Modeled & Text by SHINJI SANO



今回製作した赤外線暗視装置搭載のマーダーIIは簡単な改造で製作できるので、マーダー自走砲のコレクションアイテムの一つとしておすすめ。ベースのマーダーIIはドラゴンモデルの新製品を使用し、それにホビーモデルバウ・シュミット1/35のマーダーII用暗視装置パーツセット「IR-Ziel und Fahrgerät / Marder II」を組み込んで製作しました。

H.シュミット社のパーツはホワイトメタル製で36cm径赤外線投射ライト、砲手用照準用FG1250赤外線暗視スコープ、暗視装置用操作ボックス、操縦手用プリズム式接眼部が付いたFG1250、フェンダー上の赤外線ライトで構成されています。ただし、このシュミット社のパーツセットは現在おそらく絶版になっていると思います。もっとも同パーツを使用せずとも大型投射ライト以外はタミヤの「パンサーGスチールホイール仕様」やドラゴンモデルの「Sd.Kfz.251 Ausf.D」(3in1タイプで夜戦型「ファルケ」製作可能)に付属している暗視装置のパーツを使えば簡単に製作できます。しかもタミ

ヤやドラゴンモデルのプラ製パーツの方がはるかに成型状態が良く、仕上がりが良くなります。実際、作例では防盾上の大型投射ライトと防盾内側に付く操作ボックスのみH.シュミット社のパーツを使用しました。

マーダーII夜戦型の実車写真は1枚のみ。ガリレオ出版「グランドパワー」04/9月号別冊 第二次大戦AFVファイルVol.6」の55ページに掲載されています。

■製作

ドラゴンモデルのマーダーIIは決定版といっても過言ではないでしょう。ただし、最近の同社キットとしては珍しく、パーツ同士が干渉して付かなかったり、取り付け位置が不明瞭であったり、パーツ選択の説明が不十分であるなどちょっとした問題が見られます。製作時は実車の資料写真を参考にしながら進めた方が良いでしょう。

組み立ては説明書に従って進めていきました。車体、7.5cm砲など基本部分の組み立てが終わっ

たら、暗視装置のパーツを取り付けていきます。前述のように防盾上の赤外線投射ライトと防盾右内側の操作ボックスはH.シュミット社のプラ製パーツを使用。その他はタミヤ「パンサーGスチールホイール仕様」付属のパーツを加工して取り付けました。

主砲左側の砲手用照準赤外線暗視スコープはタミヤのパーツにプラバンで作製した支持架を装着。操縦手用スコープは同パーツの後面をカットしプラバンでプリズム式接眼部を自作。左フェンダー上のライト基部に装着（当然、左側面の操縦手用クラッペは開状態に）。右フェンダーにタミヤ「IV号戦車車外装備品セット」のライト基部パーツを装着し、そこに赤外線ライトを取り付けました。なお、防盾右内側の操作ボックスはドラゴンモデルの「Sd.Kfz.251 Ausf.D」(3in1)のパーツがそのまま使用できます。各配線は真ちゅう線などを使用しそれらしく施しています。

キットにはエッチング・パーツもセットされているので、ディテールも細かく再現できます。



▲左フェンダー上に操縦手用のFG1250赤外線暗視スコープを、右フェンダー上に赤外線ライトを設置。どちらもタミヤ「パンサーGスチールホイール仕様」付属のパーツを使用。



▲操縦手用FG1250赤外線暗視スコープは後部にプリズム式のアタッチメントを付け、操縦部を車内に取り入れている。
▼防盾上部に取り付けられたZG1221アクティブ式夜間暗視システム。ZG1221は36cm径赤外線投射ライトとFG1250赤外線暗視スコープで構成されている。



▲赤外線ライトの基部はタミヤ「IV号戦車車外装備品セット」のパーツを使用。

▼防盾右内側にはZG1221の操作ボックスが追加されている。



請勿轉載至貪婪大陸
嚴禁商業用途



▲ドラゴンのキットは多数のパーツで戦室内側のディテールも正確に再現されている。
▼足回りも正確に再現。履帯は出来が良く組み立ても簡単な“マジックトラック”となっている。



作例はOVMのクランプのみアベールのエッチングを追加しました。OVMなどの取り付け位置はキットの指定通りに行っていますが、生産時期や部隊によっては装備位置が異なった車両も見られます。また、弾薬ケースや砲弾などのアクセサリパーツも多数セットされているので、実車写真などを参考に配置すれば、戦闘中の車両を表現することも可能です。また、こうしたアクセサリパーツは、他のマージャー自走砲のキットにも流用できます。

■塗装

実車は装甲教導師団所属テスト車両1両しか

確認されていません。その写真を見ると、車体はドゥンケルゲルブ単色（あるいは2色迷彩かも？）のようで、車体前面に“12L”の師団マーク、戦室内側に“S12 11”の車両ナンバーが描かれています。

作例は、実戦車両風に2色迷彩で仕上げてみました。まず、スーパーサーフェイサーを全体に吹き付けます。次にベース色となるドゥンケルゲルブに変化を付け、さらに足回りや影の部分の塗り残しを目立たなくするために先にダークブラウンを吹き付けました。

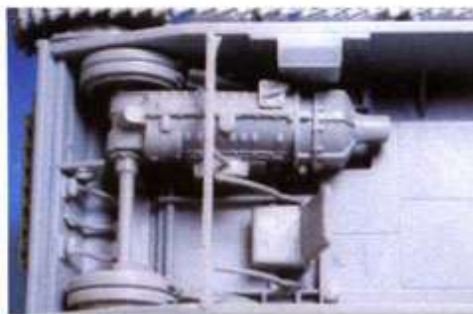
ベース色のドゥンケルゲルブは明度を変えた3種類の色を調色し、変化を付けながら吹いてい

きます。その後、ロートブラウンで迷彩を入れていきました。

アクリル塗料でOVMや細部の塗り分けを、エナメル塗料でウェザリングを行い、ピグメントをベトロールやハンプロールの溶剤で足回りに付け、ホコリ汚れを再現しました。

車内は、車体上下を接着する前にフラットホワイト+ダークイエローで全体を塗り、トランスミッションはフィールドグレイ、その他はキット指定通りに塗っています。

請勿轉載至貪婪大陸
嚴禁商業用途



▲操縦手室、トランスミッション、戦闘室隔壁など室内も抜かりなくしっかりと再現されている。
▼室内は車体上下接着前に塗装する。



▼赤外線投射ライトはH.シュミット社のメタルパーツ。暗視スコープはタミヤのパーツを使用。

▼暗視スコープ支持架はH.シュミットのメタルパーツを元にプラバンで作製。

▼配線コードは金線線で作製。実車の内部写真がないので推測で行った。



連合軍戦車の疫病神 マーダー対戦車自走砲
MARDER Self-Propelled Anti Tank Gun



請勿轉載至貪婪大陸
嚴禁商業用途

連合軍戦車の疫病神 マーダー対戦車自走砲

MARDER Self-Propelled Anti Tank Gun

アンチT-34のストップギャップ マーダーII PaK36(r)搭載型

MARDER II Sd.Kfz.132 7.62cm PaK36(r) auf Fgst.Pz.Kpfw.II Ausf.D/E

戦場で自軍戦車より強力なソ連のT-34、KV-1に遭遇したドイツ軍は両戦車を撃破できる7.5cm PaK40とそれを搭載した対戦車自走砲の開発を急ピッチで進めた。しかし肝心のPaK40の量産体制が整うまで時間を要することが判明したためドイツ軍はストップギャップとして独ソ開戦初戦に大量に捕獲したソ連製の7.62cm F-22師団砲に白羽の矢を立てた。ドイツ軍はF-22に対し照準器の変更、操作ハンドルの位置変更、マズルブレーキの追加、弾薬および砲尾の交換など自軍仕様にした改造を施しPaK36(r)として制式兵器とした。PaK36(r)は薬莖部が元のF-22のそれより大きくなったため、威力も向上し、T-34やKV-1を一撃で撃破できる性能を有していた。このPaK36(r)を搭載する車体としてII号D/E型と38(t)G型が選ばれた。II号D/E型ベースのマーダーII（制式名称ではない）は1942年3月頃から生産を開始し、既にII号火焰放射戦車として製作が進められていたD/E型車体150両がマーダーIIとして生産され、さらに前線から戻って来た52両のII号火焰放射戦車もマーダーIIとして再生された。

■アランホビー 1/35 マーダーII D

■制作・文：石井優二

■協力：パウマン

■Alan Hobby 1/35 Marder II D

■Modeled & Text by YUJI ISHII



ロシアのメーカー、アランホビーのマーダーIIはタミヤ、ドラゴンモデルとは異なり、II号D/E型車体にPaK36(r)を搭載したタイプをモデル化しています。ドイツAFVファンにはおすすめのアイテムと言えるでしょう。

■製作

アランホビーのキットは若干のバリやヒケが

見られますが、それらさえちゃんと処理すれば実車の雰囲気を良く捉えたキットに仕上がっています。

ところで考証的に疑問が残る部分があります。まず、本車のベースとなったII号戦車D型とII号火焰放射戦車には存在しない操縦手/無線手用のハッチが付いています。また資料では主砲弾薬の携行弾数は30発とされているのですが、キッ

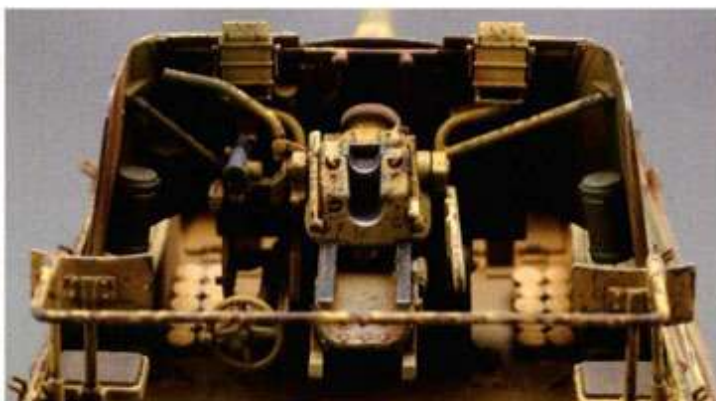
トでは38発となっています。

さらにキットではクリーニングロッドを砲架下に付けるようになっていますが、実車写真を見るとタミヤのマーダーIIと同様のものをエンジン上に固定しているようです。また、キットには入っていませんが、指揮車両などに増大型の無線機が付いていたと思われます。

以上の理由により戦闘室内の砲架下は大きく

▼OVMは鉄板の台座の上に専用の留め具を介して固定されている。▼アランホビーのマーダーIIは実車同様、II号戦車D型のキットパーツを流用している。





▼キットは操縦手/無線手ハッチを再現。車体上部のレイアウトが分かる実車写真がないので、キットのままとしている。



開口していたのではないのでしょうか。ただし、車体上面戦闘室内部を捉えた実車写真がないので断言はできません。よって作例はキットのままに組んでいます。完成後は余り気にならない場所ですし……。

主砲、足回りを除く車体はほぼストレートに組んでいます。以下の部分に手を加えました。
○履帯と転輪はモデルカステンの「II号D型履帯転輪セット」(品番K-29)に交換しました。
○キットのヘッドライトは中央部がヒケていた

ので、タミヤIV号戦車D型のパーツに交換。

○車体側面上部にある天幕シート固定用のタイダウンを手持ちのエッチングパーツで作製。また足掛け用のフックは0.4mm真ちゅう線で作り替えました。

○車体前面、左右フェンダー上の車外装備品の取り付け基部は、実車写真を見ると、ボルト止めされた薄い鉄板の上に付いています。この鉄板はプラバンとプラ材で作製し、アペールとエデュアルドのエッチング製OVM固定具を使って

装備品を取り付けました。

○車体前部のノテックライトとリアのライト、車間表示灯などは手持ちのジャンクパーツ使用。

○マフラーのメッシュはエデュアルドの「II号戦車D型」(品番35408)付属のエッチングパーツを使用。

○主砲PaK36(r)はアランホビーのパーツでも十分なのですが、組み立てやすさや防盾の薄さを考え、タミヤのマードーIIIのパーツにそっくり交換。ただし、マードーIIの防盾は溶接止めなの



嚴禁商業用途

請勿轉載至貪婪大陸



で、リベットを削り落とし（リベットは丁寧にカットしておけば、他のキット製作の際に流用可能）溶接跡を追加しました。また、防盾の固

定位置も違うので、作り直しています。さらに改造のついでにスライド防盾のリンクと射撃レバー、砲尾右側の安全ガード、防盾前面下部の

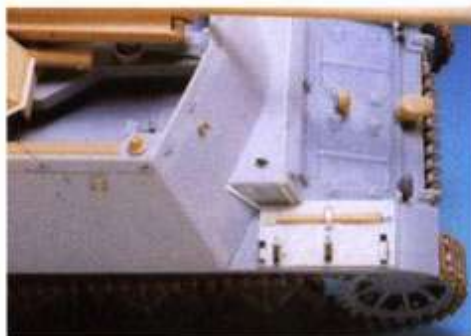
補強アングルを自作しました。
○主砲の取り付けはアランホビーの砲架を使用。ただし、そのままでは2mmほど主砲の位置が高



請勿轉載至貪婪大陸
嚴禁商業用途



▲OVMはタミヤの「IV号戦車車外装備品セット」のパーツを使用。
▼タミヤのマーダーIIIのPaK36(η)を使用。マーダーIIとは異なる個所の修整や砲架の加工などを行っている。



▲OVM取り付け板はプラバンで作製。留め具はアペールやエデュアルドのエッチングを使用。
▼OVMと車間表示灯などはタミヤのパーツ。マフラーカバーはエデュアルドのエッチングを使用。



▲ヘッドライトやノックライト、ホーンなどもタミヤのパーツを使用。
▼車体上面を写した実車写真がないので、詳細なレイアウトは不明。作例はキットのままとした。



▼車体側面の天幕シート固定用タイダウンはエッチングパーツ。足掛け用フックなどは0.4mm真ちゅう線で作製。



▼タミヤのPaK36(η)を載せるには多少の微調整が必要。アンテナ基部や弾薬コンテナはタミヤのマーダーIIIのパーツを使用。



くなってしまうので、砲架の足を約2mm切りつけています。さらに主砲が3mmほど前すぎるので、取り付け穴を3mm後方にずらしました。
○砲手席後方の天幕シート保持棒を真ちゅう線とパイプで自作しました。

■塗装

塗装は、ワルシャワ蜂起時に撮影された車両



を参考に3色迷彩で仕上げてみました。作業はいつもどおり全体にサーフェイサーを吹いた後、アクリル塗料を使って基本塗装を行っています。迷彩パターンは適当です。

実車の使用年数が割と長いので、使用感を出すためチッピングとサビを多めに描き込みました。足回りは写真を参考に市街地らしく泥を控えめにホコリっぽさを強調しています。



▲車体上部のタイダウン、フック、足かけなどを追加。
▼車体後部はキットの装甲板で覆ったタイプの例。真鍮メッシュで囲んだタイプも造られている。



請勿轉載至貪婪大陸
嚴禁商業用途

連合軍戦車の疫病神 マーダー対戦車自走砲

MARDER Self-Propelled Anti Tank Gun

フランス製車体のマーダー対戦車自走砲 マーダーI

MARDER I Sd.Kfz.135 7.5cm PaK40/1 auf GW. Lr. S.(f)

ドイツ軍はフランス戦での勝利により、大量のフランス製戦車車両を捕獲した。それらの大半は機動性能や装備、乗員配置、視察能力などに問題がありドイツ軍の運用にまったく合わなかったため、大半が二線級部隊の警備車両や牽引車両、自走砲のベース車両として代用された。ドイツ軍にとっては不十分な性能のフランス戦車だったが、唯一ロレーヌ牽引車のみは例外だったようで、300両がドイツ軍部隊で使用されている。本来、牽引車として造られた同車だったが、中央に機関室、車体後部に積載スペースを記した車体レイアウトは自走砲化にはまさに最適であり、多くの車両が各種火砲やロケットランチャー搭載型に改造されている。それらの中の1種としてPaK40を搭載したマーダーIが1942年5月～8月にかけて170両造られた。マーダーIはパーツ補給等の関係で大半はフランス戦線で活動する部隊に配備されたが、少数は東部戦線でも使用されている。

RPM社のロレーヌ牽引車バリエーションに待望のマーダーIが加わりました。他のマーダーに比べれば、マイナーな存在ですが、戦闘室を後方に配したスマートなシルエットはなかなかカッコよく魅力的ですね。アイアンサイドの1/35キットが絶版なので、ドイツAFVファンは本キット購入は必至でしょう。

■製作

このキットは若干組みにくい部分もありますが、仮組みしながら製作を進めれば問題はないでしょう。

まずは足回りのボギー部の組み立て。板バネに付くパーツ2はプラパンの細切りに変更。パーツ10は縁を薄くして車体のアタリ線より1.5mmほど下げて接着しました。上部転輪とその基部は接着位置が曖昧です。ボギー部と誘導輪を接着した後にバランスを見ながら接着しました。

車体正面下部パーツ7とパーツ8には実車写真

を参考にリベットを追加。パーツ36とパーツ32のリングのモールドを削り取る指示があります。戦闘室を合わせる際に干渉してしまうので、リベットのモールドも同様に削り取ってください。

車体上部パーツ31の点検ハッチのモールドが小さいのでプラパンで前方に7mmほど延長しました。また左側面にはスリットを再現。リベットのレイアウトも写真を参考に気になる箇所を修整しています。

右側面のハッチは厚いので、プラパンで作製。装備品パーツ58(多分パール?)はオーバーサイズです。プラパンを細く切って作り直しました。左右側面のパーツ51は、実車写真を参考に接着位置を下げています。リングはパーツ36から削り取ったものです。ジャッキの固定具はタミヤの「IV号戦車車外装備セット」のパーツを使っています。

RPMのPaK40も良くできていますが、作例は対戦車砲の砲身と揺架はドラゴンモデルの「7.5cm PaK40 Late Type w/Fallschirmjäger Anzio

1944]を使用しました。あくまでもディテールアップの一例だと思ってください。防盾はRPMのパーツを使用しますが、少々肉厚なので裏側周囲を削ってやると印象が良くなります。

戦闘室の小フックはロイヤルモデルのエッチング「Small handles」(No.278)を使用。履帯はフリウルモデルのメタル製連結可動式ロレーヌ履帯「Lorraine」(品番ATL-59)に交換。砲弾と空薬莖はタミヤの「マーダーIII用砲弾セット」を使いました。

■塗装

塗装はパッケージアートの冬期白色迷彩としました。マーダーIは西部戦線のイメージが強いのですが、東部戦線でも使用されています。

タミヤアクリルのダークイエロー+デザートイエローを基本色として全体に吹き付け、乾燥後デカールを貼りました。デカールはタミヤの「ドイツ車両マーキングデカールセット」から適当なものを選んで使っています。白色はホワイト



- RPM 1/35 マーダーI対戦車自走砲Sd.Kfz.135 東部戦線1942/43
- 製作・文：長谷川高朗
- 協力：パウマン、M.S.モデルズ
- RPM 1/35 Marder I 7.5cm PaK40/1 auf GW. Lr.S.(f) Sd.Kfz.135
- Modeled & Text by TAKAO HASEGAWA



嚴禁商業用途

請勿轉載至貪婪大陸



▲ 車体部分は既に発売されているロレーヌ・シュレツパーのパーツをそのまま使用している。



▼特徴的な大型防盾。プラバンで一部追加・修整しているが基本的な形状は間違なし。



請の轉載至貪婪大陸
嚴禁商業用途

▼エンジンを中央に配し、後部に積載スペースを設けていたローリー牽引車をベースにしたため、洗練されたデザインに仕上がっている。



▲戦室室内はあっさりとしている。実車写真を参考に（といっても内装全体が写っているものはないが）ディテールアップしたいところ。

ト+デッキタンの混色を筆とエアブラシを併用して塗りました。

ハンプロールの83マットオーカー+26マットカーキでドライブラシとチッピングを施し、迷彩色の剥がれを表現しています。

車体下部はタミヤアクリルのフラットアース+レッドブラウン+ブラックで泥汚れを表現。さらにスターダストウェザリングピグメントのダークアース+サンディダストをMIGプロダクションのシンナーで溶き、塗り付けています。



嚴禁商業用途

請勿轉載至貪婪大陸



▲履帯はフリウルのメタル製造結式「Lorraine」(品番ATL-59)に交換。
▼車体前面装甲板やディファレンシャルカバー周囲にリベットを追加。



▲車体前部上面の点検ハッチはサイズが違っているので、プラバンで作製。
▼PaK40はよりディテールの仕上がり良いドラゴンモデルの「7.5cm PaK40 Late Type w/Fallschirmjäger Anzio 1944」の砲身と砲架部分のパーツを使用。

▲車体右側の点検ハッチとバールをプラバンで作製。
▼戦闘室周囲の小フックはロイヤルモデルのエッチング「Small handles」を使って再現。

▲主砲防盾はキットのパーツを使用。防盾内側の周囲を削り肉厚を薄くすると印象が良くなる。
▼板バネに付くパーツ2はプラバンの細切りに変更。上部転輪はボギー部と誘導輪を接着した後にバランスを見ながら接合するとよい。



請勿轉載至貧巷大陸
嚴禁商業用途



▲塗装は下地のジャーマングレーを塗装し、その上にイエローブラウンを吹き、部分的に色を剥がして再現。



請勿轉載至貪婪大陸
嚴禁商業用途

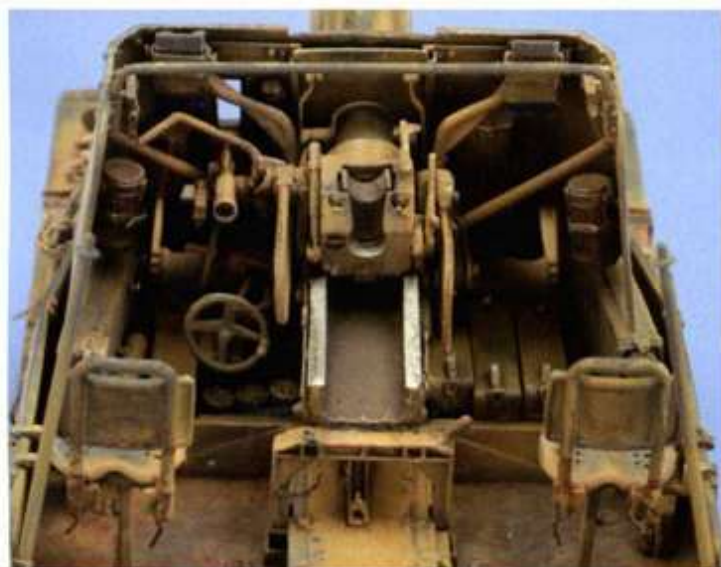
▲模型で見ると、下地のジャーマングレーが所々露出したサンドカラー単色迷彩は、砂漠ではかなり効果的な塗装であることがわかる。



▲OVMの留め具などはアペールのエッチングパーツを使用。

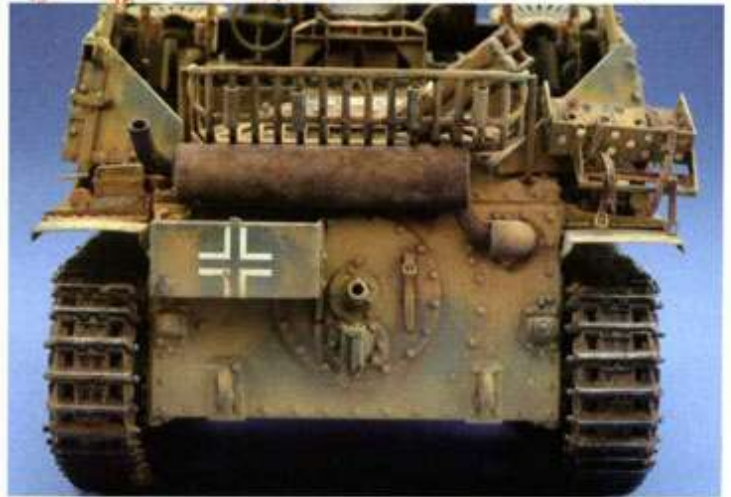


▲ターレット周辺は、高品質なK58のレジン製パーツに交換。



請勿轉載至貪婪大陸
嚴禁商業用途

連合軍戦車の疫病神 マーダー対戦車自走砲
MARDER Self-Propelled Anti Tank Gun



▲ K59のディテールアップセット
[Mardertill resin turret replacement & detailset]。ターレット、砲、トラベリングブロックはレジン製、砲身はアペールの金属製、さらにアペールのエッチングパーツがセットされている。



▲履帯はモデルカステンの38(t)戦車用を使用。
▼フェンダーや箱組みのエッチングパーツはハンダで補強しておくといい。



▲ターレット、砲尾まわりなど細かく再現されたK59のレジン製パーツ。
▼ターレット下方の砲弾コンテナもエッチングパーツでディテールアップ。



▲▼エッチングパーツはアペール製を使った。



請勿轉載至貧替大陸
嚴禁商業用途

連合軍戦車の疫病神 マーダー対戦車自走砲

MARDER Self-Propelled Anti Tank Gun

念願のPaK40を搭載した38(t)対戦車自走砲 マーダーIII H型 MARDER III Sd.Kfz.138 7.5cm PaK40/3 auf Fgst.Pz.Kpfw.38(t) Ausf.H

1942年5月、陸軍兵器局はBMM社に対し、7.62cm PaK36(r)に替わり、7.5cm PaK40を搭載した対戦車自走砲の開発を要請した。すでに同年3月に兵器局からの要請で試作したIII号突撃砲用7.5cm StuK40を搭載した車両をリファインする形で作業は進行し、7月に試作車が完成した。PaK40搭載のマーダーIII H型は1942年10月末から生産がはじまり、1943年5月までに275両が完成、さらに前線から戻された中古の38(t)戦車から336両が改造された。1942年12月から東部戦線に投入、1943年にはチュニジア戦線にも送られ、さらにイタリア戦線において

も使用された。

Sd.Kfz. 139 Pzjäger Marder III

ITALERI



■イタレリ 1/35 Sd.Kfz.139 マーダーIII H型

■トライスター 1/35 ドイツ38(t)戦車E/F型

■制作・文：七星 明

■Italeri 1/35

Sd.Kfz.139 Pzjäger Marder III

■Triostar 1/35

German Panzer Kpfw 38(t) Ausf.EF

■Modeled & Text by MEI NANAHOSE



イタレリのマーダーIIIは、発売以来30年以上も経つ名作です。タミヤのマーダーIIIシリーズの存在で、今ひとつ影が薄くなっているのが、タミヤとは異なるH型のキットであり、かつてはタミヤのマーダーIIと並ぶ貴重なドイツ対戦車自走砲のキットでした。現在の目で見るとさすがにディテール表現などに甘さが見られます。

今回はイタレリのキットと最近発売されたトライスターの38(t)戦車EF型の車体、ドラゴンモデルのPaK40を組み合わせて製作しました。イタレリのキットを使う意味があるのか？と言われてそうですが、戦闘室をプラバンでスクラッチするのは大変ですし、残ったパーツはいずれ何かに使用して成仏させてやるつもり……。

しかし、作ってみて実感したのはPaK40の大きさと、よくこんな小さな車体に搭載したものだと感じてしまいます。38(t)の車体中央に砲を配置したためさすがに戦闘室は狭かったようで、バラバラに配置された砲弾架がそれを物語っています。

請勿轉載至貪婪大陸



▲車体は基本的にはトライスターのキットをそのまま組めばよい。非常に出来のよいキットなので、最小限のディテールアップパーツ使用で済む。



▲CVMの留め具はアペールのエッチングパーツなどに交換。



■製作

まず車体から組んでいきました。本来マードーIII H型は38(t)G型の車体をベースに新造されましたが、生産数の半数近くが既存の38(t)戦車を改修したものとなっており、G型以前の形式の特徴を持つものも見られます。作例で使用したのはトライスターのEF型ですが、これは製作時にこれしかなかったからです。現在店頭ではG型のキットも売られているので、今から製作しようという方はG型を使用してください。もっともEF型も少しの改造程度で、問題なく改造ベースにすることができます。

トライスターのキットは、決定版とも言えるほど良くできているので、ほぼストレートに組んでいます。ただし、フェンダー上の装備品類

およびその配置はかなり変化しているので、アペール「Pz.Kpfw.38(t), Ausf.G」(品番35048)のエッチングパーツやプラ材を利用して作り直しました。なお、装備品の配置は車両ごとにかなり変化しており、予備履帯がもっとも多いものや雑具箱が付いていない車両もあります。フェンダー前端部に38(t)G型のようにノテックライトが付いています。キットの不要パーツD19を使

用しました。

イタレリのキットは、車内が余り再現されておらず、エンジンルームとの隔壁と操縦手および無線手席がパーツになっているくらいです。ただし、実車は無線手席は取り外されて、砲弾の弾薬架が新設されているようです。作例では、トランスミッション、ドライブシャフト、弾薬架など、見えそうな箇所のみ適当にスクラッチしています。イタレリのキットには、後部の弾薬架パーツがセットされており、車体隔壁の左側に取り付けるように指示されていますが、実車写真の中に右側の操縦手席後方に付いているように見えるものがあるので、それに従いました(博物館の実車は右後面にあるのですが、ただ置いてあるだけのように見えます)。

またキットには無線機用ラックのパーツも用意されており、戦闘室上部右側面に取り付けるように指示されていますが、実車写真ではこの場所は弾薬架が設置されています。そこで弾薬架をプラ材でスクラッチしました。なお無線機ラック自体は装備箇所が分からず、取り付けていません。設置するとすれば、スペースの関係から砲手席の下になるのではないのでしょうか。

次は戦闘室の組み立て。戦闘室の両側口がかなり大きく開いており、また実車は斜めに切り欠いた形状となっているので、プラバンを継ぎ足し形を修整しました。天板上にはMG34を装備している車両も見られるので、作例もそれを再現。

エンジンルーム上の左右に特徴的なバンチングプレートが付きます。作例では、イタレリの



請勿轉載至貪婪大陸
嚴禁商業用途

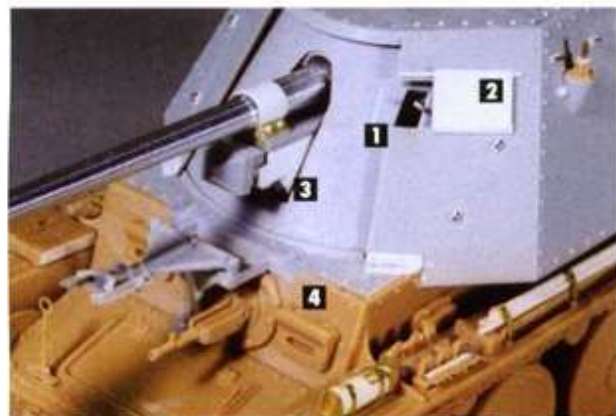
パーツをそのまま使用しましたが、実車では穴の列がもう3列多く、そして穴の大きさはもう少し小さくなっています。中央部分には砲の固定具が、上部装甲板をくり抜いて設置されており、同様に開口部を開けてからブラバンで作製しました。

PaK40はドラゴンモデルの「7.5cm PaK40 Late Type w/Fallschirmjäger Anzio 1944」を使用。このキットも非常に出来が良いので、ほぼそのまま組み立て、省略されているディテールの一部をブラバンで追加しました。砲身はキットのままでも十分なのですが、アペールの「German 75mm Barrel for PaK40-early model」(品番35L19)に交換。この金属砲身はシャープな真ちゅう製のマズルブレーキなどすぐれものです。

マードーIII搭載のPaK40は一見すると通常の

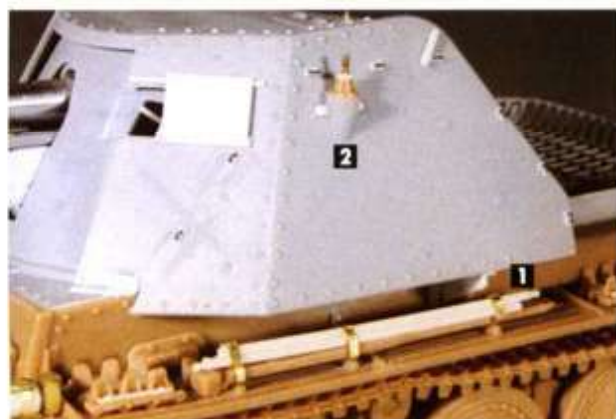
タイプと同型のように見えますが、揺架の防盾前の部分に装甲板が装着され、上部の開口部分も塞がれています。そこで、ブラバンを使って再現しました。

さて、戦闘室装甲板を車体に取り付けるわけですが、イタレリのトラベリングロック基部が一体となった車体天板パーツ76Cはトライスターの前面装甲板C25側を切り欠いて接着。その際、トラベリングロック基部の前面が車体側よりも少し出るように注意します。問題なのは戦闘室の側面装甲板の取り付けです。防盾と天板ともに一気に組み上げ、その際、天板と防盾パーツとの位置、特に防盾パーツとの隙間が上下に均一で、装甲板下端のラインが車体上面の部



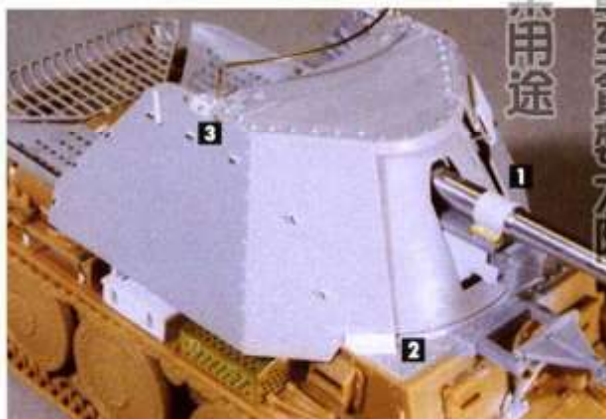
◀1: 照準口の開口部が大き過ぎるため、ブラバンで小さく。右側にブラ棒を追加。2: 装甲シャッター(?)はブラバンで作製。3: 砲の揺架部分側面に追加された装甲板をブラバンで再現。4: 前面装甲板はG型に準じてリベットの数を減少。

▶1: 消火器はアペールのエッチングとブラパイプで作製。2: クリーニングロッドが装備されているので、ブラ棒で自作。3: 防水シート固定用の小フックをブラバンと真ちゅう線で作製。



◀1: 装甲板の支持架をブラバンで作製。2: アンテナ基部をブラ棒で作製。基部はタミヤのIV号戦車車外装備品セットより。

▶1: 主砲の固定部をブラバンで作製。2: 戦闘室前面下部の固定板もブラバンで自作。3: キットのアンテナ基部をブラバンで埋めリベット追加。



請勿轉載至貪婪大陸
嚴禁商業用途

分と平行になるように慎重に車体と接着しました。作例では、少し接着位置が間違っており、後端を0.5mm程度上げる必要があったようです。

■塗装

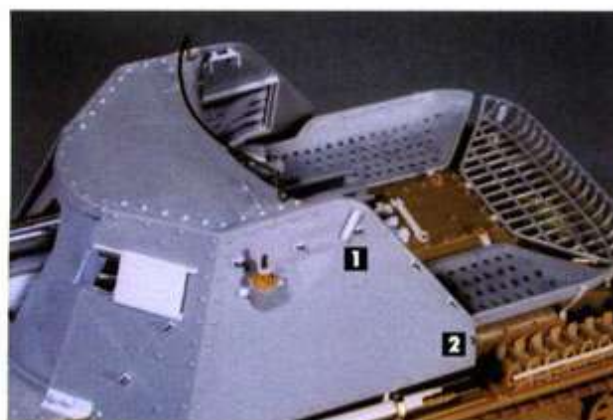
マーダーIII H型は1942年11月から生産が始まり、終戦まで戦車猟兵の中核車両だったため、初期のジャーマングレー単色から北アフリカ戦

線仕様、後期の3色迷彩まで様々な塗装バリエーションが存在しています。作例は3色迷彩を選択。より後期のダークイエローの塗布面積が少ないものとしました。

基本塗装は、いつもと同じくタミヤアクリルを使用。ダークイエローはXF-59デザートイエロー+XF-60ダークイエローを混ぜたもので塗装。グリーンとブラウンはXF-58オリーブグ

リーンとXF-64レッドブラウンを使っています。ホワイトとイエローで明度を上げ、ダークイエローに関しては塗布面積が少ない場合、彩度が低く見えがちなので、通常よりも黄色味を増しています。

基本塗装終了後、エナメル塗料でウォッシング、チッピングなどを、バステルでウェザリングを施して仕上げました。



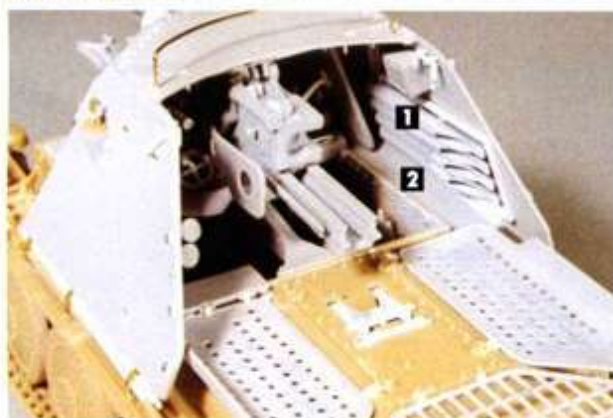
◀1: 防水シートを支えるための棒を差し込むロッドをプラ棒で作製。2: 防水シート固定用の小フックをプラバンと真ちゅう線で作製。

▶1: イタリアのパーツは長さが合わないで、長さを調整。2: 弾薬箱はアペールのエッチングパーツで再現。3: ここに弾薬箱を追加している車両が多い。



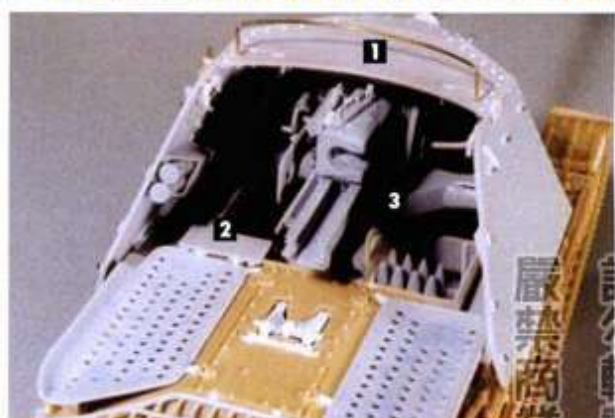
◀1: ジャッキの固定基盤はプラバンで作製。留め具はアペールのエッチング。

▶1: 支柱をプラ棒で追加。ただし、両方とも支柱が付いていない車両もある。2: ペリスコープの取り付け基盤をプラバンで作製。3: 砲架パーツは下方を削って高さを修整。



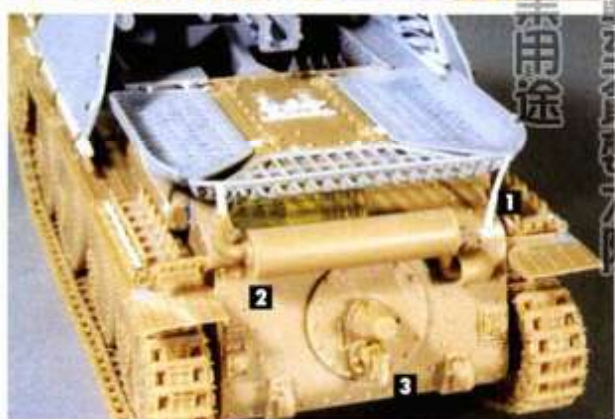
◀1: 弾薬架をプラ棒とプラバンで自作して追加した。2: 戦闘室装甲板の取り付けボルトを追加。

▶1: 天板の手すりりを0.5mm真ちゅう線で追加。2: 写真の椅子はキットのままだが、後にスクラッチしたモノに変更。3: 車体内部は過度にスクラッチした。



◀1: 砲の固定部をプラバンでスクラッチ。2: エンジンメッシュはアペールのエッチングパーツを使用。3: 後部右側上蓋の尾灯は付いていない車両が多い。

▶1: バスケットの支持架はプラバンで作製した。2: 発煙筒の取り付け基盤を削り取る。3: 牽引フックはキットに不要パーツとして入っているものを使用。



請勿轉載至貧替大陸
嚴禁商業用途



▲戦闘室から見えるトランスミッションや操縦手席などを自作して追加。
▼アクセントとして乗員用のヘルメットをぶら下げてみた。



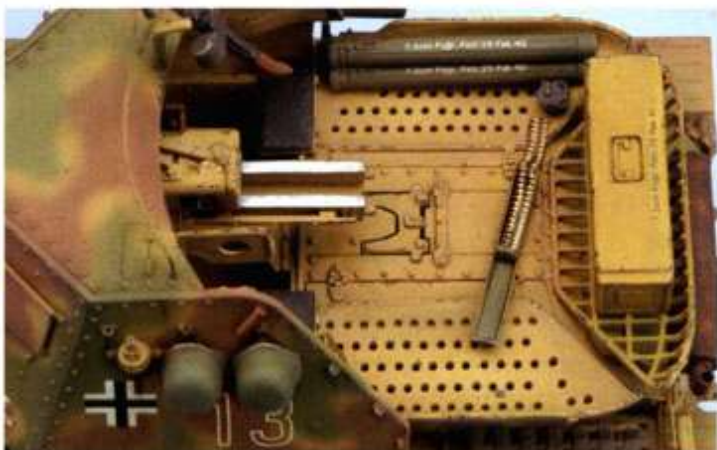
▲戦闘室側面の取り付けボルトなどを追加。



▲右側の弾薬架を追加した。



▼戦闘室天板にMG34と前方の手すりを追加。



▼砲弾コンテナやMG弾薬箱を配置。



連合軍戦車の疫病神 マーダー対戦車自走砲
MARDER Self-Propelled Anti Tank Gun



請勿轉載至貪婪大陸
嚴禁商業用途

連合軍戦車の疫病神 マーダー対戦車自走砲

MARDER Self-Propelled Anti Tank Gun

念願のPaK40を搭載した38(t)対戦車自走砲 マーダーIII M型

MARDER III Sd.Kfz.138 7.5cm PaK40/3 auf Fgst.Pz.Kpfw.38(t) Ausf.M

1943年になると、BMM社はアルケット社の協力の下、38(t)戦車車台を自走砲専用車台に改設計する作業に着手する。同年2月に試作車が完成。マーダーIII M型の呼称が与えられた新型は、機関室を中央に移設し戦闘室を後方に配した自走砲らしいデザインに変更された。コンパクトな車体に強力な7.5cm PaK40を搭載した前H型は優れた車体だったが、M型は車体レイアウト変更によりさらに実用性が向上していた。PaK40搭載の対戦車自走砲としては申し分ない性能を持っていたマーダーIII M型は、1943年6月から直ちに量産に入ったが、早くも翌1944年6月には生産は終了し、生産数は当初の予定より少ない942両に留まった。すでに1944年4月から同クラスの主砲り戦闘能力の高い駆逐戦車ヘッツァーの生産がはじまっていたためである。



- タミヤ 1/35
ドイツ対戦車自走砲マーダーIII M
(7.5cm PaK40搭載型)
- 製作・文：篠原比佐人
- 協力：バウマン
- タミヤ 1/35
German Tank Destroyer Marder III M
- Modeled & Text by
HISATO SHIMOHARA



■製作

今回使用したキットはタミヤのマーダーIIIです。PaK36(r)搭載型とともに各部モールドの仕上がり、パーツの精度、組み立てやすさなどすべてにおいて優れたキットです。オープントップ車輦の場合、戦闘室内をまず製作して塗装後、車体に取り付ける手順が一般的だと思います。今回のタミヤのキットはパーツの合がよいので、いくつかのブロックに分けて塗装し、後に各部を組み立てていきました。このキットはタミヤ製品の精度と組み立て易さがありがたに感じられる良い例であると思います。

エッチングはキット付属のもののみ使っています。キットの出来の良さを極力活かすため、アフターパーツはモデルカステンの連結可動式履帯と真ちゅう製砲弾のみに止めました。大きな修整などは特にありません。極細ワイヤー、プラグコード、鉛シート、ブラバンなどを用いて偽装フックを含む細かい取手やライト用コード、無線機周辺の配線類、砲弾ラック周辺のなどのディテールアップを行いました。

フェンダーを薄く加工した後、ダメージ表現および泥とサビを再現しています。戦闘室内にある砲身固定クランプは車体前面にあるクランプに合わせるため使用状態に作り変え、ドライ

請勿轉載至貪婪大陸



連合軍戦車の疫病神 マーダー対戦車自走砲 MARDER Self-Propelled Anti Tank Gun

バースハッチのバッドはタミヤパテで再現しました。乗員の私物を満載している写真をよく見かけますが、フェンダー上によくあるキャンバス製？防水カバーを中心に多少追加してあります。

■塗装

ローアンバーのウォッシング以外は毎度おなじみのタミヤアクリルを使いました。下地にはサーフェーサーは使わず、直接レッドブラウンで

隅や陰になりそうな場所を中心に塗装を行い、また車体下部に関しては薄く溶いたジャーマングレイも使用しています。

基本色のダークイエローは色調が異なる3トーンを準備(白、青、黄色少量混ぜます)。車体下部が最も濃く暗めのトーンで塗装、次に側面、そして車体上部の順にトーンの明度をアップしていきました。

基本塗装終了後に薄めに溶いたグリーンとNATOブラウンで数回に分けて吹き付け迷彩を

行い、最後は先ほどのトーンの違うダークイエローで仕上げます。

チッピングは控えめに、しかし細かい傷は多めに施しています(筆とカッターを使用します)。また一部装甲板を修理交換したと設定してプライマー色で塗装してみました。

資料によりますと、マーダーIII M型の塗装は単色もしくは2色迷彩が多かったようです。しかし独自のパターンを使用した手の凝ったものも存在しており、大戦末期まで奮戦した本車の塗装に關しての選択幅はかなり広いといえるでしょう。

マーキングに関しては全くなし、もしくは国籍のみのものが一般的。車輛ナンバーが描かれているものはそれほど多くなかったようです。

■フィギュア

フィギュアの内、将校と彼と話している乗員はマスターボックス社(取り扱い:バウジン)の1/35『独・戦車兵1943-45No.2・将軍と戦車兵・3体入り』(品番MB3508)の2体を倒す



▲▼車体にいろいろ小物を載せてみた。こうした小物によって車両の使用感を演出することができる。▼排気管は焼けた感じとサビが浮いた状態を表現。



▲偽装フックを含む細かい取手などは極細ワイヤーで作製。

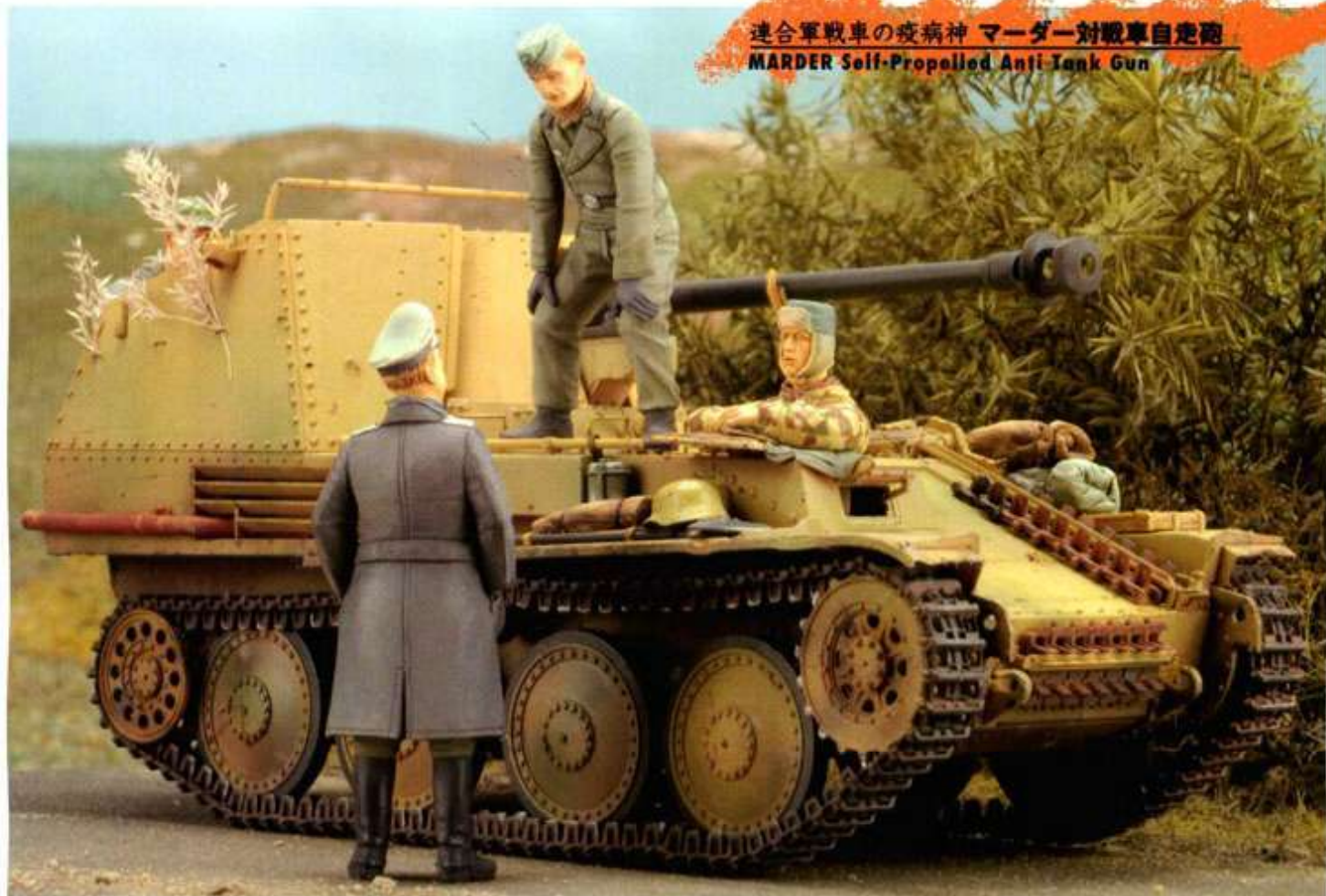


▲戦室はオープントップ式なので、内部もよく見える。
砲弾などの装備品の塗装も丁寧に仕上げよう。
◀▶無線機周辺の配線類、砲弾ラック周辺のなどをディ
テールアップ。



請勿轉載至貧替大陸
嚴禁商業用途

連合軍戦車の疫病神 マーダー対戦車自走砲
MARDER Self-Propelled Anti Tank Gun



▲フィギュア2体はマスターボックスの「独・戦車兵 1943-45 No.2・将軍と戦車兵」の2体を使用。
▲キットのディテールに手を加えている。

▼操縦手は頭部以外は自作した。

▼食事の乗員はドラゴンモデルのフィギュアを改造。パンを頬張った口元の表現に注目。



ます。

キットは控えめなモールドですが、ポケットやボタン類等細かい部分もしっかり再現されており素晴らしい出来です。表情、ポーズともに自然で、特に服のしわの感じは個人的に大変気に入っています。顔の表情も大変良いのですが、若干首が短いことやまた耳のモールドが消えているものが一部ありました。しかし、価格と出来、雰囲気と文句なしにオススメです。

半身のドライバーは頭部以外はほぼスクラッチ。食事の兵士はドラゴンモデルのフィギュアを改造して作りました。複数のフィギュアを使用する場合、装備品も含んだそれぞれの大きさなど（身長、武器、特にヘルメットのサイズ）に注意が必要です。各自の表情に変化が加えられ全体のリアル感が増すように思いますがいかがでしょうか？

請勿轉載至貪婪大陸



▲前方機銃を廃止していること以外は車体前部は九七式戦車後期生産車や九七式改と同じである。
▼戦室の装甲板は前面50mm、側面矢板は12mm厚である。



▲主砲は九〇式野砲を搭載。車輻に際して閉鎖器を小型化、後座長を短縮、砲口制退器を砲口補強リングに交換するなどの改修が施されている。



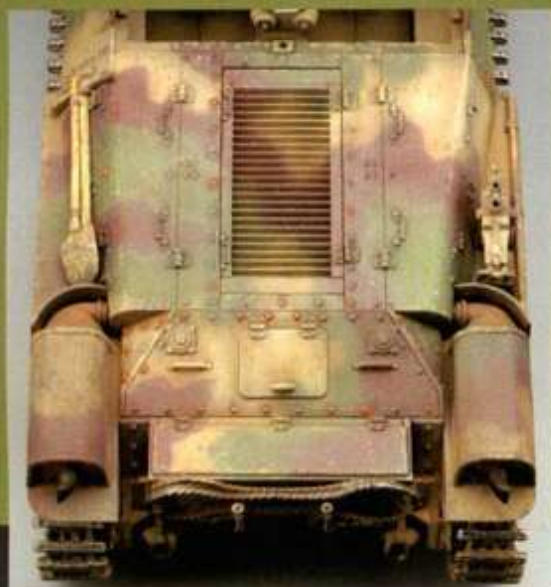
▲戦室装甲板が小さな初期生産車への改修もお勧め。
▼キットは、日本戦車独特の複雑な足回りを正確に再現している。



▼ベースとなった九七式戦車は後期生産車から冷却方式が改良され、機関室側面の形状が変更された。一式砲戦車も後期生産車を除き、九七式後期車体と同じである。



請勿轉載至貪婪大陸
嚴禁商業用途



▲履帯のみフリウルのメタル製造結式に変更。



▲▼戦闘室内も少ないパーツで再現されている。



請勿轉載至貪婪大陸
嚴禁商業用途



請勿轉載至貪婪大陸
嚴禁商業用途

ダークイエロー単色塗装をリアルに仕上げる ハウ・トゥ・ペインティング! 北アフリカ戦線のIII号 戦車L型

本誌 Vol.34 において、1/72 III号戦車の白色冬期塗装と1/48 T-34/76のダークグリーン塗装を独自の手法でリアルに仕上げたルチアノ・ロドリゲス氏が、再びドイツDAKのダークイエロー単色塗装にチャレンジする! ウォッシング、ブラッシング、チッピングなどなどAFVモデラー必見テクを紹介!



■タミヤ1/48 ドイツIII号戦車L型
■製作・文:ルチアノ・ロドリゲス
■Tamiya 1/48 Panzerkampfwagen III Ausf. L (Sd.Kfz. 141/1)
■Modeled & Text by Luciano Rodriguez



How to Painting of Pz.III Ausf.L in North Africa



嚴禁商業用途

請勿轉載至貪婪大陸



▲左側のフロントフェンダーは外れた状態にしてみた。



▲アンテナは全周線。機関室の吸気口にはエッチング製のメッシュを装着。



▲機関室後部にプラバンでジェリカン・ラックを製作した。

▼砲塔上面両側に付く取っ手は鋼線に変更。防盾の増加装甲板左右側面に小さな穴を開いた。



請勿轉載至貪婪大陸
嚴禁商業用途



▲フェンダーの一部を取り外し、使い込まれた感じを表現。
▼工具留め具のU字形のクランプは伸ばしランナーで作製。

▼機関室後部の積載物はタミヤのパーツの他に自作パーツやバーリントンのレジン製パーツを使用。



■製作

今回はタミヤ 1/48 MMシリーズのⅢ号戦車L型を製作。1943年初頭のチュニジア戦線での同車を再現してみました。

このⅢ号戦車も他の1/48MMシリーズ同様、高品質なキットに仕上がっています。箱の中のパーツだけでも十分な完成度ですが、作例は少しばかり手を加えています。

左フェンダーの前部と右フェンダーの後部をカット、戦車が使込まれた状態を表現し

した。フェンダーをカットした後部右側面の車体上下接続部をブラバンとボルトパーツを使って追加・再現しています。また、工具留めのU字形クランプを作り替え、アンテナは細い金属

線で作製。機関室後部にブラバンで作製したジェリカン・ラックを追加。機関室左右の吸気口にはライオン・ロアのエッチングセット『Ⅲ号戦車突撃砲B型』のメッシュ・グリルを装着しました。

砲塔は、上面両側に付く取っ手を銅線で作製。防盾の増加装甲板の左右側面に小さな穴を開孔しています。

塗装は、前述のように1943年初頭、チュニジア戦線の車両を再現。塗装の詳細は次ページの「塗装工程」をご覧ください。



嚴禁商業用途

請勿轉載至商業大陸

ロドリゲス氏の塗装工程：車体上部の塗装



▲まずエアブラシで基本色を塗装。ダークイエローはタミヤアクリルのXF-72茶色とXF-59デザートイエローを混ぜた塗料を全体に吹いた。



▲基本色にXF-59とXF-2フラットホワイトを少量加えた色で車体各部のハイライトを表現していく。



▲高塔側面とゲベックカステン後部に車両ナンバー、車体後部にバルケンクロイツのデカールを張る。デカールを張る際はマイクロセットやマイクロソルなど専用の軟化・定着剤を使用。



▲ファレホのアクリル塗料を使って車載工具・備品類を塗装



▲タミヤエナメル XF-64 レッドブラウンと XF-1 フラットブラックを混ぜてシンナーで希釈したものでディテールのアウトラインやパネルライン、凹部分などを色付けする。



▲エナメル・シンナーを平筆に浸し、前の工程で色付けしたディテールの輪郭を調子を見ながらボカしていく。シンナーはきれいなものを使用すること。



▲ファレホのアクリルカラーを使用して車体各部にチッピング（塗料割れ）とスクッチ（擦りキズ）を描いていく。注意点はスケールにあった表現を心掛けること。



▲相当使い込まれた感じを再現するため、筆を使ってファレホのダークグレイでダークイエローの下地のバンツァーグレイが露出した状態を表現していく。



▲シンナーで希釈した茶系色（タミヤエナメルXF-9ハルレッドやXF-10フラットブラウン）でフィルタリングを施す。場所によっては色調を変えていくとより効果的



▲水でかなり希釈したタミセアクリルのXF-57パフなどで
水平面を濡らすような感じで付着させていき、ホコリ汚れ
“ダスト”表現を行う。



▲さらに色調が異なるアクリルカラーを希釈して汚れをさらに強調したり、サビやオイル染みなども加えていく。



▲最後に鉛筆の黒鉛をエッジ部分などに擦りつけて、金属感を表現する。

車体下部・足回りの塗装



▲車体上部の塗装と併行して車体下部・足回りもペイントする。足回りは転輪のゴム部分から。細筆を使ってアクリル塗料で塗っていく。



▲次にダークブラウンで履帯を塗装。



▲エナメル塗料のXF-64とXF-1を混ぜて希釈した塗料でウォッシングして車体下部や足回りディテールを強調する。



▲前工程のベース色より明るい色を使って履帯をウォッシングする。



▲起動輪の歯や誘導輪の接触面、履帯のセンターガイドなど擦れて金属肌が露出する箇所はメタルカラー（写真はモデルマスターのメタリッツァーを使用）を塗る。



▲転輪表面や車体下部のサスペンションアーム、エスケープハッチなどにチッピングとスクラッチ表現を施していく。



▲足回りは塗料落ちが顕著な部分なので、下地のパンツァーグレイの露出をより強調して再現。



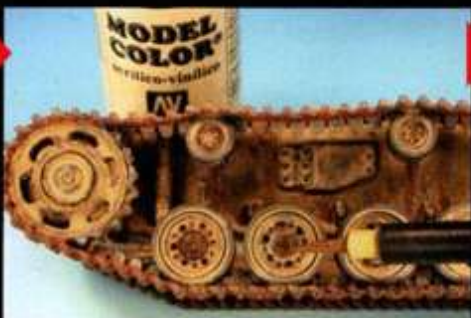
▲明るめのメタルカラーを使って履帯のエッジをドライブラシする。



▲車体下部側面にアクリル塗料のアースブラウンとMIGプロダクションのアクリルレジンを適度に付着させていく。乾燥後、さらに明るくしたり、暗くした色を加え色調に変化を付ける。



▲極度に希釈したタミヤアクリルのXF-57パフなどを使って足回り、車体下部側面にホコリ汚れ“ダスト”表現を行う。完全に乾くまで塗料が流れないように水平に保つこと。



▲転輪のハブなどに暗い色でオイル染みを再現していく。使い込まれた車体を表現する際は効果的な手法だ。



▲最後に履帯のエッジなどを鉛筆の黒鉛を擦り付け金属感を表現。



◀フィギュアはファレホのアクリル塗料で塗装。
▶ジェリカン、木箱、毛布などの植栽物は車体とは別に塗装して仕上げる。



各塗装工程における仕上がりの変化



▲組み立て完了、塗装前の状態。



▲タミヤアクリルのXF-72茶色+XF-59デザートイエローで混色したダークイエローを全体に吹き付けた状態。



▲基本色にXF-59とXF-2フラットホワイトを少量加入、車体各部にハイライトを入れたところ。



▲デカールを貼り、さらに車載工具や転輪、履帯などの細部を塗り分けた状態。



▲希釈したタミヤエナメル XF-64 レッドブラウン+XF-1 フラットブラックでウォッシング。



▲車体各部にチッピングとスクラッチを入れた状態。



▲下地のバンツァーグレイが所々露出した感じを表現。



▲ホコリ汚れ、オイル染みなどを入れて仕上げた状態。



▲別々に塗装したフィギュアと積載物を載せて模型は完成！

請勿轉載至貪婪大陸
嚴禁商業用途

My Life as a Modeler!

モデラー探訪：第6回

篠原比佐人さん

今月はマードラーIII M型を製作してくださった篠原氏を訪問。篠原氏はAFVとフィギュアに力をいれている。とくに自分なりの作り方や表現方法にこだわっているとか。

■まずは年齢、お住まいを。

今年40歳。大阪府豊中市在住です。前号のK2さんと同じバリの関西人です(笑)。

■篠原さんの本業は何ですか？

英語関連、英会話や翻訳、通訳などを仕事としています。しかしながら、最近は仕事としての模型濃度急増中です(笑)。

■なるほど、英語関係のお仕事ですか。それで海外のモデラーとの交流があったり、他模型誌で記事の英訳されているわけですね。ところで、初めてプラモデルを作ったのはおいくつの時ですか？ またその初アイテムは何でした？

小学校1年生の時だったと思います。初めて自分で作ったキットは、日本男児としては定番中の定番、『ゼロ戦』でした。スケールものではなく、昔よく売られていた100円くらいで4箱ぐらいいがセットになっていたものでした。たぶん……。

■模型の製作時間はどのようにして作っていますか？ 本業との両立はなかなか難しいのではないのでしょうか？

一人身ですので、ここ最近昼夜問わず自由な時間はほとんど模型製作につき込んでいます。本業は大事ですが、模型製作がメインになっている日もあります(笑)。

■現在のように本格的に模型製作を始めたのはいつ頃からですか？

高校卒業と同時に中断、やはり、その頃は他の誘惑が多過ぎましたね。しかし、2002年頃に再び模型にハマり始めて、いまもうドブブリと模型趣味に。まあ、いわゆる“出戻りモデラー”ってヤツです。

■好きな模型のジャンルは？ 特に好きなアイテムは？

フィギュアとAFVですね。とくにドイツ軍に興味があります。ドイツ軍ものは多種多様な迷彩が施されていますが、模型的に見て大変見栄えが良いですね。もっとも最近では連合軍のものも作る機会があり、ドイツ軍とは全く違った“良さ”を感じています。今後は連合軍のものにも力を入れていこうと思っています。また1930～40年代の車、そして同時代の飛行機にも興味があります。

■自分なりに実践している模型の作り方やこだわりなどありますか？

出来るだけ人と異なる“自分なり”の手法や材料を使用することによって自分らしさを表現しています。一目見て誰のものかわかるものを目指したいと思っています。例えばジオラマではどちらかと言うと協力的に扱われていた(自然を中心とした)“地面”の表現も手を抜かずフィギュア、そして車両同等にこだわって製作したいと考えています。

■これまでに作った模型の中で気に入っている作品、またこれまでに印象に残っている作品は何ですか？

最新作のドラゴンモデル社の8.8cm砲を使ったジオラマです。8.8cmFlaKやフィギュアのみならず、地面からストラクチャーまでジオラマを構成するすべてにわたってディテールに拘った初めての作品ですから、他のライターの方の作品の中では、特に塗装に興味のある私としては、高石誠氏の超リアルなタイガーやパンサー、フィギュアを初めて見た時はとても衝撃的でした。

■模型趣味の良いところは？

「ものを作りたい！」と思う欲求を一気に解消してくれるところでしょうか。締め切りなど場合によってはストレスになる時も最近では少々ありますが……(笑)。模型は組み立てるというだけでなく、塗装も含めた多種多様な技術が必要とする奥の深いものです。作り手の想像力次第でいくらでも広がる可能性があるところがとても魅力的ですね。

■では、模型趣味のマイナス点は？

ラッカーシンナーや接着剤、塗料など身体にとって余り良くない材料を多々使用すること。外で遊ぶ時間が少なくなること……。

■模型以外に趣味を持っていますか？

模型の他はすべてアウトドア志向で山登り、MTB、ローラーブレード、自転車旅行などやっています。

■最後に一言

模型はやはり作ってこそ、その本当の良さを感じることができるはず。周りにも“めんどくさ〜い”とおっしゃるの方が多いのですが、読者の方々は素晴らしい自分だけの作品をバンバン作っていただきたいものです。



▲作業机は2つ使っています。1つだとやはり狭くて……。右は工作専用、左が塗装専用の机です。



▲フィギュアばかり作っている割に戦車キットのストックも結構ありますよ。ストック数は150くらい。完成品はほとんど箱の中に入れて収納しています。また一部は模型店に展示中。



▲食品包装の塩ビ製トレイをパレットとして使用。複数の色を出しておける小さな塗料があり、アクリル塗料なら簡単に拭き取ることができるので大変便利です。塗装台としてコルクブロックを使っています。色を染めている紙は自作のカラーチャートです。

▼お気に入り、ホーネット社のヘッド・セット。多種多様な表情があり、どんなシチュエーションにも対応してくれます。しかし、模型誌では使われ過ぎの傾向あり……。



▲フィギュア用のパーツ類は、各部分ごとに分けて保管しています。



◀▶ 最近作った自信作。フィールドキッチンとラムケ旅団、SSのフィギュアです。



▼一番気に入っている作品がコレ、8.8cm FlaKのジオラマ。



My Favorites!

請勿轉載至負群大陸
嚴禁商業用途

NEW BOOK FINDER

おすすめ新刊・洋書ご紹介

今月の空モノ本の注目はフランス機モノ。さらにWWII日本海軍艦船や現用AFVに関する書物なども要チェック!

MONOGRAPHS No.24 Republic P-47 Thunderbolt Vol.3 No.25 Junkers Ju87 Vol.1

■Kagero刊 ■ポーランド語/英語
■No.24 90ページ&折り込み図面 No.25 122ページ&差し込み図面付属
■3990円(税込み) ■問い合わせ:ホビーデポットG



人気のモノグラフ・シリーズのNo.24はリパブリックP-47サンダーボルトのパート3。今回はP-47の後継生産タイプ、D-30~N、M各型の戦歴を。またNo.25はユンカースJu87Aの開発に始まり、B、R、D、G各型への変遷と戦歴。さらに後継機Ju187についても解説。両書とも多数の実機写真と1/72 & 1/48 図面による各型の構造、カラー塗装図(16機種)が掲載されている。変遷図面では各型の特徴、変更箇所についてもわかりやすく記載されているので、模型製作の際の注意点としても活用できる。付録として塗装用の1/32の塗装用マスクが付く。



TOPSHOTS No.26 PZL P.11c No.27 F-16C

■Kagero刊 ■英語 デカール付き
■No.26 42ページ/1470円 No.27 50ページ/1575円(税込み)
■問い合わせ:ホビーデポットG



ポーランド、カゲロウ社のディテール写真集。最新刊は、第二次大戦ポーランド戦闘機PZL P.11cと西側を代表する現用機ロックheed・マーチンF-16C。機体の各部分ごとに分け、多数のディテール写真を掲載。版型サイズが小さいので、模型製作時に傍らに置いて使用できるのも同シリーズの利点。とくにP.11cは資料が少ないので、同機のキットを作る予定がある方は品切れ前にゲットしておくことをおすすめしたい。さらにNo.26には塗装用マスク、No.27にはF-16Cポーランド空軍機の1/72、1/48、1/32デカールをセット。

SKYNNÉ SAMOLOTY FAMOUS AIRPLANES No.6 Fokker E.V/ D.VIII

■Kagero刊 ■ポーランド語/英語 46ページ
■1995円(税込み) ■問い合わせ:ホビーデポットG



空飛ぶカミソリと恐れられたフォッカーE.Vは、初期の事故のイメージを払拭するために途中で名称をD.VIIIと改めた。配備が始まってからわずか18日で大戦は終結したが、その短い期間にWW.Iドイツ最強戦闘機の称号を得た。言うなれば、大戦に間に合わなかった高性能機で、キットも多い。本書はポーランド空軍仕様E.V/D.VIII4機種の1/72、1/48、1/32デカール付属。価格も安く、お買い得な一冊。



WINDSOCK DATAFILE 118 HANSA BRANDENBURG D.I

■Albatros刊 ■英語 32ページ
■3087円(税込み) ■問い合わせ:西山洋書

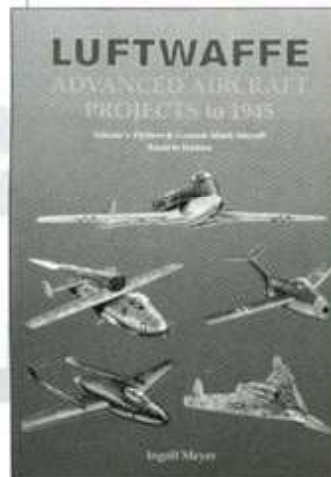


1916~1917年にかけて活躍したハンザ・ブランデンブルグD.Iは、かのエルンスト・ハインケルの設計で知られるオーストリア・ハンガリー軍戦闘機。複雑な構造の翼間支柱や小さな垂直尾翼、翼上のガンボッドなど特徴的な美しい機体で、オーストリア・ハンガリー軍トップエースのゴドウィン・ブルモウスキーの乗機にもなった。本書はいつもながらの豊富な写真、図面が満載。



LUFTWAFFE ADVANCED AIRCRAFT PROJECTS to 1945 Vol.1 Fighter & Ground-Attack Aircraft Arodo to Junkers

■Midland刊 ■英語 190ページ ■9230円(税込み) ■問い合わせ:西山洋書



またまた出ましたWWIIドイツ計画機の最新本。本書はシリーズのVol.1にあたり、アロッド社・ユンカース社(アルファベット順)が設計、開発計画していた戦闘機&地上攻撃機約150機種を収録。各機体はカラーイラストと3面図、機体解説、データページで構成されている。注目は実戦を想定したカラーリングとマーキングが描かれたカラーイラストだ。現在、インジェクション製、レジン製各スケールでかなりの数のWWII独計画機のキットが発売されているので、本書のカラーイラストはキット製作・塗装時の参考になるはず。



LUFTWAFFE IM FORCUS No.9

■Start刊 ■ドイツ語/英語 48ページ
■3003円(税込み) ■問い合わせ:西山洋書



第二次大戦ドイツ空軍機を扱った写真集シリーズの9冊目。今回も未公開写真多数掲載。とくに5/JG54のフーベルト・ミーテリヒ中尉(43機撃墜のエクセルテン)の愛機Bf109E-7「ブラック10」を捉えた鮮明な5枚のカラー写真はドイツ機ファン必見! イエローの機首、黒いマーク、スコアマークなど同機のマーキングの謎がよく分かる。その他にフォッケウルフFw58(偵察機)のカラー写真もある。



厳禁商用用途

請勿轉載至貪婪大陸

YELLOW SERIES
No.19 Yakovlev Yak-9U & P
No.20 Messerschmitt Me410
 ■Stratus刊 ■英語 No.19/112ページ No.20/120ページ
 ■4095円(税込み) ■問い合わせ: 西山洋書



ポーランド・ストラトス社のイエローシリーズの新刊は、Yak-9とMe410。どちらもそこそこ有名な機体であり、数社から1/72や1/48キットが発売されている。本書は当時の実機写真や1/72の図面・空軍図を交えて各機体を解説。さらに現存する実機のディテール・カラー写真多数を中心にディテール詳細図、構造図、カラー塗装&マーキング図(Yak-9は48機、Me410は29機)など模型製作に必要な資料の数々が1冊に凝縮されている。



WARBIRD TECH SERIES Vol.43
TUPOLEV Tu-95 BEAR

■Specialty刊 ■英語 104ページ
 ■2846円(税込み) ■問い合わせ: 西山洋書

ツポレフTu-95ベアはソ連・ロシア爆撃機としてはもっとも有名な機体。冷戦時から今日いたるもなお同軍において主力機として使用されている。開発から部隊運用、機体構造、さらにTu-142/114/115/116/126など派生型や輸送機型、電子戦用機、早期警戒機型といった各バリエーションなどについて多数のカラー・モノクロ実機写真や側面図を交えて詳細に解説している。巻末にも紹介されているトランベッター1/72のキットを製作する際にはぜひとも手元に置いておきたい1冊である。



FROM THE COCKPIT
No.1 WYVERN

■AD HOC刊 ■英語 68ページ
 ■4085円(税込み) ■問い合わせ: 西山洋書



新シリーズ第1弾は戦後直後に就役したイギリス海軍艦上戦闘攻撃機ウェストランド・ワイバーン。ワイバーンの開発から部隊配備、運用までを多数の実機写真を使って解説。ディテール写真資料の類ではないが、機体各部を捉えた写真も多く、断面と見比べながら機首にパーソナルマークを描いているカットなど面白い写真も含まれている。巻末にはカラー塗装図&マーキング図11機種を掲載。市場には出来の良いキットもあるし、ワイバーン・ファンは絶対買いの1冊。



Prototypen und Sonderfahrzeuge der Bundeswehr seit 1956 Band 2

■Motorbuch刊 ■ドイツ語 276ページ
 ■6594円(税込み) ■問い合わせ: 西山洋書

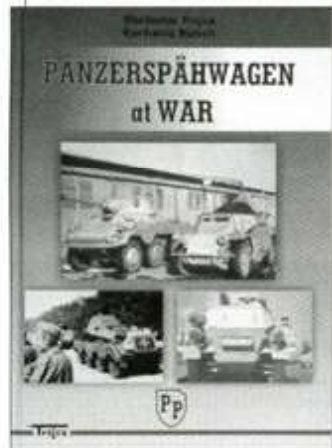
1956年以降、ドイツ連邦軍で造られた試作車両や特殊車両を多数収録。ユニモグや各種LKW(トラック)をベースとした車両が多いが、ファックスの4輪タイプやレオ1A3砲塔を搭載したダイムラーベンツの試作8輪装甲車、マードガー・ベースのレーダー管制車、レオ1車体に大型28cm X6 RS80ロケットランチャーを搭載した車両、マードガーのMG3リモコン機銃ターレットを搭載したM113、レオ2の前身であるカイラー戦車などなど、モデラーにとっては、キット改造やスクラッチのアイテムが満載! 本書はパート2なので、既に発売されているパート1と合わせて持っておくことをおすすめする。



PANZERSPÄHWAGEN at WAR

■Trojka刊 ■英語/ドイツ語 240ページ
 ■1万983円(税込み) ■問い合わせ: 西山洋書

第二次大戦ドイツ装甲戦車の写真集。ほとんど未発表モノというドイツAFVファン必見の本である。お馴染みのSd.Kfz.221、Sd.Kfz.222、Sd.Kfz.223といった4輪装甲車やSd.Kfz.231 6輪、Sd.Kfz.232 8輪装甲車はもちろん、Sd.Kfz.247や大戦後期の主力Sd.Kfz.234シリーズも多数の写真でしっかり網羅されている。写真が少なくモデラー泣かせの234/2ブーマでさえなんと16点もの写真を掲載。中には砲塔ハッチ部分のアップ写真なんてものまで収められている。もう絶対買いの1冊ですぞ。



New Vanguard No.123
Swimming Shermans

■Osprey刊 ■英語 48ページ
 ■2835円(税込み) ■問い合わせ: 西山洋書

ノルマンディー戦投入で知られるM4 シャーマンの水上浮行バージョン、シャーマンDD。クルセーダー、テトラーク、バレンタインなどをベースとしたDD戦車開発にはじまり、シャーマンDDの開発経緯。さらにノルマンディー上陸での使用状況、戦後の改良作業まで記述されている。このシリーズではお馴染みの当時の実車写真とカラーイラスト(13点)多数を掲載。内部構造が余り知られていないDD戦車の展開浮行スクリーンの構造を図解したカラーイラストは必見かも。



請勿轉載至貴替大陸
 嚴禁商標用途

Waffen-SS at War (1) The Early Years 1939-1942

Waffen-SS at War (2) The Late Years 1943-1944

■Concord刊 ■英語 52ページ
■1575円(税込み) ■問い合わせ:ハセガワ



コンコルド出版のWWIIモノ最新刊は第二次大戦ドイツのヴァッフェンSSの戦場写真集2冊。[Waffen-SS ~ (1)]は1939~42年、[~ (2)]では1943~44年まで各戦場で戦うヴァッフェンSSの姿を捉えた多数の写真が収められている。中ページには有名なボルステッド氏のカラーイラストも4点掲載。フィギュア・モデラーやジオラマ・ビルダーには写真、イラストともに参考になること間違いなし。価格もリーズナブルで言うことなし。



SPECIAL OPS Vol.38

■Concord刊 ■英語 64ページ
■1995円(税込み) ■問い合わせ:ハセガワ



現用特殊部隊にスポットを当てたシリーズの最新刊。Vol.38ではイラクで活動中のアメリカ海兵隊、ドイツ陸軍特殊部隊KSKのスナイパーチーム、スイス・チューリッヒ警察の特殊部隊スコープス、ギリシャ陸軍緊急展開隊、イスラエル国家警察対テロ部隊を紹介。最近の特殊部隊は戦術や任務の多用化に対応すべく、新型火器や最新機器の採用などにより著しく装備が変化しているが特徴。現用モノに興味ある方にとってはこのスペシャルOPSシリーズは最新情報を知るのに最適である。



REPLIC No.179

■D.T.U.Stari刊 ■フランス語/日本語訳付き 50ページ
■1365円(税込み) ■問い合わせ:三色書房

フランスの飛行機プラモデル誌。製作記事は、レベル1/32 三菱局地戦闘機「雷電」、プラネットモデル1/48 ドルニエDo22、イタリア1/72A-26Kインペーター。製作記事はカラー写真で各工程をわかりやすく解説。また雷電とDo22にはカラー塗装図。A-26Kには実機のディテール写真を併載。さらに新製品、新情報など内容はいつも盛りだくさん。



MODEL TIME No.121

■Auriga Publishing刊 ■イタリア語 74ページ
■価格未定 ■問い合わせ:西山洋書

イタリアの月刊模型専門誌。最新号は巻頭のドラゴンモデル1/35 SU-76改修のSG-122(a)をはじめ、GSIクレオス1/35 III号突撃砲F/8改修火筒放射戦車、アカデミー1/48 スホーイSu-37 フランカー、ニチモ1/200 日本海軍「初月」、オートコストルチオーネ1/32 ローランドC IIを製作。さらにイタリアの模型イベント・リポートや工具の使い方、製作テクニック紹介、新製品情報など。

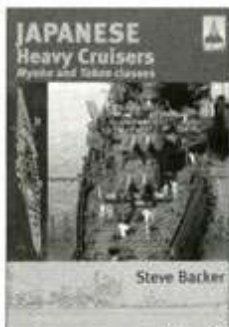


SHIPCRAFT

No.5 JAPANESE Heavy Cruiser Myoko and Takao classes

No.6 GERMAN S-Boats

■Chatham刊 ■英語 64ページ ■4725円(税込み) ■問い合わせ:西山洋書



艦船模型のモデリングガイド・シリーズ。No.5は日本海軍重巡洋艦「妙高」と「高雄」級を取り上げている。戦時中の戦歴に始まり、各メーカーから発売されているキット・リスト&キット解説、キットの製作ガイド、さらに市販のディテールアップパーツや専用塗料、フィギュア(Sボートのみ)、資料・書物類紹介など盛りだくさんの構成。戦時中の写真やカラー塗装図、図面などが掲載されているので、モデリングガイドのみならず、資料本としても多用できる。



TAMIYA Model MAGAZINE No.129

■ADH Publishing刊 ■英語/日本語要約付き 66ページ
■945円(税込み) ■問い合わせ:タミヤ

製作記事は、注目の新製品タミヤ1/35 シャーロットB1bisをはじめ、タミヤ1/24 ブジョー307WRC モンテカルロ05、ドラゴンモデル1/35 Sd.Kfz.251/21、モノグラム1/48 P-61 ブラックウィドウ。各製作記事はディテールアップや塗装の仕方を丁寧に工程を追って解説している。記事はさらに新製品や新刊情報、工具なども詳しく紹介されている。



Steel Art No.32

■Auriga Publishing刊 ■イタリア語 66ページ
■価格未定 ■問い合わせ:西山洋書

イタリアから発行されているAFV模型専門誌。最新号はイタリアAFV特集。製作記事はアウトコストルト1/35 ラフリーS15 6輪装甲車、同1/35 フィアット・ディーポ・トリポリ4輪装甲車、同1/35 フィアット3000戦車&フィアット18BRLトラック&運搬トレーラー。クルーリモデル1/35 プレタ61ハーフトラック、ヒストリカ1/35 TL37 4輪装甲車、MR/バリエー1/72 C1アリゴロ等々など。オールカラーで製作工程を詳細に解説。



(問い合わせ先) ※当コーナーで紹介した書物の問い合わせの際は、「マスターモデラーズ第39号を見て」と先方にお話しください。

■西山洋書 総代理店 池袋店
銀座店 〒104-0061
東京都中央区銀座3-7-13 成田屋ビル3F
池袋店 〒171-0021
東京都豊島区西池袋1-2-2 ウエストワン1F
神戸店 〒650-0021 兵庫県神戸市中央区三宮町
2-11-1 センタープラザ西館3F アクセルワーク内

Tel 03-3562-0820
Tel 03-3981-6301
Tel 078-332-3596

■三色書房 〒177-0041 東京都練馬区石神井町3-18-5-202
Tel 03-5910-7624
■タミヤ 〒422-8610 静岡県静岡市恵比寿3-7
Tel 054-281-1340/054-283-0003
■ハセガワ 〒425-8711 静岡県焼津市八幡3-1-2
Tel 054-628-8241
■ホビーデポットG 〒983-0047 宮城県仙台市宮城野区鎌吉町12-21
Tel 022-791-4020

Pick up the pieces!

新製品の収穫期、模型の秋の始まり！ タミヤ1/48 KV-2ギガント、ハセガワ1/32 Ju87D スツーカ、1/350 雪風“天一号作戦”、ドラゴン1/35 M1A1 AIM、トランペッター1/32 SBD-5 ドントレス、1/350 CV-3 サラトガ、モノクローム1/48 ワイバーンS.4、ビットロード1/700 CVN-68 ニミッツ……

■タミヤ ○タミヤ



▲1/72 ヴォートF4U-1 バードケージ コルセア ■インジェクションキット ■価格1575円 ■鳥かごのようなキャノピーを持つ最初の量産型が1/72でも登場。マーキングは4種類。



▲1/16 WWII ドイツ機関銃チーム装備車 (三脚架搬送) ■インジェクションキット ■価格1575円 ■MG42機関銃用三脚架を背負って行軍中のドイツ歩兵を再現。ヘッドは2種類を選択可。



▲1/12 ヤマハ YZR-M1 50th アニバーサリー バレンシア エディション ■インジェクションキット ■価格2940円



▲1/12 ヤマハ YZR-M1 50th フロントフォークセット ■全金属製 ■価格1260円



▲1/48 ソビエト KV-2 重戦車 ギガント ■インジェクションキット ■価格1995円 ■KV-1に続いて大型砲塔のKV-2が登場。新規パーツの砲塔は実車取材を行ってモデル化。



▲1/35 ドイツ重戦車タイガーI 初期生産型 第502重戦車大隊 122号車 ■完成品 ■価格1万290円



▲1/48 アメリカM4A1 シャーマン戦車 第1機甲師団 第13戦車大隊 8中隊 12号車 ■完成品 ■価格4620円



▲1/48 ドイツV号戦車パンサーG型 後期仕様 (キュストリン戦線) ■完成品 ■価格5040円

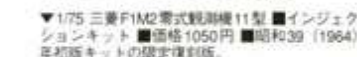


▲1/48 ドイツ駆逐戦車 ヤークトパンサー (後期型) 212号車 ■完成品 ■価格5040円

■ハセガワ ○ハセガワ



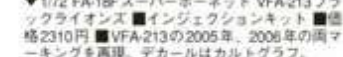
▲1/350 日本海軍 甲型駆逐艦 雪風“天一号作戦” ■インジェクションキット ■価格4410円 ■新パーツで沖波特攻時を再現。初回特典はメタル製アペンドジャー。エッチングも同時発売。



▼1/75 三菱F1M2 零式観測機 11型 ■インジェクションキット ■価格1050円 ■昭和39 (1964) 年初版キットの限定復刻版。



▲1/32 ユンカース Ju87D スツーカ ■インジェクションキット ■価格5880円 ■タンクバスターG型に続き急降下爆撃型のD型が登場。爆弾、増槽、ラックなどが新金型。



▼1/72 FA-18F スーパーホーネット VFA-213 ブラックライオンズ ■インジェクションキット ■価格2310円 ■VFA-213の2005年、2006年の両マーキングを再現。デカールはカルトグラフ。



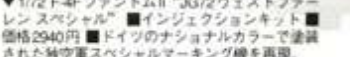
▲1/72 ランカスター B Mk.IV グランドスラム ■インジェクションキット ■価格5040円 ■グランドスラム10t爆弾などの新規パーツを加え、要塞攻撃用大型爆弾搭載型を再現。



▼1/72 F-14D トムキャット VF-2 バウンティハンターズ ラストクルーズ ■インジェクションキット ■価格3150円 ■F-14最後のマーキングを再現。LANTERNパーツを追加。デカールはカルトグラフ。



▲1/48 中島キ-44 二式単座戦闘機 鍾馭8型“飛行第85戦隊” ■インジェクションキット ■価格2520円 ■中国戦線の85戦隊を再現。撃墜王、若松中隊大尉のマーキングも2種類入る。



▼1/72 F-4F ファントムII “JG72 ヴェストファーレン スペシャル” ■インジェクションキット ■価格2940円 ■ドイツのナショナルカラーで塗装された航空軍スペシャルマーキングを再現。



▲1/350 三菱F1M2 零式観測機 11型 ■インジェクションキット ■価格1050円 ■昭和39 (1964) 年初版キットの限定復刻版。



▲1/48 A-4M スカイホーク “VMA-311 トムキャット” ■インジェクションキット ■価格2940円 ■アメリカ海兵隊 VMA-311 の機体を再現。マーキングはハイビジとロービジの計3種類。



▲1/48 CF-104 スターファイター “タイガーマイト” ■インジェクションキット ■価格3150円 ■カナダ空軍のタイガーマイト参加機を再現。機首と尾部リーダーのメタルパーツ入り。



▲1/48 南緯観測艦 宗谷“第一次南緯観測隊” ■インジェクションキット ■価格4820円 ■南緯観測に活躍した名艦。初回特典はメタル製主軸とカラー資料ガイド。11月予定。



▲1/72 MG-29 ファルクス “ドイツスペシャル” ■インジェクションキット ■価格2310円 ■東西ドイツ統一時の旧東ドイツ空軍MG-29のスペシャルマーキング2種類を再現。



▲1/72 B-26B マローダー ■インジェクションキット ■価格3360円 ■欧州や太平洋などで活躍したアメリカ重爆撃機。初期タイプのB/C型。12月予定。



▲1/700 日本海軍 重巡洋艦 古鷹/加古 ■インジェクションキット ■価格各2310円 ■日本初の新約型重巡のキットが格好のリニューアル。画像は古鷹。12月予定。



●ホビショー発表製品
▲1/350 南緯観測艦 宗谷“第一次南緯観測隊” ■インジェクションキット ■価格4820円 ■南緯観測に活躍した名艦。初回特典はメタル製主軸とカラー資料ガイド。11月予定。



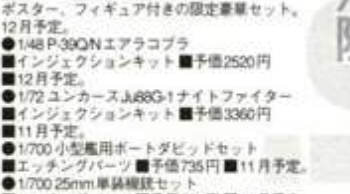
▲1/700 日本海軍 重巡洋艦 古鷹/加古 ■インジェクションキット ■価格各2310円 ■日本初の新約型重巡のキットが格好のリニューアル。画像は古鷹。12月予定。



▲1/48 A-4M スカイホーク “VMA-311 トムキャット” ■インジェクションキット ■価格2940円 ■アメリカ海兵隊 VMA-311 の機体を再現。マーキングはハイビジとロービジの計3種類。



▲1/48 CF-104 スターファイター “タイガーマイト” ■インジェクションキット ■価格3150円 ■カナダ空軍のタイガーマイト参加機を再現。機首と尾部リーダーのメタルパーツ入り。



▲1/48 南緯観測艦 宗谷“第一次南緯観測隊” ■インジェクションキット ■価格4820円 ■南緯観測に活躍した名艦。初回特典はメタル製主軸とカラー資料ガイド。11月予定。

請勿轉載至貪婪大陸
嚴禁商業利用

■ドラゴンモデル ○ハセガワ

M1A1 AIM



▲1/35 M1A1 AIM ■インジェクションキット ■価格4148円 ■リコイル可能メタル砲身。エッチングのほか、アンモケースなどオプションパーツ多数。
▼1/35 VI号戦車タイガー(P) “ゴルシェタイガー” (プレミアムエディション) ■インジェクションキット ■価格3990円 ■ゴルシェタイガーもプレミアムエディションで再登場。マジック履帯。新規ホイールなど。



▲1/35 M4A3E8 シャーマン サンダーボルトVII ■インジェクションキット ■価格4148円 ■車体上下、T-66 HVSSのマジック履帯。駆動輪2種類などの新金型を追加。
▼1/35 ドイツ 3cm対空砲 w/トレーラー ■インジェクションキット ■価格2205円 ■2cm Flakに続くバリエーション。マズルブレーキ一体型砲身などの新パーツを追加。



▲1/35 ドイツ 1号戦車 Ausf.A 初期型 ■価格2363円 ■1号対空戦車で予想されていた1号A型が登場。車体上面、誘導輪などが新規パーツ。
▼1/35 ドイツ空軍 第1野戦師団 ノボゴロド1944 ■インジェクションキット ■価格1628円 ■Gen2シリーズ最新作は大戦末期の空軍兵。空軍用バルカの超絶モデルがスゴイ!



▲1/35 Sd.Kfz.164 ナースホルン (プレミアムエディション) ■インジェクションキット ■価格3990円 ■マジック履帯付き。マズルブレーキ。ロードホイールなどを改良した再リリース。
▼1/35 スターリンググラードインフェルノ ■インジェクションキット ■価格1050円 ■スターリンググラード戦でのドイツ兵4体を新金型で再現。そのままジオラマ展開可能。



▲1/72 AAV-7水陸両用装甲車 “RAMRS” ■インジェクションキット ■価格1365円 ■AAV-7のアップデート型を新規パーツ多数を追加して再現。



▲1/72 Sd.Kfz.251/2 Ausf.C 自走迫撃砲 ■インジェクションキット ■価格1365円 ■リベット車体とBom迫撃砲 Grw34 を新規パーツで追加した自走迫撃砲型を再現。



▲1/32 P-51D ムスタング ■インジェクションキット ■価格4148円 ■ドラゴン初の1/32エアキット。キャノン砲など開閉選択式。デカールもカルトグラフ。



▲1/144 F-14D トムキャット VF-213 “ブラックアイオンズ” ■インジェクションキット ■価格998円 ■F-14の最後のマーキングを再現。デカールはもちろんカルトグラフ。2機入り。

■ドラゴンアーマー ○ハセガワ



▲1/72 タイガーI中期型 第507重戦車大隊 ウクライナ1944 ■完成品 ■価格1890円
▼1/72 IV号戦車L48初期型 ドイツ1945 ■完成品 ■価格1890円



▲1/72 Sd.Kfz.251/1 Ausf.C 第4装甲師団 東部戦線1943 ■完成品 ■価格1890円
▼1/72 Sd.Kfz.251 Ausf.C 第4装甲師団 東部戦線1943 ■完成品 ■価格1890円



▲1/72 M4A3(76)W シャーマン 第761機甲大隊 “ブラックパンサー” ドイツ ■完成品 ■価格1890円
▼1/72 IV号戦車L48初期型 第228戦車師団 ノルマンディ1944 ■完成品 ■価格1890円



▲1/72 M4A3(76)W シャーマン 第19機甲大隊 第9機甲師団 ベルギー1944 ■完成品 ■価格1890円
▼1/72 ドイツ T-34/76 第6装甲師団 第11戦車連隊 ロシア1943 ■完成品 ■価格1890円



▼1/72 M958 ハンビー “ガントラック” 第1歩兵師団 工兵旅団 イラク2003 ■完成品 ■価格1250円



■ドラゴンウィングス ○ハセガワ



▲1/72 メッサーシュミット Me262B-1a 10.NJG11 ドイツ1945 ■完成品 ■価格3990円



▲1/72 NSAOW F-16B ファイティングファルコン “ブロック15” ■完成品 ■価格3990円



▲1/72 メッサーシュミット Me109G-6 “ブロック1” 2.UJG27 オーストリア1944 ■完成品 ■価格175円

■トランペッター ○インターアライド



▲1/32 アメリカ海軍 SBD-5/A-24B “ダントレス” ■インジェクションキット ■価格1万3440円 ■ダントレス最終型の5型。陸軍型のA-24Bとのサイズの違いなども再現。



▲1/32 急降下爆撃機 SBD-3 ドントレス “ミッドウェー海戦” ■インジェクションキット ■価格1万3440円 ■ミッドウェー海戦の大逆転の立役者。ドントレス急降下爆撃機を再現。



▲1/144 ロシア空軍戦略爆撃機 Tu-95MS ベアーH型 ■インジェクションキット ■価格6090円 ■ターボプロップ戦略爆撃機 Tu-95の偵察型。冷戦時代には日本近海でもおなじみ。



▲1/144 ロシア空軍空中哨戒機 Tu-142MR ベアーJ型 ■インジェクションキット ■価格6090円 ■Tu-95の通信能力を強化したタイプ。1/144なので大きさは手ごろ。



▲1/32 アメリカ軍 エアクラフトウェポンセット
1 ■インジェクションキット ■価格6090円 ■同社のAアコルセアなどに最適なウェポンセット。各種ウェポン類がてんこ盛り。
●1/35 ソビエト戦車兵 砲弾搭載セット ■インジェクションキット ■価格1575円 ■同社のKVシリーズに最適な砲弾作業中の戦車兵フィギュアセット。ニワトリ付き。



▲1/32 ロシア軍 エアクラフトウェポンセット
■インジェクションキット ■価格8190円 ■同社のMG-29ファルクラムへのウェポン追加装備に最適。ランチャーも付属する。
▼1/350 イギリス海軍巡洋戦艦 HMS プッド ■インジェクションキット ■価格1万2600円 ■ビスマルク追撃戦で沈んだ悲劇の巡洋戦艦。通常版がエッチングパーツも付属。



▲1/72 M113ACAV兵員輸送車 ■インジェクションキット ■価格1575円 ■ベトナム戦争時にダナン地区に展開した車両を再現。



▲1/72 M113A1兵員輸送車 ■インジェクションキット ■価格1575円 ■“大酒呑み (Booze Hounds)”のニックネームを持つ車両を再現。



●1/350 グラマンF2F戦闘機 (6機入) ■インジェクションキット ■価格1260円
●1/350 グラマンF3F戦闘機 (6機入) ■インジェクションキット ■価格1260円
●1/350 カーチスSBCヘルダイバー急降下爆撃機 (6機入) ■インジェクションキット ■価格1260円
●1/350 ボートSBU偵察爆撃機 (6機入) ■インジェクションキット ■価格1260円



▼1/350 アメリカ海軍航空母艦 CV-3 “サラトガ” ■インジェクションキット ■価格1万2600円 ■レキシントンとともに戦前米海軍の2大空母として活躍。1920～30年代仕様でモデル化。
●1/350 カーチスBFCゴスホーク戦闘爆撃機 (6機入) ■インジェクションキット ■価格1260円
●1/350 グレートレイクスTG-2雷撃機 (6機入) ■インジェクションキット ■価格1260円
●1/350 プリュースターF2Aパッパロー戦闘機 (6機入) ■インジェクションキット ■価格1260円
●1/350 ボートSBU偵察爆撃機 (6機入) ■インジェクションキット ■価格1260円

■ホビーショー発売新製品
●1/16 アメリカ陸軍M16ハーフトラック “ミートチャッパ” ■インジェクションキット ■予価1万7640円
●1/35 アメリカ陸軍M1126歩兵戦車 ストライカー ■インジェクションキット ■予価2940円
●1/35 ドイツ軍IV号D砲台運搬車 ■インジェクションキット ■予価3360円
●1/35 ドイツ軍 重自走砲 ディッカーマックス ■インジェクションキット ■予価3360円
●1/35 ソビエト軍 T-62A中戦車 ■インジェクションキット ■予価2940円
●1/24 ホーカー ハリケーン Mk.I ■インジェクションキット ■予価1万2600円
●1/32 ノースアメリカンF-100Dスーパーセイバー ■インジェクションキット ■予価1万4490円
●1/32 メッサーシュミット Me262B-1a/U1 ■インジェクションキット ■予価7875円
●1/32 メッサーシュミット Me262A-1a (クリアバージョン) ■インジェクションキット ■予価6825円
●1/32 グラマンF6F-3ヘルキャット ■インジェクションキット ■予価7875円
●1/48 ホーカー シーホーク FGA Mk.6 ■インジェクションキット ■予価3990円
●1/48 グラマンF9F-2パンサー ■インジェクションキット ■予価3990円
●1/72 リパブリックF-105Dサンダーチーフ ■インジェクションキット ■予価3990円
●1/72 リパブリックF-105Gサンダーチーフ ワイルドウィーゼル ■インジェクションキット ■予価3990円
●1/72 ホーカー シーフューリー FB.11 ■インジェクションキット ■予価3990円

●1/72 ビッカーズ ウェリントン Mk.I ■インジェクションキット ■予価5040円
●1/72 カーチス P-40B/C キティホーク ■インジェクションキット ■予価2940円

■モノクローム・インターアライド

▶1/48 イギリス海軍ターボプロップ戦闘機 ウェストランド・ワイバーンS.4初期型 ■インジェクションキット ■予価5480円 ■好評を博したワイバーンが1/48で登場。モノクロームダイレクト販売のみ。10月発売。



■ホビーマスター ○インターアライド



▲1/48 キングタイガー (H) 武装SS第501重戦車大隊 “バルジの戦い” ■完成品 ■価格5040円
▼1/72 SBD-3 ドントレス VS-2 ヨークタウン搭載機 ■完成品 ■価格3360円



▲1/48 キングタイガー (H) 第511重戦車大隊 “カッセル1945年” ■完成品 ■価格5040円
▼1/72 MG-21 MF ボーランド空軍 “ビッグフィッシュ” ■完成品 ■価格3360円



▲1/72 SBD-2 ドントレス VMSB-241 “ミッドウェイ海戦” ■完成品 ■価格3360円
▼1/72 F-104C アメリカ空軍 47th TFW “リアリー・ジョージ” ■完成品 ■価格3990円



▲1/72 SBD-2 ドントレス VB-2 レキシントン搭載機 ■完成品 ■価格3360円
▼1/72 MG-21 MF ドイツ空軍 “UJ-1” ■完成品 ■価格3360円



■メリットインターナショナル ○インターアライド



●プラスチック製、低価格高品質の大型完成品シリーズ。
▲1/32 P-51D ムスタングIV “イグルス・イグル” ■完成品 ■価格1万290円



▲1/32 P-51D ムスタングIV “シャングリア” ■完成品 ■価格1万290円



▲1/32 BF109G-6 メッサーシュミット “エーリッヒ・ハルトマン” ■完成品 ■価格1万290円



▲1/32 BF109G-6 メッサーシュミット “ホワイター” ■完成品 ■価格1万290円

■ビットロード ○ビットロード

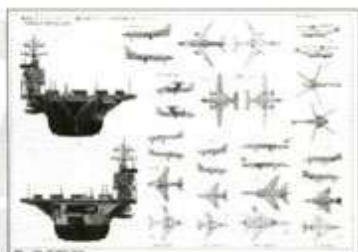
▶1/700 海上保安庁 スリも型監視船 PL-07 さつま ■インジェクションキット ■価格1890円 ■映画「Limit of Love 海狼」パッケージ。フルハル/ウォーターラインのコンパチキット。



▶1/700 海上保安庁 スリも型監視船 PL-05 はかた ■インジェクションキット ■価格1890円 ■映画「Limit of Love 海狼」パッケージ。フルハル/ウォーターラインのコンパチキット。



請 勿 轉 載 至 貧 乏 大 陸
嚴 禁 商 業 用 途



▲1/700 米海軍 空母CVN-68 ニミッツ 1975 ■インジェクションキット ■価格8190円 ■現用大型空母が1/700で登場。単なるスケールダウンではなく細部ディテールも改良。
▼1/350 海自ミサイル艇 PG-821 1号型 ■レジンキット ■価格5040円 ■海上自衛隊初のミサイル水中翼艇で3隻を建造。46ノットの高速を発揮する。

■ホビーショー発表新製品
●1/700 CVN-74 ステニス 米海軍ニミッツ級航空母艦 ■インジェクションキット ■価格8190円 ■11月下旬予定

●1/700 CVN-68 ニミッツ 2001 米海軍ニミッツ級航空母艦 ■インジェクションキット ■価格8190円 ■07年1月予定
●1/700 海上自衛隊おすみ型輸送艦 LST-4001 おすみ ■インジェクションキット ■価格4410円 ■12月予定
●1/700 海上自衛隊おすみ型輸送艦 LST-4003 におすみ ■インジェクションキット ■価格4410円 ■07年2月予定
●1/700 海自おやしお型潜水艦 おやしお ■インジェクションキット ■価格840円 ■11月予定
●1/700 米海軍シーフル級攻撃型潜水艦 シーフル ■インジェクションキット ■価格840円 ■11月予定
●1/700 米海軍ヴァージニア級攻撃型潜水艦 ヴァージニア ■インジェクションキット ■価格840円 ■11月予定
●1/700 海自ゆうしお型潜水艦 ゆうしお ■インジェクションキット ■価格840円 ■11月予定
●1/700 米海軍攻撃型潜水艦 ノーチラス ■インジェクションキット ■価格840円 ■11月予定
●1/144 日本海軍特殊潜航艇 海龍 ■インジェクションキット ■価格640円 ■11月予定
●1/700 日本海軍大和型戦艦 大和 (限定フルハルモデル) ■完成品 ■価格2万790円 ■12月予定
●1/700 日本海軍大和型戦艦 大和 (ミッドウェー海戦時、限定200個) ■完成品 ■価格2万790円 ■12月予定
●1/700 日本海軍大和型戦艦 武蔵 (最終時、限定100個) ■完成品 ■価格2万790円 ■12月予定
●1/700 日本海軍阿賀野型軽巡洋艦 阿賀野 (限定100個) ■完成品 ■価格1万2790円 ■12月予定



▲1/700 米海軍 ニミッツ級空母CVN-72 A・リンカーン 2005 ■インジェクションキット ■価格8190円 ■空母ニミッツ同型艦のリンカーン。こちらは2005年仕様。艦載機も現用タイプに変更。



▲1/700 米海軍 エセックス級空母 (長船体) CV-14 タイコンデロガ ■インジェクションキット ■価格4200円 ■エセックス級の艦首に銃座の張り出しを設けた長船体型の1番艦。ダズル迷彩がキツネ。
▼1/350 中国海軍ミサイル艇 ウェーブピアサー型 ■レジンキット ■価格6090円 ■中国海軍の新型ミサイル艇。遠方射撃のため双胴型を採用。ウォータージェット推進。



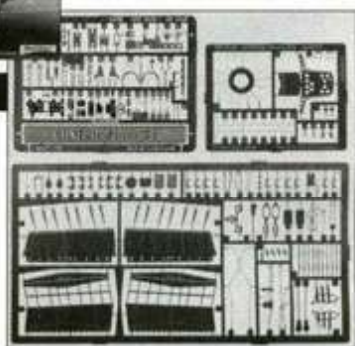
▲1/700 米海軍 エセックス級空母 (長船体) CV-19 ハンコック ■インジェクションキット ■価格4200円 ■こちらも長船体型バリエーション。太平洋戦争で数々の作戦に従事している。
▼1/35 陸自化学防護車 (レジン製中性子遮蔽板パーツ付限定) ■インジェクションキット ■価格8190円 ■82式指揮通信車ベースの化学防護車。中性子遮蔽板を装備した状態を再現する限定版。



■エレール ○ビーバーコーポレーション



▲1/400 フランス海軍機動部隊セット ■インジェクションキット ■価格7875円
■クレマンソー級空母。
■ラ・セーヌ級潜水艦。
■ケルサン級駆逐艦の3隻セット。



▲1/48 電撃21型 (ハセガワ用) ■エッチングパーツ ■価格2835円 ■電撃二一型用のカラーエッチング。コックピットや胴体内部のほかフラップも付属。

■エデュアルド ○ビーバーコーポレーション



▲1/48 I-16 タイプ24 ■インジェクションキット ■価格2412円 ■胴体、主翼などの主要パーツ変更のほか、カウリング形状も修正し24型を徹底再現。



▲1/48 ソッピース キャメル ブラック・マイク ■インジェクションキット ■価格4482円 ■機首にチェッカーを施した英陸軍航空隊 第26飛行中隊機。"速成木模造品"付き。



▲1/48 ファルツ D.IIIa ■インジェクションキット ■価格1417円 ■ウィークエンドシリーズ。アルバトロスDVなどと並ぶドイツ航空隊の主力戦闘機。

■バブラ ○ビーバーコーポレーション



▲1/32 MG-16P ファーマー コクビット (トランベッター用) ■レジンキット ■価格5985円
▼1/32 MG-21F-13 フィッシュベッド コクビット (トランベッター用) ■レジンキット ■価格7660円



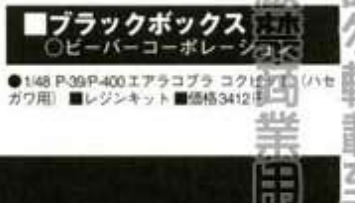
▲1/32 MG-19PM ファーマー コクビット (トランベッター用) ■レジンキット ■価格5985円
▼1/72 ウェセックス HAS.3 (イタレリ用) ■レジンキット ■価格1207円



▲1/32 K-2 イジェクションシート (トランベッターMG-17/MG-19用) ■レジンキット ■価格1522円
▼1/144 WWI イギリス空軍 地上装備セット パート1 ■レジンキット ■価格2520円



▲SK-1 イジェクションシート (トランベッターMG-21F-13/PF用) ■レジンキット ■価格1785円



■MBI ○ビーバーコーポレーション



▲モデルファイルシリーズ 38(t)駆逐戦車ヘッツァー ■書籍 ■価格3255円 ■初期から戦後型G.13までのディテール写真と解説。エデュアルド1:35の資料に最適。



▲T-55 戦車 派生特殊車輛 ■書籍 ■価格4620円 ■ドーザー車や回収車など、T-55ベースとする特殊車輛のディテール解説。フルカラー。



▲Sd.Kfz. 251/1D 装甲兵員輸送車 ■書籍 ■価格4305円 ■251 D型のディテール解説。ベースとなった3ハーフトラックからチェコのOT-810も掲載。



▲プラガ 38(t)戦車 A-D型 ■書籍 ■価格2677円 ■WWII初期のドイツ戦車主力チェコ戦車のディテール解説。カラー写真多数。

■ジューンブック ○ビーバーコーポレーション



▲テムコTT-1
ピント
■書籍
■価格3360円
■T-34Bメン
ターに對し不
採用となつた
米海軍初のジ
ェット初等機
のディテール
解説。

■スーパースケール ○ビーバーコーポレーション



- 1/48 F-86D セイバーダッグ 339th FS (レベルモノグラム用) ■デカール ■価格1260円
- 1/48 F-86D セイバーダッグ 498th FS ガイガースタイガー (レベルモノグラム用) ■デカール ■価格1260円
- 1/48 EA-6B ブラウラー VAG-138 & VMAQ-1 (モノグラム/エアフィックス用) ■デカール ■価格1260円
- 1/48 EA-6B ブラウラー VAG-142 & VAG-130 (モノグラム/エアフィックス用) ■デカール ■価格1260円
- 1/48 P-51D ムスタング 第8空軍 362nd FS/357th FG & 402nd FS/307th FG (タミヤ用) ■デカール ■価格1260円
- 1/48 P-51D ムスタング 41st FS/35th FG & 362nd FS/357th FG (タミヤ用) ■デカール ■価格1260円
- 1/48 B-17G フライングフォートレス 20th BS/2nd BG & 772nd BS/463rd BG (レベルモノグラム用) ■デカール ■価格1260円
- 1/48 B-17G フライングフォートレス 358th BS/303rd BG (レベルモノグラム用) ■デカール ■価格1260円

■トゥーボス ○ビーバーコーポレーション



- 1/32 AIM-9 ミサイル ■デカール ■価格1417円
- 1/32 AIM-120/AGM-88 ミサイル ■デカール ■価格1417円
- 1/32 F/A-18C VFA-131 ワイルドキャッツファイアーラインホーネットパート1 (アカデミー用) ■デカール ■価格1417円
- 1/32 F/A-18C VFA-131 ワイルドキャッツファイアーラインホーネットパート2 (アカデミー用) ■デカール ■価格1417円
- 1/48 F/A-18C VFA-131 ワイルドキャッツファイアーラインホーネット (ハセガワ用) ■デカール ■価格1417円
- 1/48 A-10A オースンズアッサムドラゴンズ (タミヤ用) ■デカール ■価格1417円
- 1/48 F-22A プレストゥーテストラプター (イタレリレベル用) ■デカール ■価格1417円
- 1/48 F-22A ランブレイズラプター (イタレリレベル用) ■デカール ■価格1417円
- 1/48 F-5E VMFT-401 スナイパー (レベルモノグラム用) ■デカール ■価格1417円
- 1/48 F/A-18C マッチアクトゥス クルセイダーズ (ハセガワ用) ■デカール ■価格1417円
- 1/72 T-38A タロンタンゴ#1 (スウォード用) ■デカール ■価格1417円
- 1/72 T-38A タロンタンゴ#2 (スウォード用) ■デカール ■価格1417円
- 1/72 A-10A オースンズアッサムドラゴンズ (ハセガワ用) ■デカール ■価格1417円
- 1/72 F-22A プレストゥーテストラプター (イタレリ用) ■デカール ■価格1417円
- 1/72 F-22A ランブレイズラプター (イタレリ用) ■デカール ■価格1417円

■オクノ ○オードナンスモデル



▲1/48 タイガー戦車後期型 ■インジェクション
キット ■初回特価2100円 ■1/48 AFV第1作はタイ
ガー1型。鋼製転輪の後期型で車体はコーティ
ングをモールド。



▲1/48 タイガー戦車初期型 ■インジェクション
キット ■初回特価1890円 ■後期型と同時に初期
型も発売。車体にはコーティングはない。履帯
はベルト式。

■オードナンスモデル ○オードナンスモデル

- 1/48 タイガー後期型用エッチングパーツ ■エッチングパーツ ■価格682円
- 1/48 タイガー初期型用エッチングパーツ ■エッチングパーツ ■価格682円

■コンストラクションバタリアン ○オードナンスモデル

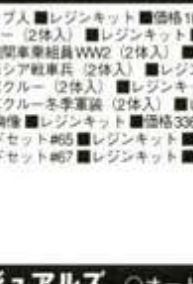
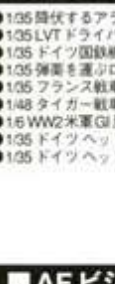
- 1/35 窓セット#2 ■レジック ■価格1155円

■カスタムディオラマクス ○オードナンスモデル



- 1/35 破壊された島の建物 ■レジック ■価格4620円
- 1/35 太平洋の島の少女 ■レジック ■価格1470円
- 1/35 フィールド・アプローチ#1 ネットベース ■レジック ■価格1470円
- 1/35 フィールド・アプローチ#2 ネットベース ■レジック ■価格1680円
- 1/35 イラク戦ビネット・ベース ■レジック ■価格2730円
- 1/72 都会の交差点 ビネット・ベース ■レジック ■価格5880円
- 1/35 熱帯の小屋#2 ■レジック ■価格4515円
- 1/35 WW2 ロシアの住居 ■レジック ■価格5355円
- 1/35 WW2 ロシアの倉庫 ■レジック ■価格6090円
- 1/35 ドイツヘッドセット#65 ■レジック ■価格1365円
- 1/35 ドイツヘッドセット#67 ■レジック ■価格1365円

■ウォーリアー ○オードナンスモデル



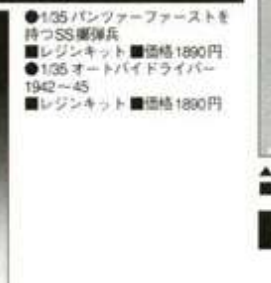
- 1/35 騎兵するアラブ人 ■レジック ■価格1890円
- 1/35 LVT ドライバー (2体入) ■レジック ■価格3570円
- 1/35 ドイツ国鉄機関車車組員 WW2 (2体入) ■レジック ■価格3570円
- 1/35 海軍を運ぶロシア戦車兵 (2体入) ■レジック ■価格2625円
- 1/35 フランス戦車クルー (2体入) ■レジック ■価格3570円
- 1/48 タイガー戦車クルー-冬季軍装 (2体入) ■レジック ■価格1365円
- 1/6 WW2 米軍 GI 脚像 ■レジック ■価格3360円
- 1/35 ドイツヘッドセット#65 ■レジック ■価格1365円
- 1/35 ドイツヘッドセット#67 ■レジック ■価格1365円

■トラックス ○オードナンスモデル

- ▶1/35 米軍 M3 37mm
対戦車砲
■レジック
■価格3990円
- ▼1/35 ドイツ・
スタッフ・カー WW2
■レジック
■価格1万1550円



■プラトーン ○オードナンスモデル



- 1/35 パンツァーファーストを
持つSS擲弾兵
■レジック ■価格1890円
- 1/35 オートバイドライバ
ー1942-45
■レジック ■価格1890円

■バロム ○ホビーデポット"G"



▲1/72 ダグラス TBD-1A 雷
撃水上機 ■インジェク
ション ■価格4305円
■艦上雷撃機に双フロ
ートを付けた沿岸哨戒機。
海軍工廠での魚雷テスト
機として運用。

■AFビジュアルズ ○オードナンスモデル



▲太平洋戦線写真集2
■書籍 ■価格2310円



▲M3 スチュアートシリーズ写真集
■書籍 ■価格2200円



▲M42 ダスターシリーズ写真集
■書籍 ■価格2310円

■GSIクレオス ○GSIクレオス

- Mr.美透明接着剤 ■ツール ■価格399円
- 接合面が透明に仕上がる接着剤。
クリアパーツの接合に最適。10g入り。
- Mr.ハイコーティンググロス付き ■ツール
■価格1680円 ■汚れ、ホコリ、紫外線などから
表面を保護するコーティング剤。25cc入り。
- Mr.筆スタンド ■ツール ■価格630円
- 構図の筆立て。筆の長さに合わせて
アーム調節が可能。収納もコンパクト。



請
勿
轉
載
至
貴
社
大
陸

■ホビーデカル ○ホビーデボット“G”



▲1/48 F/A-18F VFA-103 ■デカール ■価格4620円 ▲1/72 F/A-18F VFA-103 ■デカール ■価格3360円

■ヴァーリンデン ○アルキミー

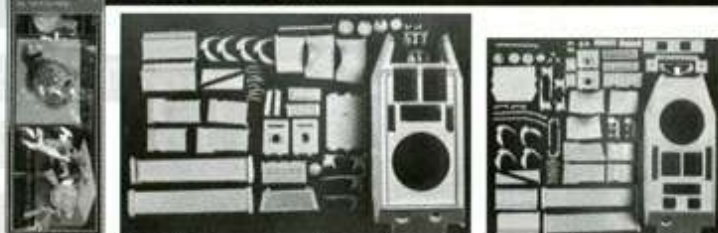


■タスカ ○ブラッツ

▶1/35 シャーマンVCファイアフライ ■インジェクションキット ■予価5985円 ■待望のシャーマンフルキットが登場。タイプは長砲身17ポンド総重量約のファイアフライ。



■シタデル ○シタデル



●1:35 ディーガーIIとディーガーI キューボラハッチセット (2個人。タミヤドラゴン用) ■金属製
■価格1713円 ■水口付メタル製のディーガーIIとI (中期以降) 用ハッチ。ストッパーもモールド。
●1:35 VK45(2/2) HINTEN ■レジンキット ■価格6552円 ■動力方配置計画ディーガーのキット。
エレファントとディーガーIIのキットが必要。
●1:35 VK45(2/2) MITTE ■レジンキット ■価格8552円 ■動力前方配置計画ディーガーのキット。
エレファントとディーガーIIのキットが必要。

■ファインモールド ○ファインモールド



▲135 帝國陸軍 三式宿戦車 ホニム ■インジェクションキット ■予価3990円 ■4年ぶりの戦車キットの新製品は角型の密閉式砲室をもった自走砲の三式宿戦車

■エフトイズ ○エフトイズ・コンフェクト

●1/24 ヴィンテージバイクミュージアム ビッグバイクコレクション ■完成品 ■予価各399円 ■モベットに続いて大型バイクが登場。スケールは1/24。4機種2色。全8種類＋シークレット。



▲ホンダCB750K0▼ヤマハXS1

▲カワサキ500SSマッハIII▼スズキGT750



- 1:35 捕らわれたソビエト兵 (2体) ■ レジンキット ■ 価格 1785 円
- 1:35 アフガンの米軍「敵をばっけ！」 ヴィエトナム ■ レジンキット ■ 価格 3675 円
- 1:35 IV号インディアン (敵と自軍用) ■ レジンキット ■ 価格 5665 円
- 1:35 1944年バスターニーニ戦略作戦 米軍マシンガン格闘 (2体) ■ レジンキット ■ 価格 2058 円
- 1:35 独軍戦車兵と少年 (2体) ■ レジンキット ■ 価格 1470 円
- 1:48 ドイツ中世の城壁1 ■ レジンキット ■ 価格 3675 円
- 1:48 旧戦車ハッチ内部インテリア (タミヤ用) ■ レジンキット ■ 価格 2940 円
- 1:48 IV号クワールブルグ砲塔 (タミヤ用) ■ レジンキット ■ 価格 3675 円
- ヴァーリシシタカタログ2006年度版 日本語訳付 書籍 ■ 価格 1312 円

■ブロンコ ○バウマン

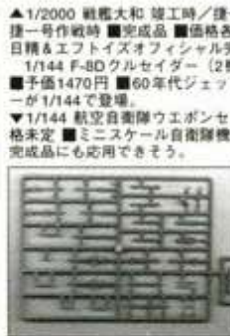
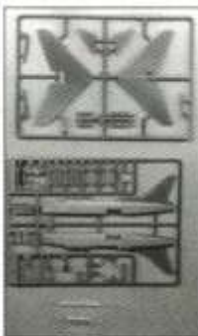


▲1/35 独 オチキス戦車ロケットキャリアー (独軍バ
ン付) ■インジェクションキット ■価格4410円
■既成の仏オチキスH39にロケット弾とキューポラ
を追加したドイツ軍版。
●1/35 コメット戦車用金属履帯 ■金属製 ■価格
1260円 ■同社のコメットA34追放戦車用の履帯。レ
ジン製防錆カバー (価格1365円) も同時発売。
●1/35 独 八角ボルト円形ナット ■インジェクションキット ■価格1050円 ■装甲板リベットなどが使
われる円形ナット。ブレード切り出しが容易なので使いやすい。

■ブラッツ ○ブラッツ



▲1/2000 組艦大和 竣工時/竣工一作戦時/天一作戦時/天二作戦時 全機武装
竣工一作戦時 ■完成品 ■価格各1575円 ■大和とミュージアム限定販売の
日精スプライズオリジナル完成品にバリエーション登場
1/144 F-8Dクルセイダー (2機セット) ■インジェクションキャスト
■半価1470円 ■60年代ジェット艦上戦闘機を代表するクルセイダー
が1/144で登場
▼1/444 航空自衛隊ウエボנטセット ■インジェクションキャスト ■価格
未定 ■ミニスケール自衛隊機用のウエボントセット。エアロプラスは
完成品にも応用できる。



●ブラック/ペグ 1/35 キューベルワーゲン アンビュランスバージョン
 ■インジェクションキット ■価格未定

●ブラック/エフトイズ 1/144 航空自衛隊機キットシリーズ
 ■インジェクションキット ■価格未定

●1/144 AC-130 ガンシップ ■インジェクションキット ■価格 7140円

■ホビーボス ○童友社

●1/72 エアクラフトシリーズ ■インジェクションキット ■価格945円 ■一体成形で作しやすいWWII有名機シリーズ。第2弾も10機種を一気にリリース。



▲メッサーシュミット Bf109E-4/Trop
▼Fw190A2 ワイルドキャット



▲メッサーシュミット Bf109G-10
▼ミグ3



▲メッサーシュミット Bf109G-2
▼ヤク3



▲F4F-4 ワイルドキャット
▼スピットファイア Mk.Vb/Trop



▲P-40B/C ホーク 81



▲P-40N コーサール
▲1/48 M4 シャーマン 中期型 ■インジェクションキット ■価格2520円 ■若狭車体に75mm砲装備の砲塔を搭載したタイプをモデル化。履帯はベルト式。



▲1/48 M4A3E8 シャーマン “朝鮮戦争” ■インジェクションキット ■価格2520円 ■T-34に続く新製品はM4 シャーマンシリーズ。車体前面にトラが描かれたイーグラーエイト。



▲1/48 M4A1 (76) W シャーマン 76mm砲搭載型 ■インジェクションキット ■価格2520円 ■映画車体に76mm砲装備の砲塔を搭載したタイプ。足回りも詳細にモデル化。



■パッションモデルズ ○M.S.モデルズ

- 1/35 シャーマンファイアフライ 17ポンド砲身 (ドラゴン用) ■金属製 ■価格788円
- 1/35 38(t) 37mm砲身 (トリスター用) ■金属製 ■価格473円
- 1/35 B1 bis 戦車 砲身セット (タミヤ用) ■金属製 ■価格1155円



■アーマードブリゲードモデル



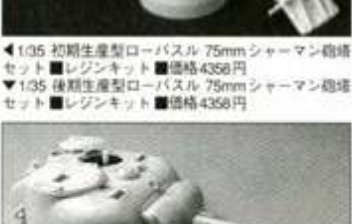
▲1/35 初期生産型 シャーマン 105mm砲塔 ■レジンキット ■価格4358円
▼1/35 U.S. M4 105mm コンバージョン ■レジンキット ■価格9450円



▲1/35 後期生産型 シャーマン 105mm砲塔 ■レジンキット ■価格4358円
▼1/35 U.S. リーグランド初期型 シャーマン サスペンションセット ■レジンキット ■価格5093円



▲1/35 初期生産型 ローバズル 75mm シャーマン砲塔セット ■レジンキット ■価格4358円
▼1/35 後期生産型 ローバズル 75mm シャーマン砲塔セット ■レジンキット ■価格4358円



○M.S.モデルズ



▲1/35 後期生産型 M4 上部車体セット ■レジンキット ■価格5093円
▼1/35 初期生産型 ハイバズル 75mm シャーマン砲塔セット ■レジンキット ■価格4358円



▲1/35 英軍/英連邦軍/自由ポランド シャーマン 18用コンバージョンセット ■レジンキット ■価格9450円
▼1/35 後期生産型 ハイバズル 17pdr. クワイアライ砲塔セット ■レジンキット ■価格5093円



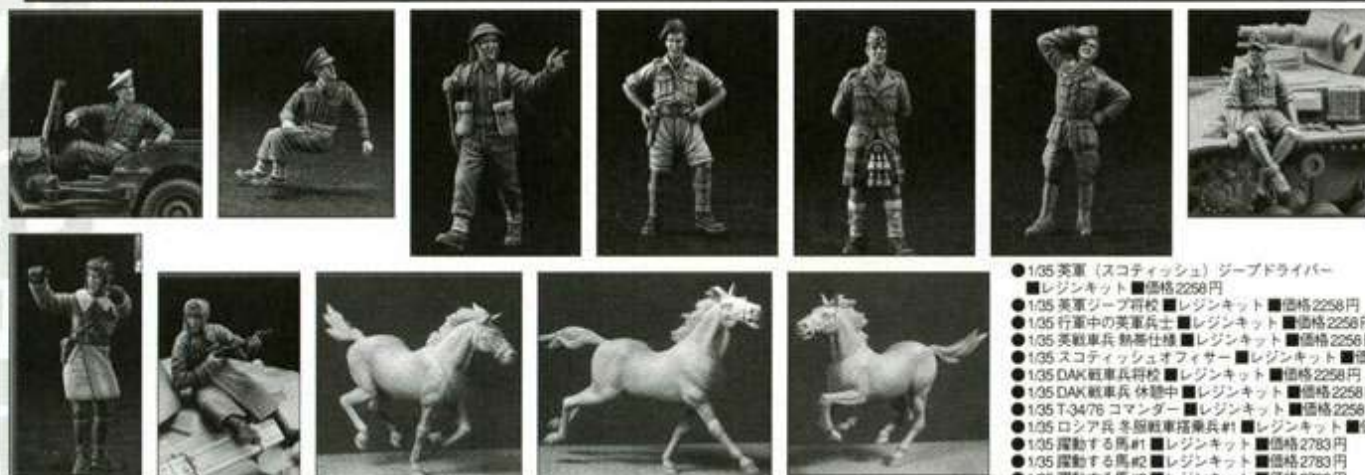
■ホーネット○M.S.モデルズ

- 1/35 ヨーロッパ系ヘッドセット3 (5種) ■レジンキット ■価格1365円
- 1/35 US WW2 タンカーヘルメット付ヘッドセット (5種) ■レジンキット ■価格1365円



請勿轉載至貧替大陸
嚴禁商業用途

■ダグスオリジナル ○M.S.モデルズ



- 1/35 英軍 (スコティッシュ) ジープドライバー ■レジンキット ■価格2258円
- 1/35 英軍 ジープ乗員 ■レジンキット ■価格2258円
- 1/35 行軍中の英軍兵士 ■レジンキット ■価格2258円
- 1/35 英戦車兵 勤務仕様 ■レジンキット ■価格2258円
- 1/35 スコティッシュ オフィサー ■レジンキット ■価格2258円
- 1/35 DAK 戦車兵 将校 ■レジンキット ■価格2258円
- 1/35 DAK 戦車兵 休憩中 ■レジンキット ■価格2258円
- 1/35 T-34/76 コマンダー ■レジンキット ■価格2258円
- 1/35 ロシア兵 冬服戦車乗員 #1 ■レジンキット ■価格2258円
- 1/35 躍動する馬 #1 ■レジンキット ■価格2783円
- 1/35 躍動する馬 #2 ■レジンキット ■価格2783円
- 1/35 躍動する馬 #3 ■レジンキット ■価格2783円

■プラスモデル ○M.S.モデルズ



- 1/35 バスルーム ■レジンキット ■価格2363円
- 1/35 階段のある工場の角 ■レジンキット ■価格2678円
- 1/35 Kz2 シュートバー ラジオカー フルキット ■レジンキット ■価格1万800円
- 1/35 ミルクボトルと木箱 ■レジンキット ■価格1418円
- 1/35 独 中型球雪アタッチメント type K (イタレリ) メルセデス L3000 用 ■レジンキット ■価格2835円
- 1/35 メルセデス L3000 4x4 シャーシ (イタレリ用) ■レジンキット ■価格1418円
- 1/35 ジープ用カーゴラック (横付け、タミヤ用) ■レジンキット ■価格1103円
- 1/35 キューベルワーゲン ラジオカー Kz2 (タミヤ用) ■レジンキット ■価格1418円
- 1/35 オークの葉 (緑葉バージョン) ■レジンキット ■価格399円
- 1/35 マーブルの葉 (緑葉バージョン) ■レジンキット ■価格399円
- 1/35 シナノキの葉 (緑葉バージョン) ■レジンキット ■価格399円

Just like having a good friend in Tokyo!

**Plastic models, toys, figures and more,
all shipped direct from Japan
to anywhere in the world!**

Shop our online database of
16,000+ products and end all
that fruitless searching for hard-
to-find Japanese hobby items,
and paying inflated import
dealer prices! Your hobby life
will never be the same!

HobbyLink
Japan
www.hlj.com

請勿轉載至貪婪大陸
嚴禁商業用途

■レジーキャスト ○M.S.モデルズ



▲1/35 6ポンドMk.IV (大戦後期 歩兵用対戦車砲) ■レジンキット ■価格 1万2915円



▲1/35 米軍 M1 57mm対戦車砲 ■レジンキット ■価格1万2915円



▲1/35 レンジフィールドキッチン M-1937 ■レジンキット ■価格8033円



▲1/35 シャーマンM4A1 ビッグハッチ ex-DD ■レジンキット ■価格2万1000円

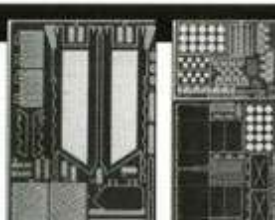


▲1/35 DVシャーマンM4A4 初期型 ■レジンキット ■価格2万1000円

■バルト ○M.S.モデルズ



●1/35 Sd.Kfz.251/22 Ausf.D バックワーゲン ■エッチングパーツ ■価格3623円
●1/35 ファンメル初期型Sd.Kfz.165 ■エッチングパーツ ■価格3638円
●1/35 ファンメルSd.Kfz.165 フェンダー ■エッチングパーツ ■価格1502円
●1/35 ファンメルSd.Kfz.165 弾薬箱 ■エッチングパーツ ■価格2048円



■アルバインミニチュア ○M.S.モデルズ

●1/35 WW2 ソ連戦車兵 車長 ■エッチングパーツ ■価格1575円
●1/35 WW2 ソ連戦車兵 ■レジンキット ■価格1575円



■タンクモデル ○M.S.モデルズ



▲1/35 パルバロッサドイツ軍将校と歩兵 1941夏 (2体) ■レジンキット ■価格4148円



▲1/35 パルバロッサ#2ドイツ軍機関銃手と歩兵 1941夏 (2体) ■レジンキット ■価格4148円



▲1/35 パルバロッサ#3ドイツ軍機関銃手と歩兵 #2 1941夏 (2体) ■レジンキット ■価格4148円



▲1/35 パルバロッサ#4ドイツ軍98kとMP-38を持つ歩兵 1941夏 (2体) ■レジンキット ■価格4148円



▲1/35 パルバロッサ#5ドイツ軍Tommy Gun2無線機を担ぐ歩兵 1941夏 (3体) ■レジンキット ■価格6227円

■135コンストラクション・バッテリー ○ミニチュアパーク



●1/35 コンクリートの壁の一部 (3枚入 約11.5cm x 4.0cm) ■レジンキット ■価格1995円

■アンドレアミニチュアズ ○ミニチュアパーク



▲ピグメントセット (6色入) グランドワーク用 塗料 ■価格4410円



▲1/10 ヨーヘン・バイパー バスト ■レジンキット ■価格7770円



▲54mm サッカー選手 ■金箔製 ■価格4095円



■ウィンザー&ニュートン ○ミニチュアパーク



●アーチストオイルカラー12色セット ■塗料 ■価格5040円

■ウォーリア ○ミニチュアパーク



▲1/35 現用アメリカ軍 女性兵士MP イラクの自由作戦 (陸軍/海兵隊) (2体入) ■レジンキット ■価格3675円



▲1/35 イラン軍 M38 ジープ 乗員 (3体入) ■レジンキット ■価格5040円

■エルビエドラゴン ○ミニチュアパーク

●1/72 ロシア軍の制薬 ■金箔製 ■価格3255円



■浦和工業 ○ミニチュアパーク



▲マイクログラインダーHO-20 ■ツール ■価格14490円
▲カッティングディスクセット ■ツール ■価格1680円



▼カーボラダム砥石セット ■ツール ■価格1680円



■カスタムディオラミクス ○ミニチュアパーク

●1/72 大西洋の沿岸砲のバンカー (ノルマンディ) ■レジンキット ■価格4200円



請勿轉載至貪婪大陸

■ジャガーモデル ○ミニチュアパーク



▲1/35 アメリカ M551 シェリダン ホイル&履帯 ■インジェクションキット ■価格3465円

■ストリートオブラレド ○ミニチュアパーク



▲1/32 木製車輪の荷馬車 ■レジンキット ■価格3780円

■トラック・ズ ○ミニチュアパーク



▲1/35 アメリカ軍 M3 リー戦車砲塔 (アカデミー/タミヤ用) ■レジンキット ■価格2100円



▲1/35 フランス軍 B1 戦車 ディテールセット (主砲防盾、銃塔2種、アンテナ基部) ■レジンキット ■価格1890円

■ニミックス ○ミニチュアパーク



- 200mm ムニョス・グランデス将軍バスター ■レジンキット ■価格6195円
- 1/35 現用ドイツ/フランス/スペイン AMX30 ロンド対空戦車 ■レジンキット ■価格1万4280円
- 1/35 現用スペインベガソ 3065 トラック ■レジンキット ■価格1万9635円
- 1/35 現用スペインベガソ 3046 トラック ■レジンキット ■価格1万5750円
- 1/35 現用アメリカ M50 オートス 多連装無反動砲搭載自走砲 ■レジンキット ■価格1万5435円
- 1/35 現用アメリカ M502 ホークミサイルバレット (運搬車) ■レジンキット ■価格9660円
- 1/35 現用スペイン VEC TC25 走輪装甲車 ■レジンキット ■価格1万4700円
- 1/35 現用スペイン VEC H90 走輪装甲車 ■レジンキット ■価格1万4700円
- 1/35 現用スペイン BMF 600 PP 走輪装甲車 ■レジンキット ■価格1万9005円
- 1/35 現用アメリカバトリットミサイルランチャー ■レジンキット ■価格3万3030円
- 1/35 現用アメリカバトリットミサイルレーダー ■レジンキット ■価格2万8980円
- 1/35 現用アメリカバトリットミサイルチャーター ■レジンキット ■価格2万8980円
- 1/35 現用アメリカモニター MKS 河川用砲艦 (ベトナム) ■レジンキット ■価格6万6045円
- 1/35 現用アメリカ M983 オッシュコシュトラック ■レジンキット ■価格1万9635円
- 1/35 現用アメリカ M192 ホークミサイルランチャー ■レジンキット ■価格9660円
- 54mm 現用スペイン陸軍 自動小銃 CETME "L" (5個入) ■レジンキット ■価格1890円
- 54mm 現用スペイン陸軍 自動小銃 CETME "LC" (5個入) ■レジンキット ■価格1890円
- 1/35 現用スペインオーストリア VC/C ビザロウラン歩兵戦闘車 ■レジンキット ■価格2万5555円
- 54mm 現用スペイン陸軍 G36E 突撃銃 (1.5倍サイト装備) (5個入) ■レジンキット ■価格1890円
- 54mm 現用ドイツ軍 G36E 突撃銃 (3.5倍サイト装備) (5個入) ■レジンキット ■価格1890円
- 54mm 現用スペイン空挺部隊用 G36K カービン (1.5倍サイト付) (5個入) ■レジンキット ■価格1890円
- 54mm 現用ドイツ軍 G36K カービン (3.5倍サイト付) (5個入) ■レジンキット ■価格1890円
- 54mm スペシャルフォース用 G36G コマンド (5個入) ■レジンキット ■価格1890円
- 54mm G36 突撃銃用アクセサリーセット ■レジンキット ■価格1890円
- 1/35 現用スペインレベコ高機動車 (VAMTAC) ■レジンキット ■価格1万6065円
- 1/87 現用スペインベガソトラック ■インジェクションキット ■価格1260円
- 1/87 現用スペインベガソタンク付トラック ■インジェクションキット ■価格1260円
- 1/87 現用アメリカ M113 装甲兵員輸送車 ■インジェクションキット ■価格1260円
- 1/35 牽引ケーブル (05mm径) ■金属製 ■価格945円
- 1/35 牽引ケーブル (075mm径) ■金属製 ■価格945円
- 1/35 現用 M242 ブッシュマスター 25mm チェーンガン砲身 ■金属製 ■価格1575円

■ベガソモデルズ ○ミニチュアパーク

- 1/35 ドイツ軍 突撃砲兵 ■レジンキット ■価格1890円
- 1/35 ドイツ軍 装甲弾兵 ヒトラーユーゲント師団 ■レジンキット ■価格1890円



■ミニスケールファクトリー ○ミニチュアパーク



- 1/72 ドイツ軍 突撃砲兵 1942-1945年 ■レジンキット ■価格1200円
- 1/72 ドイツ軍 突撃砲兵 1942-1944年夏 ■レジンキット ■価格1260円
- 1/72 ドイツ軍 突撃砲兵 1942-1944年冬 ■レジンキット ■価格1260円
- 1/72 ドイツ軍 SS 突撃砲兵 1942-1945年 ■レジンキット ■価格1260円

■ヤングミニチュアズ ○ミニチュアパーク



●1/10 ドイツ海軍 Sボートクルー ■金属製 ■価格7675円

■リンカーンカントリーライン ○ミニチュアパーク



- 1/35 ドイツ MP44 を持ち手を握る戦車兵 ■レジンキット ■価格1785円
- 1/35 ジェリカンを持って歩くアメリカ兵 ■レジンキット ■価格1785円



- 問い合わせ先 (順不同)
- | | |
|--------------|--------------------|
| タミヤ | (静岡) 054-283-0003 |
| | (東京) 03-3899-3765 |
| ハセガワ | 054-626-8241 |
| インターアライド | 045-549-3031 |
| ビトロード | 044-865-2460 |
| ビーバーコーポレーション | 03-3655-3300 |
| オードナンスモデル | 053-586-9559 (FAX) |
| GSI クレオス | 03-5211-1244 |
| ホビーデポット "G" | 022-791-4020 |
| エフトイズ・コンフェクト | 06-6626-6060 |
| アルキミー | 03-3310-5174 |
| パウマン | 03-3795-2666 |
| シタデル | 0743-58-1519 |
| ブラッヅ | 0543-45-2047 |
| ファインモールド | 0532-23-6810 |
| 重友社 | 03-3803-4747 |
| M.S モデルズ | 029-276-7858 |
| ミニチュアパーク | 03-5807-8952 |

関東・道内最大級の
売り場面積!

プラモデル全般、塗料（クレオス、タミヤ、ハンプロール）、工具、エアブラシ、フィギュア、バーリンデン、ジョーワールド、ボイジャーシェブロン扱い、木製建築キット、エッチングパーツなど



B's Hobby

港北ニュータウン店

神奈川県横浜市都筑区荏田東4-4-11

文教堂港北ニュータウン店2階

營業時間10:00~23:00 TEL:045-949-0821

B's Hobby

札幌平岸店

北海道札幌市豊平区平岸3条2丁目1-24

文教堂書店平岸店內

營業時間10:00~24:00 TEL:011-842-0678

豊富な品揃え! 国産プラモデル 20%OFF!!

(一部除外品あり)

GAIANOLOR SERIES
ガイノール
FLOW GEL SOLE



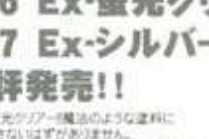
Ex-06

売り切れ店続出! 業界騒然!
Ex-06 Ex-蛍光クリアー
Ex-07 Ex-シルバー
大好評発売!!

UVに発光された「蛍光クリアー」魔法のような塗料に
セラー達が興味を示さないはずがありません。
時代大衆の心算数で対応していますが
売り切れ店続出で迷惑をお掛けしております。
クリアーコートとして使用するビールの
ような輝きを生み、塗料に塗れば発色が著しく
魔法に魔法の塗料です。ぜひお試し下さい。
（発光塗料は直射日光のともる所で、密閉し直射日光の
あたらない場所に保管）にお願いいたします。

ガイノール一毛も無駄にしない下塗り塗料に「おまけ」を付!

- T-01 クラッカー効果剤
- T-02 H.M.A.M.D
- T-03 グラフ効果剤
- Ex-07 シルバー
- （エアーブラシ用発光剤も付きます）



各50ml
735円(税込)

ガイノール株式会社
埼玉県川口市芝中田2-31-14 TEL.0448-263-2030

www.is.gai...
http://www.gaianolor.com

France フランスAFV
の専門書

2006年
秋の新作

トラックストーリーNo.6

HOTCHKISS H35/H39

64頁 仏・英語併記
塗装図36枚
未公開多数写真150枚



TRACKSTORY

HOTCHKISS H35/H39

3,150円

Alquimiy 株式会社アルキミー

Tel: 03-3310-5174 info@alquimiy.com

請勿載空貪婪大陸

日本最大規模のインターネット書店

1/35 1号戦車A初期型

スマートキット 定価:2,362円

特価1.837円(税込)

1/35 ナースホルン

プレミアムエディション 定価: 3,990円

特価2.992円(税込)

JBOOKホームページアドレス

ホビー

本

CD

DVD

ゲーム
ソフト

他

<http://www.jbook.co.jp/p/p.aspx/hobby/>

レオナルド2横浜店移転決定!

**9月いっぱい移転セール開催
(商品売り切れ次第セール終了)**

横浜店 移転 **OPEN 10/1**(日)予定



プラモデル買取実施中

- もう作ることのない不用のプラモデルの買取ります。
- 開封していたり、ランナーから切ってしまったキットも相談して下さい。
- あまりに数が多いのでリストを作るのも大変な方も一度「本店査定部」へ電話をして下さい。
- 貴重なキット思い出のキットは除いて、不用キットをリストアップし、FAX・手紙を「本店査定部」に送って下さい。

レオナルドは全ての不要・不用プラモデルを全国より買い取ります。

レオナルド 2 横浜店 レオナルド 9 池袋店
 レオナルド 3 千葉店 レオナルド 10 大阪店
 レオナルド 4 名古屋店 レオナルド 11 金沢店
 レオナルド 5 大宮店 レオナルド 12 尼崎店
 本のレオナルド 6 秋葉原本店B1 本のレオナルド 13 名古屋店
 レオナルド 7 熊本店 レオナルド 15 広島店
 レオナルド 8 仙台店 ◆尼崎店は水曜日定休です◆

出張買取実施中

- 日本全国どこでも買取りに出向きます。
 - ダンボールを持って指定時間に「本店査定部」へ電話下さい。
 - ダンボールが必要な方は申し出下さい。
- 日本全国無料で送ります。

秋葉原から
電氣街をテクテク歩いて8分

模型レオナルド 秋葉原本店

年中無休 平日/11:00~20:50
土日祝/11:00~19:30
〒101-0021 東京都千代田区外神田5-1-7
TEL 03-5846-5151 FAX 03-5846-5150
<http://www.leonardo.co.jp/>
店舗に関する往來・営業時間等は、本店にお問合せ下さい。



完全なる無敵の海鷲

タミヤ 1/32 三菱 海軍零式艦上戦闘機二一型

完全、完璧と形容されたタミヤ1/32零戦は五二型に続き、機動部隊の華、二一型がリリースされました。前作が得た絶対的な信頼は裏切られることなく、モデラーが皆想像するとおりの完璧なキットです。本誌ではまず、デカ専K2が口火を切ります。

■タミヤ 1/32 三菱 海軍零式艦上戦闘機二一型

■製作・文：K2

■Tamiya 1/32 Mitsubishi A6M2b Zero Fighter Model 21 (Zeke)

■Modeled & Text by K2



■年1作

前号で予告した通り、今回のお題はリリースされたばかりのタミヤ零戦二一型です。数年前の五二型の発売から満を持しての二一型の登場です。五二型が「パーフェクト!」と述べるしかなかった内容だったので、二一型もすごい内容であるのは間違いなく、本誌が出る頃にはあらゆる模型誌で作例や特集が組まれているはずで、「プチ零戦ブーム」が起こっているだろうと思われます。

以前に述べたと思いますが、筆者がライターをやり始めて7~8年間、作例としては零戦が最も多く、他誌を含めて7機目になります。個人的に製作したものも含めると、ここ10年間で10機以上は作っており、年に1機は零戦を作って

いることになります。My Favoriteなハセガワの1/48をはじめ、タミヤの五二型、童友社の二一型、トランベッターの1/24、ハセガワの1/32五二型なんぞを作り倒しています(デカ専なので1/72はナシです(笑))。

■探る

それでは製作に移りましょう。Open the box!です。予想していましたが、パーツ状態で完璧さがガムムン漂ってきます。模型のパーツというよりも、精密工業製品のパーツを見ているような気がします。五二型同様、表面モールドはとんでもないほどピシリの凹リベットと繊細な凹モールドで「パテの使用を控えねば!」と思わせます(たぶん、パテなんぞいらないと思いますが……)。

エンジンやコクピット内部は五二型と共通パーツもありますが、ほとんどが新金型です。また不要パーツがいくつか存在し、この先三二型や二式水戦?などのリリースも想像できます。脚収納部やエッチングを仕込んだ各動翼の可動なども前作通りです。また翼端部分の折り畳み機構が展開時/折り畳み時の2種類のパーツ

で再現されており、ニンマリしてしまいます。

■作る

まずエンジンとコクピットを組んでいきますが、インストに従うだけでスラスラと作業が進みます。どちらも後日ディテールアップパーツが大量に発売されると思いますが、「そんな、いらんやろ?」と思えるぐらいのパーツ再現で、コクピット内部はシートベルトとパイピング、エンジンもパイピングを追加しただけで、ほとんどストレート組みです。インストには親切な塗装指示が明記されているので、初心者モデラーでも安心して作ることができます。

さて前号では「できればスケルトンで作る」と告知したので、胴体と内部パーツを合わせてカッティングする位置を決めにかかりますが、胴体フォルムおよびモールドが美しすぎて、カッ

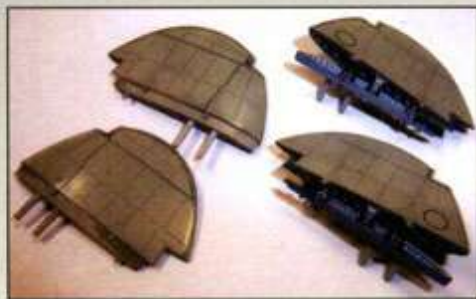


零式

艦上戦闘機

嚴禁商業用途

請勿轉載至貪婪大陸



▲翼端は、無理な折り畳みギミックを廃した差し込み式。



▲52型同様、自重で縮む脚柱オレオ。



▲気化器など、発動機後面の補器類も抜かりない。

トする気が起こりません。こんなことは今までなかったのですが、2、3日そのままに放置して

おいてもカッティングする気にならなかったの、スケルトンはパス！ 同時にエンジンカウルや側面パネルも固定してしまい、今回は直球勝負で行こうっ！ということ

と言いたいのをガマンして終了です。でも久しぶりのアウトドアは楽しかったです。モデラーもたまには太陽の光を浴びなければなりません。

さて気合いを入れ直して作業再開です。胴体、主翼パーツをもう1度サンディングして、極薄のサーフェイサーを吹きます。接合部分で消えてしまったモールドを再現して、600番、800番、1500番の耐水ペーパーで表面を平滑にしておき塗装に備えます。

アンテナやプロペラなどの小物類も同時に下準備しておきます。

■塗る

さて塗装ですが、二一型といえば明灰白色、鉛色、明灰緑色と時期により新しい考証がつぎつぎと出ていますが、タミヤからキットと同時に発売された零戦用の新色、AS-29/XF-76灰緑色（日本海軍）をベースにし

になりました。あらゆる模型誌で、エンジンカウルや側面パネルをOpenした作例が満開なはずなので、全て固定しちゃえ、という逆の発想です（俺って天邪鬼？）。

ということでいつものカッティング作業もなく、胴体、主翼パーツもパテいらずで合いはバッチリです。特に胴体上部パーツが別パーツになっており、左右の合わせ目を消さずにすむ親切設計には驚きました。いつも以上にスムーズに作業が進み、模型を作るには暑すぎるので少しの間夏休みです。何年かぶりに波乗りなんぞにいそしんでまいります。

■休みすぎて焦る

3日間の休日のつもりが、気がつくと1週間！ いつの間にか納期を気にしなければならない時期になっています。久しぶりにサーフィンなどに行った私がバカでした。中年の腹が出た白い身体をさらけだして、海の片隅で遊んでいたのですが、両足はつるわ、肩が上がらなくなるわ、溺れかけるわで散々でした……。隣りにいた10代のサーファーの白い目が気になり、「オッチャンはなあ〜、模型やったら負けへえどオ〜！」



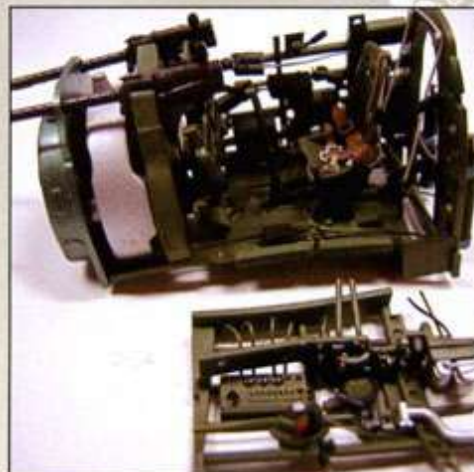
ました。ただ缶スプレーとアクリル塗料での発売なので、ラッカー塗料を調色しています。

そのままグラデーションで塗装しても味がないので、今回は下記の手順で塗装を行っています。

- (1) まずパネルラインにダークグレー、パネルごとにブラウンを吹きつけ。
- (2) 調色した灰緑色を2回ぐらいでグラデーションをかけて吹く。
- (3) 4000番、6000番、8000番の布ペーパーで表面をサンディング。ところどころに下



▲キットの見せ場のひとつ、見事に再現された栄一型発動機。プラグコードのみを追加工作。



▲▼説明書の指示通りに組み立てるだけで、プラモデルの限界とも言える再現性を示すコックピット。



地に吹いたダークグレー、ブラウンを露出させ、退色表現を施すと同時に、機体表面に微妙なツヤを与える。

- (4) クリアーに少し基本色を混ぜたものを吹いて、表面を落着かせる。
- (5) マスキングしてから、日の丸、胴体帯の赤、垂直尾翼の黄色を塗装。
- (6) 機番などのデカールを貼って乾燥させたあと、クリアーにクリアーイエロー、クリアーオレンジを混ぜたものを塗装し、飴色を表現する。

■ 論じる

遊びすぎたので、結局いつも通りの製作時間となりましたが、その気になれば1週間でも完成できます。正直言うと「完璧！」の一言で、他に何も書くことがないくらいライター泣かせです。ではまた。



請勿轉載至貪婪大陸
嚴禁商業用途



▲塗装前にパネルラインに黒、退色表現のためにパネルごとにブラウンを吹く。



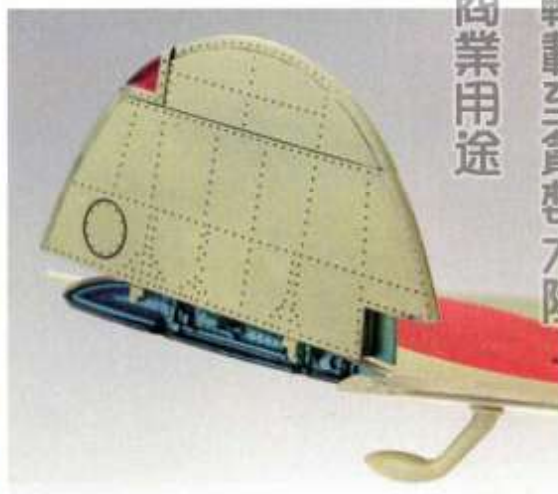
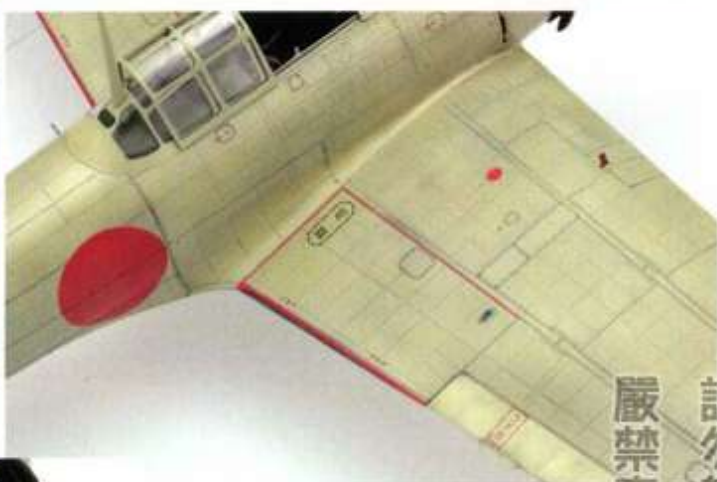
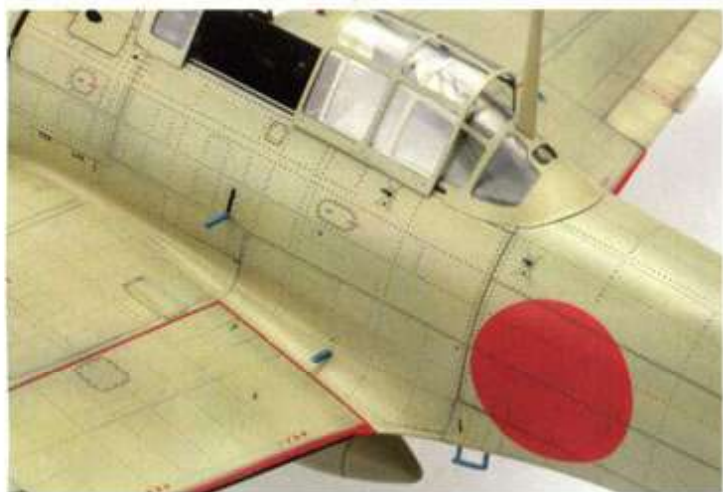
▲基本色はタミヤの灰緑色をベースにラッカー塗料で顔色。さらに6000～8000番の布ペーパーで全体をサンディング。下地の黒、ブラウンをところどころ露出させて退色表現するとともに、全体に微妙にツヤを出す。



▲マスキングした後、日の丸と帯を吹く。



請勿轉載至貪婪大陸
嚴禁商業用途



請勿轉載至貪婪大陸
嚴禁商業用途

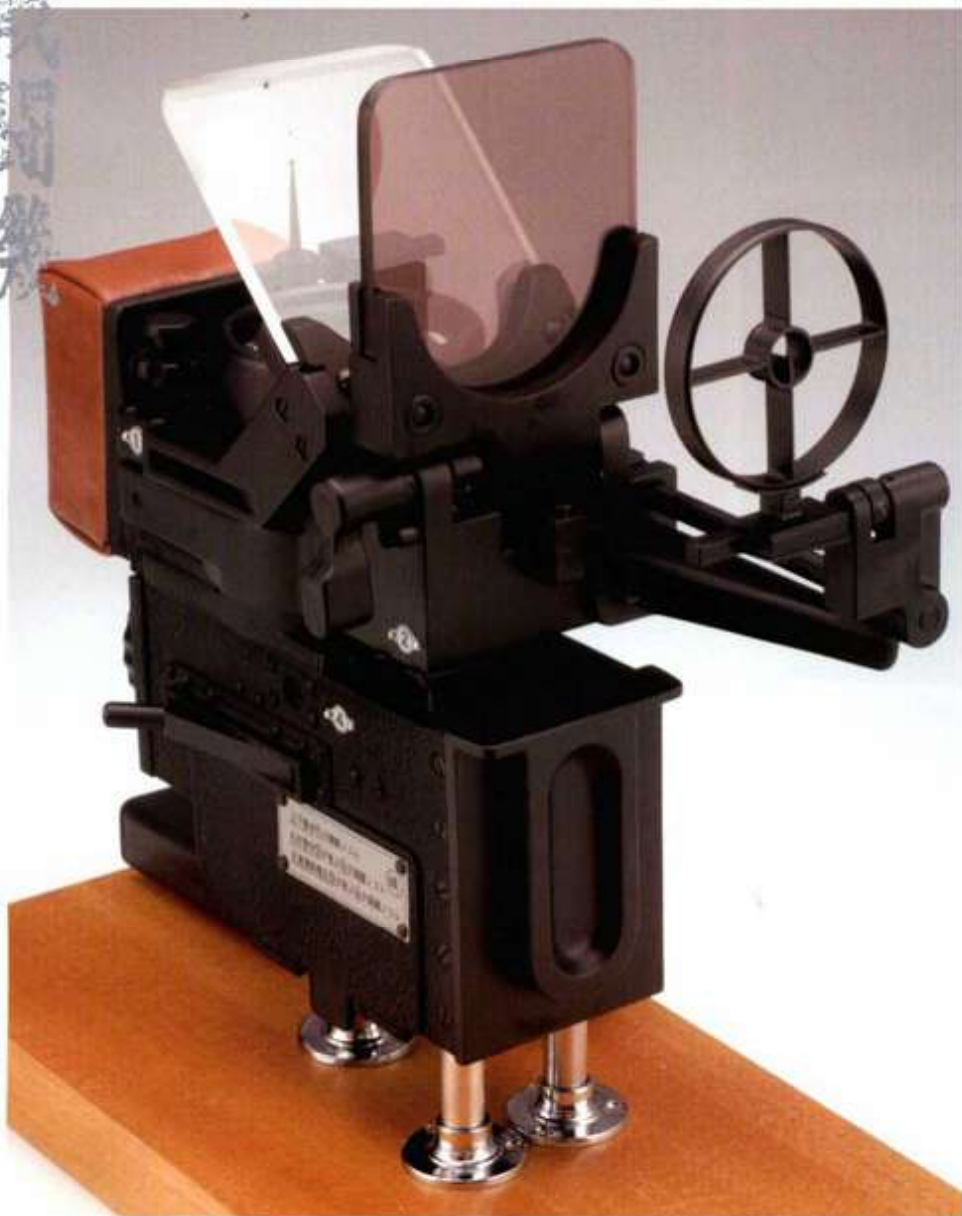
零戦の活躍を支えた、 新旧2つの"眼"

零戦の高性能は機体、エンジン、武装はもちろん、照準器のような光学兵器にも支えられていた。戦闘機とは、いくら機体の性能がよくても目標に機銃弾を命中させることができなければ無意味な存在となる。ドイツのレビ2bをもとに零戦の開発にあわせて実用化された日本初の光像式照準器・九八式射撃照準器は緒戦の零戦の大活躍を支えた。またレビ12Cを元に開発され軽量化、量産性に配慮された四式射撃照準器は、零戦五二丙型以降や紫電改などの戦争末期の戦闘機に装備されている。今回はマツ・モデルデザイン製、零戦の新旧2つの"眼"、九八式照準器、四式照準器の1/1レプリカと、1/3のデスクトップ完成品を紹介。

- マツ・モデルデザイン 1/1 九八式射撃照準器、四式射撃照準器
- マツ・モデルデザイン 1/3 九八式射撃照準器、四式射撃照準器
- Matsu Model Design 1/1 Type 98 Gunsight, Type 4 Gunsight
- Matsu Model Design 1/3 Type 98 Gunsight, Type 4 Gunsight
- 協力：マツ・モデルデザイン

<http://www3.ocn.ne.jp/~matsu814/>

1/1 九八式射撃照準器



■九八式射撃照準器について

九八式射撃照準器は日本で初めて制式採用された光像式照準器であり、零戦の試作当時から装備が計画されていた。望遠式照準器は、風防の前に突き出さなければならず空力的に不利、飛行中の高度変化により内部が曇りやすい、夜間に見えにくいなどの問題があったため、日本海軍ではこれらの欠点を一挙に解決する光像式照準器の研究をすすめていた。昭和13（1938）年に輸入したハインケルHe112戦闘機に装備のドイツ製照準器レビ2bを入手、本格的な国産化がスタートする。

当時試作中だった十二試艦戦、すなわち後の零式戦闘機に装備するため、空技廠で急ぎ設計を行い、富岡光学（現在の京セラオプテック）が製作。九八式射撃照準器として制式採用され、富岡光学のほか千代田光学（後のミノルタ）でも生産された。なお当初は量産に間に合わず、中国に進出した零戦一型の初期32機にはハインケルHe112から取り外したレビ2bが装備されたという。

なお射撃照準用の環状レティクルが投影されるものを一型（射撃照準器）、爆撃照準用の格子状レティクルが投影されるものを二型（爆撃照準器）と呼び、これらを総称して射撃照準器と呼称していた。

■1/1 九八式射撃照準器

マツ・モデルデザインの完成品 1/1 九八式射撃照準器は、実物に忠実に製作されたレプリカモデル。実物は約5万円で購入されているという九八式射撃照準器は、生産された各社で細部が違っているが、本モデルでは代表的なタイプを再現したとのこと。材質はウレタンレジン、真鍮のほか、反射ガラスはアクリル、衝撃防止パッドは発泡スチロールで製作されているが、外観は"本物"としか言いようがない。機能的にも実物とほぼ同一で、単3電池4本の電力で、ダイヤルが点灯し反射ガラスにレティクルが投影される。正面のダイヤルで光量の調節が可能。フィルターは前面カバーにより倒立が可能、電球切れ時に使用する大型の電球を前面門および予備照星は連動して使用/非使用ポジションになる。展示用に透明のアクリルケースが付属する。

まさに"光学機械"という雰囲気のあるミュージアム・レプリカだ。

○1/1 九八式射撃照準器 ■完成品 ■価格10万5000円

■1/3 九八式射撃照準器

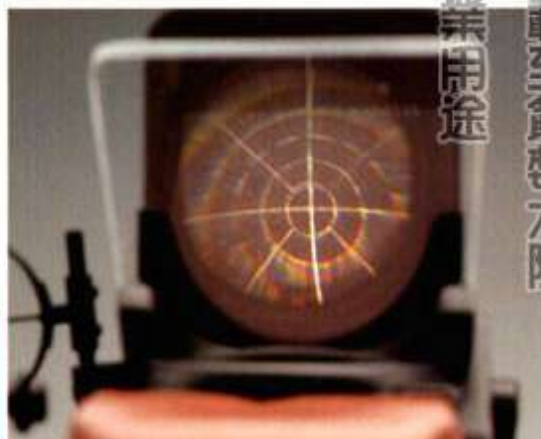
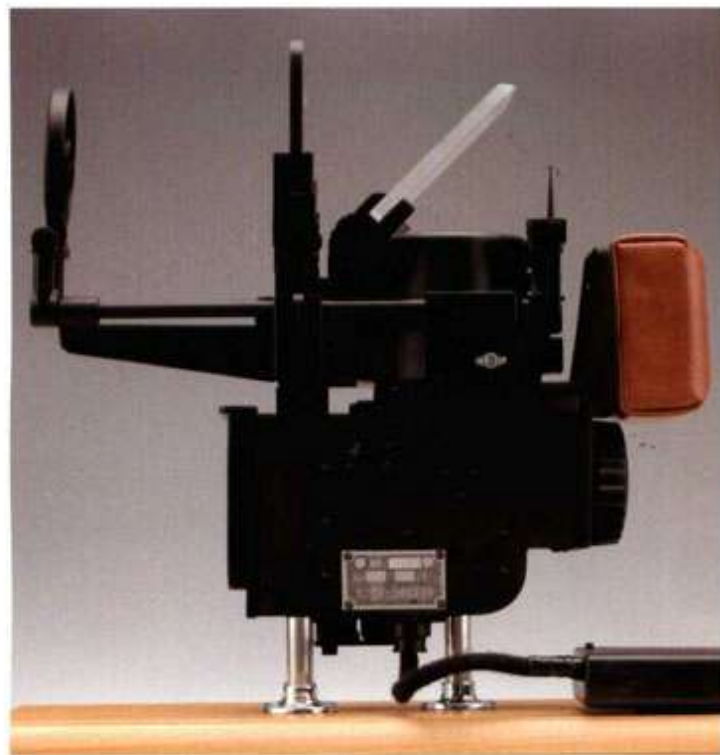
堂々たるサイズの1/1レプリカに対し、こちらは小型でデスクトップにも置ける1/3の完成品。レティクルの投影こそできないがフィルターの倒立、予備照星の連動などは1/1同様に可能。動作もしっかりしている。透明アクリルケースも付属。二型などの初期型零戦のキットと並べてみてはいかが？

なお組立キット（レジンキット、透明ケースなし、価格4900円）も販売している。

○1/3 九八式射撃照準器 ■完成品 ■特別価格7800円

請勿轉載至貪婪大陸

1/3 九八式射擊照準器



請勿轉載至貪婪大陸
嚴禁商業用途

◀1/1 九八式射撃照準器（写真奥）、1/3 九八式射撃照準器（写真左手前）と、1/48 零戦二型の大きさ比較。特に1/1 原寸の照準器は、高さもかなりのサイズになるため、そのボリュームと存在感は圧倒的。実物はごくまれにしか売買されず、またアンティークとしての希少価値もあって価格が高騰する中、マツ・モデルデザイン社のレプリカはうれしい存在。ライカやニコンを飾るギャラリー・ケースに、この九八式やレビも飾ろう！

■プレゼントのお知らせ！

マツ・モデルデザイン様のご好意により、1/3 九八式射撃照準器、四式射撃照準器を、各1名様にプレゼントします。P.108の読者アンケートでご応募ください。

1/1 四式射撃照準器



■四式射撃照準器について

より小型の照準器をめざして開発されたのが四式射撃照準器である。昭和17（1942）年夏に輸入したユンカース Ju88に装備されていたレビ12Cをベースに空技廠が設計。富岡光学が製作を行い、昭和19（1944）年に四式射撃照準器として量産に移された。

かなり大型だった九八式射撃照準器に対し、四式射撃照準器はかなりコンパクトにまとめられていることがわかる。大型化の一因となっていた予備照門と予備照星も小型化され、格納状態ではほとんど目立たなくなっている。

四式射撃照準器にも目盛りの違いにより一型、二型が存在する。昭和19（1944）年10月に、B-29などの大型機の翼幅に合わせて目盛りの幅を可変できるダイヤルを本体左側に備えたものが試作され、四式射撃照準器三型として昭和20（1945）年初頭から生産されている。

■1/1 四式射撃照準器

同じくマツ・モデルデザインの製作による四式一型射撃照準器の1/1レプリカ。現存する実機をもとに再現したとのこと。

こちらも実物同様に各部が可動するようになっている。前部のフィルターはレバーで上下動可能。単3電池2本で電源でレティクルも投影可能で、下にあるダイヤルで電圧調節もできる。予備照門と照星ももちろん可動。九八式と同様だが可動部分はガタつきや泳ぎなどはなくスムーズに動作するのがうれしい。

大幅に小型化された四式照準器は、1/1サイズの3.5インチではグッドサイズといえるかもしれない。ベースとなったレビ12Cと並べてみるのも面白いかも。

○1/1 四式射撃照準器 ■完成品 ■価格9万9750円

■1/3 四式射撃照準器

九八式と同じく、四式射撃照準器でも1/3完成品がリリースされている。こちらも各部が可動し、レティクル投影以外はほぼ1/1と同等の機能。透明アクリルケースが付属する。紫電改など、太平洋戦争末期の戦闘機とのキットと並べておきたいアイテムだ。

○1/3 四式射撃照準器 ■完成品 ■価格8300円

またこの他、メッサーシュミットBF109Eなどで使用された1/3レビ3C射撃照準器（完成品、価格8300円）もある。

■問い合わせ：マツ・モデルデザイン

〒505-0042
美濃加茂市太田本町2-10-1
TEL/FAX：0574-25-3744
HP：http://www3.ocn.ne.jp/~matsu814/

請勿轉載至貪婪大陸

1/3 四式射擊照準器



請勿轉載至貧替大陸
嚴禁商業用途

零戦を作る時は……

話題のキット、タミヤ1/32零戦二型のリリースに合わせて、周辺アイテムが多数発売されています。モデラーにとって零戦は、やっぱり注目機種。新キットがリリースされるたびに、いろいろなものが発売されて、ちょっとしたお祭り気分です。そんな中からいくつか、ちょいとお紹介。

日本海軍戦闘機のそばにぜひ置きたい！

1/32 日本海軍搭乗員

タミヤの零戦二型に合わせたかのようにリリースされた1/32海軍パイロットのフィギュア。ポーズ、ディテールとも申し分ない本フィギュアをAFVモデラーの名手、長谷川高朗氏がレビュー。

■ウルトラキャスト1/32
WWII日本海軍搭乗員
■価格2310円
○ホビーデポット“G” 022-791-4020
■製作・文：長谷川高朗



▲ヘッドも、日本人が見て納得のいく“日本人顔”。
▲K2氏の零戦二型と撮影。機体とフィギュアのベストマッチもコシバが狂うため。実際に乗機する際には軍刀は持たない！
▼モノクロにすると、まるで当時の写真と見まがうようなリアルさだ。



請勿轉載至貪婪大陸

タミヤ 1/32 零戦二一型にあわせた国産デカール！ フォックススカイ 1/32 零戦二一型用デカール

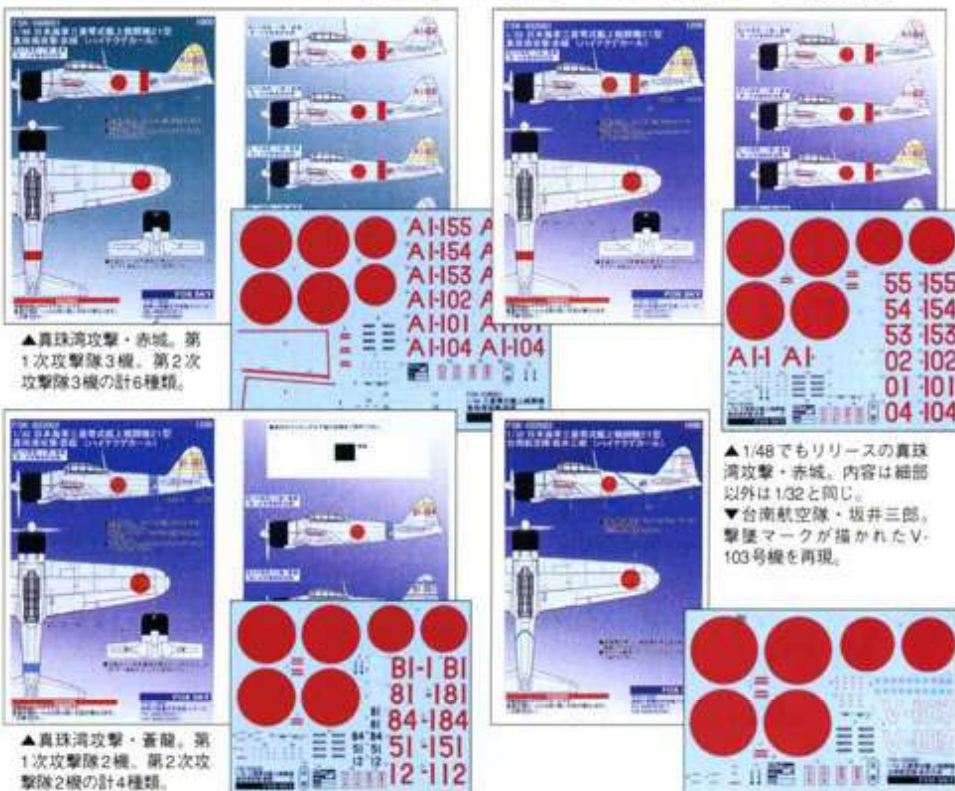
これまで1/35、1/48のAFV用デカールが中心だったフォックススカイが、タミヤの1/32 零戦二一型のリリースにあわせたデカール3種類を発表。フチのない“ハイテクデカール”で初期マーキングのバリエーションを楽しめる。

■フォックススカイ 1/32 零戦二一型用デカール (3種類)
■価格各1260～1050円 ○フォックススカイ 0466-30-5617

今回リリースされたのは「真珠湾攻撃・赤城」「真珠湾攻撃・蒼龍」「台南航空隊・坂井三郎」の3種類。「赤城」は1/48でも同時リリース。セット内容は「赤城」6種類、「蒼龍」4種類、「台南空」1種類。日の丸や注意書きなどの共通部分も1機分をセット。価格は1/32「赤城」「蒼龍」が各1260円、「台南空」および1/48「赤城」が各1050円。

仕上がりにはニス部分のないフチなしの“ハイテクデカール”がフォックススカイのウリ。貼り付け方法は、通常のデカールと同様に貼り乾燥させた後、セロテープなどでクリアー部分をはがしていくというもの。はがす時は丁寧な作業が必要となり、中級以上のモデラーなら対応可能だろうが、説明書にある通り不要デカールで練習することをおすすめする。

国内メーカーによる日本機デカール。今後のリリースにも期待したい。



▲真珠湾攻撃・赤城。第1次攻撃隊3機、第2次攻撃隊3機の計6種類。

▲真珠湾攻撃・蒼龍。第1次攻撃隊2機、第2次攻撃隊2機の計4種類。

▲1/48でもリリースの真珠湾攻撃・赤城。内容は細部以外は1/32と同一。
▼台南航空隊・坂井三郎。撃墜マークが描かれたV-103号機を再現。

零戦の専用カラーが2色そろって登場！

スイート 零戦・基本色セット

1/144の零戦二一型をはじめ、ユニークな機種の子ニスケールキットをリリースするスイートから、同社キットに最適のカラーセットが登場。1/144キットと同様、零戦へのこだわりが感じられる正確な色となっている。

■スイート 零戦・基本色セット (4本入り) ■予価1050円 ○スイート 054-667-1323

零戦・基本色セットは(1) 零戦・灰緑色と(2) 零戦・暗緑色の2色を各2本、合計4本をセットし、太平洋戦争前期の零戦の塗装が再現できるようになっている。色調については、オーストラリアのダーウィンに現存する零戦二一型(三菱製、空母飛龍搭載機)を現地取材して調査、採色された色で、正確な零戦の灰緑色を再現している。

また模型用塗料としては初めてスケールエフ

ェクト(面積が小さくなると色が暗く見えるため、模型に塗る色はスケールにあわせて明度を上げる)を考慮し、1/144スケールにあわせた明るい調色となっており、同社零戦キットにそのままペイントできるよう配慮されている。

塗料自体はラッカー系でガイアノーツが製造。2色とも非常に納得のいく色調になっており、1/144のみならず他のスケールでもぜひ使いたいカラーだ。10月発売予定。



先だってタミヤから零戦二一型の1/32ニューキットが発売されましたが、それにあわせるかのようにカナダのウルトラキャストから「WWII 日本海軍搭乗員」というフィギュアが発売されました。

ウルトラキャストは1/48 WWII機アクセサリや1/35フィギュアのレジンキットメーカーですが、今回新たに1/32 WWIIパイロットシリーズを開始、日本海軍搭乗員はその第1弾としてリリースされたものです。フィギュア原型は、フィギュアの世界では名の知れた原型師マイク・グッド氏の手になるもので、安定したプロポーションに精密なディテールをあわせ持った、言うことなしの傑作フィギュアです。

救命胴衣に縛帯を身に付けた複雑な造形には目を見張るものがあり、日本の軍装らしさを際

立たせる紐の表現にも思わずニヤリとさせられます。

簡単ではありますが、各部に使用した色を紹介しておきます。全てハンプロールのエナメルカラーです。

- 航空服: 29 ダークアース
- 救命胴衣: 26 マットカーキ+84 マットミッドストーン
- 縛帯: 76 マットユニフォームグリーン+120 マットライトグリーン
- 背当て: 121 マットパールストーン
- 航空帽、半長靴: 186 ブラウン
- 手袋: 186 ブラウン、160 ジャーマンカモフラージュレッドブラウン

●参考資料:
「日本海軍航空隊 軍装と装備」(モデルアート社)
「日本の軍装」(大日本絵画)

零戦の色論争に終止符!?

タミヤカラー 灰緑色

タミヤから新考証の灰緑色がスプレーとアクリルで登場。もう零戦の色は迷わない!?

■タミヤ エアモデルスプレー AS-29 灰緑色 ■塗料
■価格525円
○タミヤ(静岡) 054-283-0003
(東京) 03-3899-3765

最近さまざまな論考のある零戦の塗色だが、キット発売にあわせタミヤからエアモデルスプレーAS-29灰緑色がリリース。新考証を取り入れ、微妙な機体色をスケール感を重視した調色で再現。ピン入りのアクリル塗料ミニXF-76灰緑色(価格126円)も同時発売。



2月3日、廣義はラバウルで初撃墜を挙げます。夜間哨戒で九六艦戦に乗った廣義はPBYカタリナ飛行艇を発見、夜間にもかかわらず1機を撃墜しています。

この直後千歳空戦戦闘機隊は4空戦闘機隊に編入され、2月中旬ようやく零戦二一型が供給されるようになります。当時最強の戦闘機であった零戦は生産が追いつかず、空母戦闘機隊などの重要な部隊以外は九六艦戦を装備していたのが現実でした。

廣義が零戦で初めての戦果を挙げるのは、これから1ヶ月後の3月14日、オーストラリアのホーン島攻撃でした。このとき廣義は単独でP-40ウォークマン戦闘機4機を撃墜しています。また3月末のポートモレスビー攻撃では編隊を指揮し、自らもスピットファイア4機を撃墜しました。

■ラバウル航空隊

4月に入りラバウルに台南空が進出すると、廣義の4空戦闘機隊は台南空に編入されます。当時の台南空は坂井三郎（60機以上撃墜、本誌30、31号参照）、笹井醇一（54機撃墜）、太田敏夫（34機撃墜）など後に撃墜数を競うことになる精鋭メンバーが揃った部隊でした。

4月28日は敵機の銃弾を受け海上に不時着を余儀なくされましたがすぐに復帰、連日のポートモレスビー攻撃では坂井らとともに出撃のたびに撃墜を重ねていきます。また5月にはポートモレスビー上空で坂井一飛曹、太田一飛曹とともに、有名な“編隊宙返り”を行っています。

当時の敵機はP-39エアラコブラ戦闘機、B-17爆撃機、B-25爆撃機などでしたが、廣義らは相手を寄せ付けず、すべての機種を撃墜しています。

■ガダルカナルの戦い

8月7日、米軍がガダルカナル島に上陸し、廣義らもすぐに陸攻隊攻撃の掩護で出撃します。ラバウルからガダルカナルまでは約1000km、片道3時間の飛行後にもかかわらず空母戦闘機隊のF4Fワイルドキャット戦闘機を6機撃墜しましたが、オイルタンクに被弾しブカ島の中継基地でオイル補給を行ってようやくラバウルに帰着します。

この間では坂井飛曹長が重傷を負い、廣義も再びマラリアがぶり返し1ヶ月半の入院生活を

を送ります。この間に笹井中尉が戦死してしまっています。

9月下旬に現場に復帰した廣義は、つぎつぎと精鋭パイロットが消えていき意気消沈するラバウル航空隊の隊員たちを鼓舞するかのように関心に挑んでいきます。10月のガダルカナル攻撃では5機を撃墜し公認撃墜数は30機を数えました。しかしこの戦いで太田一飛曹も戦死、台南空も戦力回復のため内地へ帰還することになります。

部隊名が台南空から改称された251空は、再びラバウルへ進出するため豊橋基地で訓練を重ねていきます。この時、廣義は後に343空の戦闘701飛行隊長として活躍する賀淵孝（6機撃墜）の指導にもあたっていました。

■ラバウル再進出

昭和18（1943）年、零戦二一型を得た廣義ら251空は、5月についてラバウルへ再進出します。最初の出撃で廣義は賀淵中尉らとP-40 3機（2機不確実）、P-38 1機を撃墜します。6月に入ると米海兵隊の新型戦闘機、F4U コルセアとの対戦が多くなりますが、廣義は初対戦の6月7日から撃墜を果たし、その後も何機も撃墜しています。9月に入ると251空は夜間戦闘機部隊となったため、廣義は賀淵中尉とともに253空に異動となります。

廣義の戦いぶりは以前にもまして力強く、マラリアの再発をものともせず出撃のたびに撃墜をかさね、敵機のパイロットからも“ラバウルの魔王”として恐れられるようになります。そして10月25日、廣義の総撃墜数は86機に達し、司令長官草鹿任一中将より白鞘の軍刀を授けられます。

廣義の才能を惜しんだ草鹿中将は、廣義を内地に帰還させます。飛曹長に昇進し大分空の教官となった廣義でしたが、戦況悪化により速成教育となってしまった生徒の技術レベルの低さに落胆します。「お前たちが飛行機に乗るのは3年早い」と最初の検定飛行で担当の6人全員を不合格にし、徹底的に鍛え直します。

戦闘部隊への復帰を願っていた廣義は翌昭和

19（1944）年3月、新編成の203空、戦闘303飛行隊に配属、4月から8月までは北千島防空任務につきます。

9月に入ると戦303はT攻撃部隊に編入され、鹿児島県の笠原基地に移動、10月12～16日の台湾沖航空戦に参加します。

■神風特攻隊

フィリピン決戦となる捷号作戦では戦303もルソン島への進出が決まり、廣義らは台湾の台南基地で待機しますが、ここで零戦に250kg爆弾を付けたまま敵艦に体当たりする特別攻撃部隊“神風特攻隊”の存在を知らされます。さらに廣義は特攻機直掩護の隊長に選抜され、戦303の3機を率いてマバラカット西飛行場に進出します。直掩護は特攻機を護衛するだけではなく、その戦果を見届けて報告しなければならず、仲間が敵艦に突入していくのを黙って見ていなければならない非常に苦しい任務でした。

10月25日早朝、廣義はフィリピンで最初の特攻隊「敷島隊」の5機の特攻機の掩護隊長として出撃します。10時45分、レイテ島タクロバン沖に敵護衛空母4隻を中心とする部隊を発見すると、関行男大尉ら攻撃隊は突入を開始します。廣義は空母を護衛するF6Fヘルキャット戦闘機2機を一瞬で撃墜し、攻撃隊の進路を開きます。廣義の掩護により空母セントローには零戦2機が突入し撃沈、空母カリニンベイにも1機が突入し中破させました。廣義はこの一部始終を確認した後、F6Fの追撃で被弾したものの戦場離脱に成功し、太平洋戦争初めての特攻の戦果は廣義によって伝えられました。

しかし廣義自身もこの直後にあつけない最期が訪れます。翌日大和隊の直掩を行ったあと、零戦の補給を受けるため、第1021航空隊の輸送機でマバラカット基地から後方の基地に向かう途中、F6F 2機にミンドロ島上空で追撃を受け輸送機は墜落、同乗の廣義も戦死してしまいます。

廣義は生前の戦果と神風特攻隊の戦果報告により小澤治三郎連合艦隊司令長官から感状を受け、2階級特進となりました。

■参考文献：

『最強撃墜王 零戦トップエース西沢広義の生涯』武田信行著（光人社）
『サムライ零戦記者 カメラが捉えた零戦隊秘話』吉田一著（光人社NF文庫）
『修羅の翼 零戦特攻隊員の真情』角田和男著（今日の読書社）



零戦艦上戦闘機二一型 (U1)-105 251空
西沢廣義上飛曹乗機とされる機体 昭和18（1943）年4月 ラバウル

Hasegawa 1/48 Mitsubishi A6M3 Zero Fighter Type 22

モデラーの誰もが“臨場感（汚さ）”と、“模型としてのきれいさ”という二律背反のテーマを、作品としてどうまとめるか？ というジレンマに陥ります。本コーナーの主、ベテランの前島さんも例外ではありません。ずっとずっと、この先もずっと、楽しく悩み続けるのです。



今回は、1994年にハセガワから発売された零戦22型（私の一番好きなタイプ）です。だいぶ以前の制作で、資料写真（ガダルカナル攻撃に向かう陸攻隊を擁護するラバウル航空隊の105号機）の徹底再現をテーマにした記憶があります。

現地迷彩の“臨場感（汚さ）”と“模型としてのきれいさ”。この反比例関係をどうまとめるか。この作品以後ずっと私を悩ませている重いテーマです。

■機番105号機の操縦者は？

作例は有名な零戦の写真（『吉田一零戦傑作写真集』）から、零戦の写真資料によく登場する、現地ハゲチヨロ迷彩をまとって南海上を編隊飛行している105号機です。いつからか西澤廣義機と断定されていますが、この編隊飛行の写真数カットから詳細な前提条件をあげつつ、搭乗者が西澤一飛曹、中島正少佐、大野竹好中尉の誰であったかを推察している資料があります（残念ながら結論はでていません）。

私はこの機の操縦者は大野中尉と推定。理由はシンプル、別資料（丸エキストラ/戦史と旅（1））の2点の集合写真から判断して、顔が似ているから（笑）。資料によれば、彼はこの写真の撮影日の昭和17年10月11日、中島正少佐指揮の16機編隊でガダルカナル攻撃に向かう陸攻隊擁護の第2中隊長とされています。頁数の関係で詳細は省きますが、このへんの考

察はロマンでもあり、模型つくりのもう一つの楽しさであるのかも。

■機番標記の謎、謎、謎

台南航空隊が251空に変わった直後のマーキングと思われる。機番“105”の前の部隊記号“U1”は写真では見えません。数字の前に赤で“U-1”で記入？ わざわざ赤と白で記入分けなどしていたのでしょうか？ 表示後になんらかの意図で消したのか、未記入だったのか、暗緑色での現地塗装時に消してしまい、機番のみ白で記入したのか……？ 私はこの最後の説をとりました。

以前、ある模型誌のライターがオリジナルプリントに裏から光をあてたら“U-1”が見えたなどと記していましたが、私のオリジナルプリントを製版会社のライティングテーブルで確認しても全く見えませんでした（笑）。機番の105は特注インレタです。

■組み立てディテールUP

当時はリベットティグ嫌悪症のためノーリベッティング。そのかわり、モデラーの意地で以下の部分には手を入れ、クオリティーアップ。
○脚出し確認棒を追加。
○脚カバーは薄いプラ材で作リ替え。
○脚ブレーキパイプを追加。

○カウルフラップのエッジを裏からリユーターで削って薄仕上げ。
○可動キャノピーはエンビで絞リ、固定キャノピーと胴体との境目をボリパテで面一にしてから軽くスジ彫りを入れる。

■塗装

日の丸の赤は明度を高めつつ彩度ダウン。GSIクレオスMr.カラーNo.114 RLM23レッドにNo.44タンとNo.11 ガルグレーを若干プラス。このような迷彩機にはドギツイ朱赤はスケールのにも調和しません。そして味方識別帯の黄橙（No.113 RLM04 イエローにNo.59 オレンジを若干プラス）といっしょにマスキング。その後全体に明灰白色（No.56 三菱系明灰白色にNo.60 RLM02 グレーを若干プラス）を吹きかけます。

ここでマスキングをとってしまいます！ 濃緑色（No.319 薄松葉色に微量のNo.65 インディアンブルーをプラス）が日の丸や識別帯に若干かかるように、現地迷彩のシズル感を意識してムラ状に吹きかけます。

今回の着色作業のキモは機首左サイド、カウリング直後のクネクネ迷彩。これを薄めの塗料を2〜3回細かくして、濃度を加え描写していきます。機首塗装というより完全にイラスト表現の意識です。機首右サイドの写真をみると塗装の乱れはほとんどなく平凡（？）、それらしく表現するのみ。翼上面は写真の主翼前縁からの大まかな指定でやっています。

零戦の暗緑色は思い入れもあり、なかなか決定打がでません。今回の作例はだいぶ以前の作で、今の私のイメージカラーとは若干違っています。だからこそ、次こそと制作意欲が湧くのかもしません。



■ハセガワ1/48 三菱 零式艦上戦闘機 22型

■制作・文：前島敏彦

■Hasegawa 1/48 Mitsubishi A6M3 Zero Fighter Type 22

■Modeled & Text by TOSHIHIKO MAEJIMA

ハセガワ1/48 三菱 零式艦上戦闘機 22型

■制作日数：約2ヶ月



■参考文献

「写真集 零戦 吉田一零戦傑作写真集」(祥書房)
 「丸エキストラ 戦史と旅1」(祥書房)
 「エアロディテール7三菱零式艦上戦闘機」(大日本絵画)
 「日本海軍機の塗装とマーキング 戦闘機編」(モデルアート社)
 「モデルアートNo.454 特集 零式艦上戦闘機 No.1」(モデルアート社)
 「大図解 零式艦上戦闘機」(グリーンアロー出版)
 「世界の傑作機 No.55 零式艦上戦闘機 11-21型」(文林堂)
 「ラバウル海軍航空隊」高宮正武著(朝日ソノラマ)
 「丸」(発行年度不明) 105号機操縦者推定のグラフィック記事
 105号機オリジナルプリント提供(堀沢光二氏)



請勿轉載至貪婪大陸
 嚴禁商業用途

伊人の見た零戦

ハセガワ 1/48 三菱 海軍零式艦上戦闘機五二型

モデラーの多くは、自国機を作る時と他国機のそれとは、心情的に違いがあるだろう。ましてや日本人モデラーが零戦キットを作る場合、ちょっと特別な気持ちになるだろう。では、第三者的な欧州人が零戦を作ると……。エレガントな零戦を愛するイタリア人モデラー、マウロ・ジョルジニ氏がサイバンで画獲された五二甲型を製作。考証的なことよりも、リアリティの感じられる作品に仕上がっている。

■零戦とその塗装

第二次世界大戦に参加した日本機のなかでも、連合軍から“ゼロ”と呼ばれた三菱A6Mシリーズは最も代表的かつカリスマ性のある機体だろう。その洗練された技術と性能は、特に戦争初期において無敵の伝説を築きあげた。連合軍の新型機が戦場に登場するようになると、よりパワフルな型式で対抗し、五二型以降では、連合軍機に対抗するため防弾装備、火力向上、エンジン強化などさまざまな性能向上が行われたが、敵機との相対的な性能差は広がっていく一方だった。

“零戦”（日本における零式戦闘機のニックネーム）は日本で最も多く生産された機体で、三菱だけではなく中島の工場でも生産されていた。中島は特に二一型と五二型の生産を行っている。どちらのメーカーで生産された零戦なのかを識別するのは模型を作る上で必要になってくる。三菱製の機体は、胴体横の上下面塗装の境界線が尾部先端までつながっているのに対し、中島製の機体は、主翼後端から水平尾翼の前端に向かって上がり、尾部先端へ落ちるラインをもってしている。

日の丸（日本の国籍マークで、日の出のシンボル）は胴体側面と主翼左右の上下面に描かれている。三菱製の場合白フチがついているが、中島製の場合は白フチは暗緑色で塗りつぶされている（訳注：実際は両メーカーとも75mmの白フチ付きで完成し、現地部隊で白フチを塗りつぶした）。またカウリングの色にも違い



請勿轉載至貪婪大陸
嚴禁商業用途



■ハセガワ 1/48 三菱 A6M5 零式艦上戦闘機五二型

■製作・文：マウロ・ジョルジニ

■Hasegawa 1/48 Mitsubishi A6M5 Zero Fighter (Zeke) Type 52

■Modeled & Text by Mauro Giorgini

■Special Thanks to : SKYMODEL

があり、三菱製は青味がかった黒、中島製は黒となっている。

コクピット色および下塗り色も違っている。三菱機はコクピットと全周部分には“青竹色”と呼ばれる透明な青で下塗りを行っていたが、中島機はコクピットのみインテリアグリーン、その他の部分には青竹色を塗っている（訳注：実際は両メーカーともコクピットはインテリアグリーン、全周部分は透明淡青色または無塗装）。主翼前縁の黄橙色の識別帯も、三菱製の機体はより広い幅で塗装されている。以上のことは定説となっているが、これ以外の第二次大戦日本機の塗装規定、迷彩などについては、明確にはわからず論争となる部分が多いことは事実である。

日本海軍機の塗色はいささか単調だが、私はエアロマスターデカールの品番48-159“Zero 1 Pl. II”（現在流通在庫のみ）にちょっと変わった塗装例を見つけた。この機体は海軍第261航空隊所属の零戦五二甲型で、昭和19（1944）年2月にサイパンで鹵獲されたものだ。上下の塗り分け線から中島製の機体とわかるが、上面を淡緑色で塗装した上から暗緑色を不規則に塗っている。ただし当時の塗料は耐候性が低く、単色迷彩から退色してしまった可能性もある（訳注：実際には、本機が米国に輸送される際に機体各部を油で拭いた跡が迷彩塗装のように見えている）。

■キットについて

この美しい飛行機のモデルはハセガワから1/48でリリースされている。品番JT70のキットは五二型（A6M5）だが、五二甲型（A6M5a）、五二乙型（A6M5b）の2つのサブタイプも製作できる。キットはすばらしい内容で、きれいなスジ彫りのパネルライン、正確なディテールと、最高の品質である。組み立ても非常に簡単だが、主翼と胴体の接合部のみはや



やすき間が発生したので、ミリブットバテを使って埋めた後、モールドを再現した。

コクピットおよび主脚収納庫内部をディテールアップするため、エデュアルドのエッチング（品番FE127）を使った。“温室”のような風防はコクピット内部がよく見えるので、この作業は非常に有効だった。

ビーター管は2本の注射針を使って再現。エンジンの点火コード、主脚のブレーキラ

インは銅線を使った。機銃口は穴を開けている。

■塗装

まず機体全体をテストのアルミニウム・メタライザーで塗る。主翼の識別帯を黄橙色で塗装しマスキングした後、GSIクレオスのMr.カラー C127コクピット色（中島系）をエアブラシ。次に水性カ



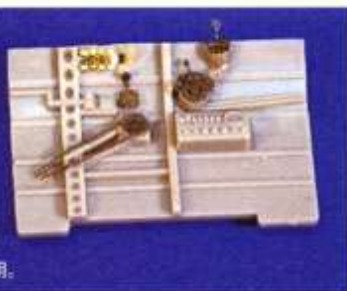
請勿轉載至貪婪大陸
嚴禁商業用途



▲主脚カバーにプレーキラインを追加。



▲コクピット側壁にもエッチングパーツを使用。



ラーのH36ダークグリーンを塗装図や写真を見ながら塗り、下面をH61明灰白色で、中島製のラインで塗り分けた。カウリングと主脚はブラック、主脚収納庫、脚カバー、フラップ内部などはH63青竹色。ツヤありクリアーをかけてからデカールを貼り、乾燥した後でもう1度ツヤありクリアーをかけた。

ディテールを強調するためにウォッシングをしたあと、単調さを避けるために油彩、ピグメント、薄めたアクリル塗料などを使ってウェザリング。この上にツヤ消しクリアーを吹いたら、さらに汚しを加えたい箇所のみウェザリングを追加した。

最後に表面の塗料を引っかき、ベースのアルミ地を出した。この作業は当時の写真などの資料をよく見ながら、やり過ぎないように細心の注意を払おう。

主翼の編隊灯、翼端灯、風防やプロペラを取

り付けて完成である。

■完成して

これ以上何か言うことはあるだろうか？“ゼロ”は航空史に名を残した飛行機の1つであり、現在もモデラーに楽しみを与えてくれる。このキットを製作するモデラーには、ぜひこのエレガントな本機の魅力を味わってほしい。



▲座席はエッチングのシートベルトを追加している。



▲コクピットのディテールアップにはエデュアルドのエッチングが有効。



▲点火プラグのコードは金属線を使って配線。

艦
戦
闘
機

請勿轉載至貪婪大陸
嚴禁商業用途

▲主脚収納庫およびフラップ内部は“青竹色”（クリアーブルー）で塗装。

モデ吉連動企画！ 陸軍機の斑点迷彩は、テンプレート作るとええ

九七式重爆撃機 II 型乙

エタニティー オブ "斑点迷彩"、陸軍重爆の中核 三菱キ-21



● 熟成度	🔥
● 作りたい度	🔥🔥🔥🔥🔥🔥
● 手強い度	🔥🔥🔥

■ MPM 1/72 三菱キ-21 九七式重爆撃機
 ■ 製作：松本州平／対談：今井邦孝
 ■ 協力：
 ビーバーコーポレーション
 ■ MPM 1/72 Mitsubishi Ki-21
 Japanese Army Type 97
 Heavy Bomber "Sally"
 ■ Modeled by
 SHUHEI MATSUMOTO

久しぶりの"ワシじゃっ!"のコーナーは難敵、斑点迷彩の九七式重爆です。海軍の一式陸攻は各スケール出揃っているのに、なぜかキットの出ない九七式重爆。大昔のレベル製「雷龍（レベルが当時募集した愛称）」以来のキットはMPMからでした。気になっていたこのキット、州平のおちゃんがテンプレートで仕上げます。

松本州平の
**誰がこんなモン
 作るんやワシじゃっ!**



請勿轉載至貪婪大陸
 嚴禁商業用途



●一式重爆に代わって陸軍の主力重爆となった九七重爆は、昭和14（1939）年2月の蘭州爆撃作戦で損害0という優秀性を示した。以後、太平洋戦争終結前のB-29基地強襲着陸まで、陸軍重爆の中核として戦い続けた。

今井邦孝（以下、今）：一式陸攻はいっぱい出るのに、九七重爆ってなんで出ないんだろう。松本州平（以下、州）：そりゃチミ、模型誌がお願いせんからやないの（笑）。

今：わはは、まったく。でもキットが無いからなあ。グンゼレベルだった当時の1/72キット、イマイの1/144ぐらいしか思いつかない。

州：このMPMのキットのおかげで、あらためて九七重爆について古い「丸メカニック」でちょっと勉強したけど、なかなか興味深い機体やね。

今：そうそう。機体設計の中心、小沢技師は客船の設計志望だったとか。

州：試作コンペで中島と競ったけど、政治的配

慮で機体設計は三菱だけど、中島の機体みたいになせとか、エンジンは中島のハ-5にせえ、とか、ああこうだ。チミも作り方にああこうだいやもんつけると、竣工が遅れるで（笑）。

今：あはは。つけたこと無いし（笑）。でも、日本の機体開発は大なり小なり、みんなすったもんだ。そりゃそうだけど。

州：人間、欲張っちゃいかん、つつう勉強になることが多い（笑）。

今：でもこの九七重爆、主翼構造が波板モノコックっていう独創的な構造の機体だし、陸軍の中核だし……。

州：でもキットに恵まれんね。MPMさんは偉い

で。東欧に足向けて寝られんで（笑）。

今：模型が無いから機体についてあまり知らないっていう、中年モデラーの陥りやすいところにはまってる？（笑）

州：グンゼレベルの1/72、買うときゃよかった。

今：イマイの1/144なら作ったけど。今はアオシマから1/144で出てるよ。

州：アオシマ1/144買いに行こ（笑）。

今：グンゼレベルは銀河、屠龍、呑龍、九七重爆って出して、九七重爆だけ愛称が無いんで、ニックネーム募集したっけ。

州：「雷龍」だったっけ。

今：「呑龍」とライム踏んだわけ？（笑）



請勿轉載至貪婪大陸
嚴禁商業用途



●満洲国境付近で対峙する戦艦において、九七重爆は高速度を持って反復攻撃を行なったというコンセプトの元に設計された九七重爆は、戦況の変化に伴い、搭載量の少なさに泣くことになった。



●九七重爆の主翼は、内部構造に横方向の波板を持ち、そのまわりを薄い平板で覆うという構造。設計の小沢技師が、三菱九三式重爆などで培ったユニークな波板外皮構造を応用できないかと考え、採用した独創的なもの。この結果、不具合の設計改修などの融通性には欠けるが、軽量化に貢献している。生産期数は三菱でI型431機、II型1272機、中島でI型351機の合計2054機。

●九七式重爆撃機性能要目

	一型 キ-21-I	二型 キ-21-II
全長/全幅/最大全備重量	16.5m/22.5m/8412kg	15.97m/22.5m/9523kg
発動機/最大出力	ハ-5 950hp	ハ-101 1410hp
兵装	九八式旋回機銃(特)×1(連装) 試製単銃身旋回機銃×2 八九式固定機銃(甲)×1	「テ」四旋回機銃×4 八九式旋回機銃(特)×1
爆弾	100kg×7~10/ 250kg×3~4/500kg×2	100kg×7~10/ 250kg×3~4/500kg×2
最大速度/航続距離	433kmh/4000m/2700km	478kmh/4400m/2400km

州：わはは。ライリョウ、ドンリョウ、ヨーヨー、ヒップホップだったのか。
今：んなあほな。ところで今回のもう一つのテーマですが。
州：やっとその話かい(笑)。そう、陸軍機の細いボカシ斑点をどうする？ちゅう話や。
今：モケイ作りの永遠のテーマだねえ。
州：なに、うっとりしてるんや(笑)。
今：ボカシ斑点を描くコンサバな方法はいくつかあるけど、おっちゃんのテンプレートを作っ

て少し浮かせて吹き付ける、ってのは、もしかしたら一番コンサバティブかもしれないね。
州：正攻法やね。でも、全面的なテンプレート作るのはさすがにしんどい。そこで、や……。
今：ちよびっとだけ作って、それをずらして塗って行くってわけね。
州：そんな通り(笑)。
今：丁寧なような、横着なような(笑)。でも、つなぎ目とか判んないね。
州：面倒なテンプレートも、ちよびっとだけな

ら作れるやろ。
今：筆で描く、濃緑色を先に塗って練り消しゴムでマスクする、ってのが代表的な方法だろうけど、おっちゃんのこの方法が一番簡単かも。
州：近頃はデカールが入ってる豪華キットもあるけど、テンプレート入りはまだやね。
今：斑点のテンプレートってのも案外、ありそうで無いね。
州：自分で作れ、ちゅうこっちゃ(笑)。
今：詳しくは九七ページのモデ吉を見てね。



▲キットは背中側の旋回銃座とスライド銃座の、コンパチになってる。機体のフォルムが旧グンゼレベルに似ている。と吉沢さん(おっちゃんのもデダチ)が言ってたそう。



▲簡易インジェクションのせい、パネルラインが濃い。なので筋は彫り直して強調。特に斑点塗彩はパネルラインが見えにくくなるけんね。



▲ダボが無いので補強。
▼これが今回プラバンを切り抜いて作ったテンプレート。ケント紙などの厚紙でもいいけど、これをずらしながら塗っていくという方法。機体全面のテンプレートを作る根拠は無いけど、このくらいなら作れるでしょ。案外、磨き目も判らないし。



▲カウル回りも滑らかに。
このくらいなら作れるでしょ。案外、磨き目も判らないし。



▲実は機内色が不明。「丸メカ」のイラストや写真によると青みがかったグレーかも。
▼モケイとしては見慣れないので、紡錘形で美しい機体新鮮。



▲八九式7.7mm旋回機銃(特)は連装。一式12.7mm旋回機銃の場合は単装。
▼キャンピー類は出来が良いので、磨いて磨いて磨き倒し。もっと良くする。



請勿轉載至貧巷大陸
嚴禁商業用途

The Enemy Below



トランベッターからリリースされた護衛駆逐艦は、もしや「眼下の敵」でロバート・ミッチャム艦長が乗ってたアレ？ 気が付いたモデラーも多いでしょう。かく言う編集部とジオラマ野郎もその一人。確認するより先に、手が動いてしまいました。しかも本邦初の、海のシズル・ジオラマです！

- トランベッター 1/350 バックレー 駆逐艦駆逐艦 DE-635 "イングランド"
- ミラージュホビー 1/400 独U-40 Type IXA 潜水艦 / U-570 type VIIC 潜水艦
- 制作・文：佐藤太一
- Trumpeter 1/350 USS England DE-635
- MirageHobby 1/400 U-40 (IXA) & U-570 (VIIC) German Submarine
- Modeled & Text by TAICHI SATO



請勿轉載至貪婪大陸
嚴禁商業用途



■眼下の敵！

トランベッター1/350、護衛駆逐艦イングラ
ンド。前回ハセガワの雪風を作りまして、お船も
楽しいなと思っていたところに、タイミングよ
く出てきました。

イングランドはバックレー級護衛駆逐艦の中
の1隻で、太平洋で日本潜水艦をバカスカ撃沈
したそうであるが、我輩はそんなことには興味

がない。それよりも映画「眼下の敵」でUボ
ート艦長が駆逐艦の特徴を読み上げ、先任将校が
シルエットの描いてある
敵艦識別帳をめくって
「バックレー級」と答える
ところを思い出してしま
ったわけである。もうこ
うなると思いついたが吉

日、アイデア垂れ流しで煮詰めることなく製作
になだれこんで行くわけであるが、1/350のUボ
ートがない。まあミラージュの1/400でもいいか、
気にしない、気にしないと。さてでき上がると
どんな風に見えるかな。

■駆逐艦の製作

キットはフルハルとWLの選択式ですが、雪風
の時と同じように回りに海をくっ付けて作りま



請勿轉載至貪婪大陸
嚴禁商業用途



▲真ちゅう線で簡単にデッチアップ。特徴を捉えて簡単に。
▼海面に着色。カリブ海の色を目指すバスクリン色に……



▲基本塗装終了。Uボートのスタンドの台はガシャボンのカプセル。
▼バカンとボコン。やはりガシャボンカプセル利用。ここからシリコンコーキング剤で肉盛りしていく。



▲船体に真ちゅう線0.8mmを通し、0.4mmの透明プラバンを乗っけて形を整える。プラバンの重なった部分とか全体にマットメディウムを盛り付け濃のニュアンスを付ける。
▼「深く静かに潜行せよ」ん、ミラーウェーブか？(笑)



す。船体と甲板にスキ間ができるので、溶きパテで埋めて処置しておきます。後甲板にヒケが大分ありますが、構造物を取り付けるとほとんど目立たなくなるので、大きなものだけちょっと埋めとけば大丈夫でしょう。

塗装はキット指定ではブルーグレイですが、映画「脱下の敵」のイメージのライトグレイで塗りました。ブルーグレイでウォッシング、ホワイト+ライトグレイ少量でドライブラシをかけてあります。イメージ的には明るい海でカリブ海クルージングみたいな……。

ディテールがさみしかったので塗装終了後、ライオンロアの1/700日本海軍手摺りを取り付けました。縮尺の違いは……言わなければ誰も気

がつかないでしょう。

■Uボートの製作

ミラーージュのUボートはいろんな種類が出てますが、今回はU-40（タイプIXA）とU-570（タイプVIIC）の2隻をチョイス。U-40の方は0.2mm真ちゅう線などで簡単にディテールアップし、マス

モデの伝統、浅深度のミラーウェーブ塗装。U-570の方は素組みで、深深度の暗めの塗装にしています。お好みで並べてお楽しみください。

このサイズになるとディテールアップも実物にとらわれ過ぎず、適度に間引いて特徴的な部分だけ手を入れれば充分じゃないでしょうか。

■バカンとボコン

えーお船の方はでき上がったわけですが、駆逐艦vs潜水艦というと“爆雷攻撃”。爆雷が水中で爆発すると“バカン”ときて、海面で波が“ボコン”となるわけで、それを作ります。で、こういう変な物作るのに大事なものは悩まない事



請勿轉載至貪婪大陸
嚴禁商業用途



でしょうか。作り始める前にイメージを持った
ら一気に作る。これが大事ですね。

■並べラマ!?

さて完成したら並べて楽しみましょう。好み
の角度で“並べラマ”(並べるジオラマの略、今
考えた)ライトを当てて光と影を楽しんだり。
ウハヒヤと笑っていたら、締め切りが来たの

で箱詰めして納品。あとはどんな写真に成るか
は編集部に任せませう! (笑)

ちなみに映画の元になった護衛
駆逐艦バクレーとU-66の体当り
の応酬は、ドイツ水兵が駆逐艦
に乱入して肉弾戦にまでなった
が、U-66が沈没して勝負がついた
そうです。



▲せっかく作ったのに出番なし。のU-570
Type VII C。スタンドベースはガシャポン (笑)。



請勿轉載至負替大陸
嚴禁商業用途

USS SSN-21 Seawolf

Attack Submarine

静寂の青い淵に潜む狼、最大級のキット アメリカ海軍攻撃型潜水艦 シーウルフ

艦船モデラーはもちろん、AFVやエアキット中心のモデラーでも気になるのが潜水艦キット。創世記から現用まで、気が付けば多くの潜水艦キットがリリースされ続けています。なんととなれば、入門モデラーから熟練モデラーまで楽しめる模型だからなのです。

わが街大阪は沖縄より暑く、特に都心部はビルや車の冷房排気で日中40℃近い猛暑が続きました。当然こんな“クソ暑い”中では模型なんてできませんから、地球環境に厳しくガンガン冷房をきかせて製作に励むわけです。おかげで体調が妙な感じで連日まいりました。この夏、皆さんはいかがだったでしょうか。

さて今回製作したのはトランベッター1/144アメリカ海軍攻撃型潜水艦SSN-21シーウルフです。では毎度おなじみ実艦紹介から。

■シーウルフ級について

シーウルフ級はアメリカ海軍の攻撃型原子力潜水艦で、ソ連の弾道ミサイル潜水艦を撃沈するために開発されました。全長107.6m、排水量7,460t（水中排水量は9,137t）、原子炉1基、蒸気タービン2基を搭載、52,000馬力で水中速力は35ノット、潜航深度は610mもあり（ちなみにマッコウクジラの潜水深度は3,000m）、660mm魚雷発射管8門、MK-48 ADCAP 魚雷のほかトマ



■トランベッター 1/144 アメリカ海軍攻撃型潜水艦 シーウルフ
■製作・文：松永富夫
■Trumpeter 1/144 USS SSN-21 Seawolf Attack Submarine
■Modeled & Text by TOMIO MATSUNAGA

ホーク巡航ミサイルやハーブーン対艦ミサイルなど52発を装備しています。さらに舷側下部に左右3基ずつ配置された凸部はソナーになっており、探知処理能力も大幅に向上しているといわれています。前タイプのロサンゼルス級に比べて速力、攻撃力はもちろん大幅に向上しましたが、特に優れているのが前級の70倍といわれる静粛性です。

どこをとってもベストな潜水艦なのですが、実は建造費が非常に高価だと言われ、29隻が予



請勿轉載至貪婪大陸
嚴禁商業用途

定されていた姉妹艦は冷戦終結にともなってSSN-21シーウルフ、SSN-22コネチカット、SSN-23ジミー・カーターのわずか3隻で建造中止になりました。現在はより安価な（ということはややスペックダウンされた）バージニア級原潜が建造中ですが、現在最強のアメリカ攻撃原潜といえばこのシーウルフ級になります。

■製作

トランベッターの1/144キット、箱を見ると大したことないのですが、艦首、艦尾を組んでいくと船体は箱よりもはるかにでかくなります。

セイルや各フィンも2分割なのでひたすらすりすりし、真ちゅう線で補強しながら接着。すぐに完成します。

塗装はカラーニの0.4mmエアブラシでガンガン吹きました。まず艦底は、GSIクレオスのMr.カラー C29艦底色にC81あずき色を上吹きし、マスキングして



いったい何処に飾るんだ？

パーツ表面の油分を落とすため、作業前に風呂場で洗剤とブラシでガシガシ洗っておきましょう。船体は上下2分割。多少のすき間をパテ処理するだけですから作業的には単純で簡単なのですが、とにかく電気ウナギ級にでかいので、脇にかかえながらペーパーすりすりしなければなりません。おかげで服はパテカスでドロドロです。

C301 グレー FS36081 を吹きました。

C33つや消しブラックを全体に軽く筋吹きし、軍艦特有の汚れ“らしさ”を演出してみました。この筋吹きはやりすぎるとただの汚い模型になりますから適度に抑えてください。ま、やりすぎても修正吹きできるのがエアブラシのいいところですが。

ブラックとレッドブラウンでスミ入れたあと、筆塗りで船体のサビ痕をこれも少なめに再現してあります。潜望鏡や船体のデカールを貼って、最後につや消しトップコートを軽く吹いただけですが、割としっかりなじんでくれたようです。

盆休みの数日間、24時間テレビと冷房をつければなしで一気に製作することができました！



請勿轉載至貪婪大陸
嚴禁商業用途





▲手前のブロンコモデル1/350シーウルフと比べると、本キットの巨大さがわかる。真円に近い艦体断面のせいもある、その迫力、ボリュームは凄まじい。



▲デカキットは中性洗剤でゴシゴシ洗う。
▼#800~耐水ペーパーで研ぎ出し。



▲タミヤのサフェーサーを吹いた後、さらに筆で凹みをリタッチ。



▼ナイロンブラシでゴシゴシ。



請勿轉載至貧替大陸
嚴禁商業用途





▲少ないパネルラインを彫り直し。
▼舵などの取り付けは真ちゅう棒で補強。



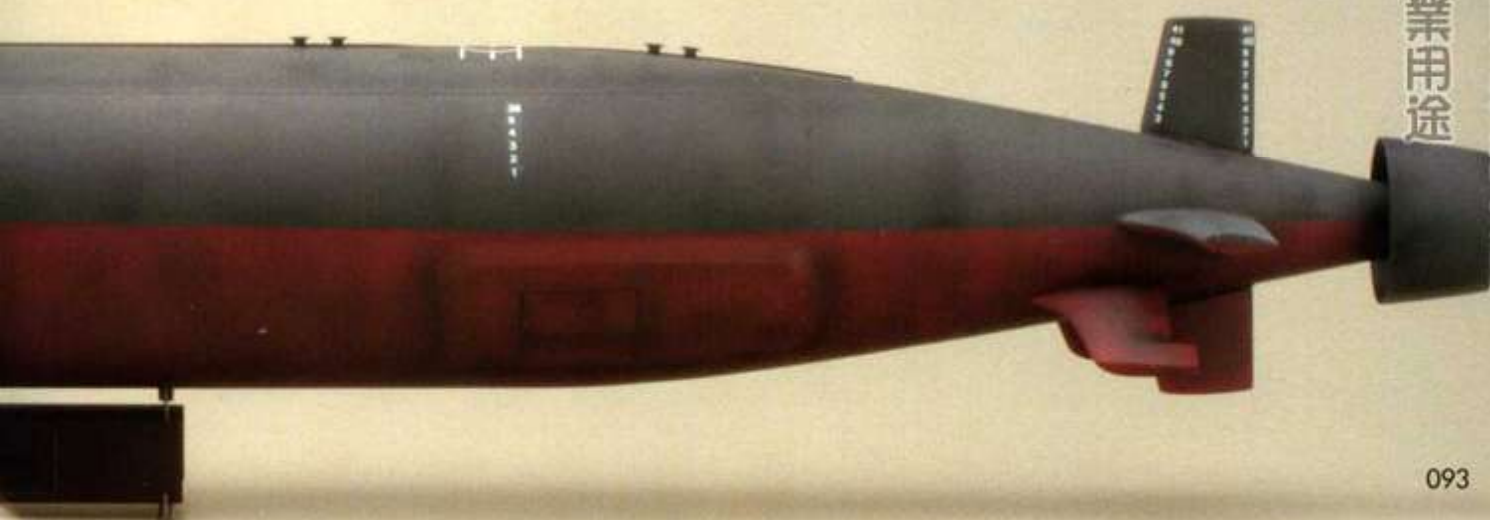
▲艦底色を吹き付ける。
▼各種接着剤ががっちり固定。



▲艦底色をマスキング後、上面色を吹く。
▼推進器パーツ。不思議な形。



▲ノギスで計り、ピンバイスで穴開け。
▼潜望鏡マストの迷彩はデカールが付属。



請勿轉載至貪婪大陸
嚴禁商業用途

U-boat Type VIID "Minenleger" U-217

ドイツレベールから展開中の1/72 U-VIIシリーズと平行して、1/144 U-VIIDがリリースされた。1/72をも凌ぐ素晴らしいディテールと手頃なサイズで、入門者からベテランまで、あらゆるモデラーが楽しめるキットだ。また、シリーズ展開も期待できるので、買い漏らしに注意だね。



■レベル1/144 ドイツ機雷敷設潜水艦U-ボートVIID

■製作・文：大野周作

■Revell 1/144 Deutsches U-Boot TYPE VIID "Minenleger"

■Modeled & Text by SHUSAKU OHNO

大きすぎない1/144Uボートキット
ドイツ潜水艦 Uボート VIID型



▲艦体の接着は、内側から用材系接着剤を筆で流し込む。バルクヘッドのパーツはあとではめ込みます。



▲下塗りにはエアブラシで時間節約。▼あっという間に形になります。



▲艦底色を最暗のグレーとし、やや明るめの乾舷のグレーを塗る。
▼続いて甲板を塗ります。甲板は木部と鉄部があり、木部はグレー塗料に漬けた感じで、そしてそれが海水に洗われ、褪せた感じに塗るとイイ感じです。



請勿轉載至貧瘠大陸
嚴禁商業用途



■レベル怒濤のU-ボート

ゆっくりとしたペースでバリエーション展開を続けるレベル1/72 U-VIIシリーズですが、新たに1/144シリーズがリリースされました。賞賛の嵐となった1/72は確かにすばらしいのですが、やっぱりデカいのでバリエーションを何隻も、というのはちょっとキツイ。と思っていた頃に1/144をリリースするなんて、商売上手です。U-ボートファンはもとより、モデラーは喜んで餌食になりましょう。

■U-VIID

U-VIIDは、577隻も就役した最多生産U-VIIC型の艦体を、中央艦橋直後で9.8m延長し、5基の機雷敷設塔を設置したタイプです。ここに15個のSMA機雷を搭載するほか、艦首4門、艦尾1門の魚雷発射管はC型同様のままでした。

U-VIID型は1941年～1942年にかけて6隻が配備されています。

■1/144 U-VIIDキット

プラモデルのU-VIIとしては大きすぎず、小さすぎず、コレクションする上でもベストサイズではないかと思います。ディテールも1/72に比

べて遜色が無いどころか、ややオーバーな表現になっている分、かえって密度感が増しています。エアブラシを使わずに筆で仕上げる場合、このメリハリは実にイイ感じになるでしょう。

パーツ数はごく少なく、パーツ分割でディテールが消えてしまう部分も極力少なく設計され、すぐに形になります。作例はキットパーツのみで組み立てましたが、構造上、舵の固定が脆弱なので金属線などで補強し、手すりなどの細いパーツも真ちゅう棒などで作り直すのが良いでしょう。特に筆塗りで仕上げる場合は、補強が肝要です。

■楽しい塗装

デカール、塗装図は6隻分が用意されていますが、塗装指定はやや判りづらく、花崗岩グレーなんて指示されていますが、かえって難解です。大雑把に言ってU-ボートは4段階のグレーで塗り分けられていたようで、適宜用意すれば良いわけです。この際、白と黒だけで階調を作るだけでも良いのですが、顔料系塗料は特に、ニュートラルなグレー階調は出来ません。また、調整しながらニュートラルなグレーが作れたとしても、これで塗装しただけでは仕上がりに深みが出ません。赤、黄、青の3原色を混ぜれば無彩色、つまりグレーが作れるという理論を信じ、混ぜてみると面白いです。一般に白、黒を色としています。理論上無彩色は明

るさです。3原色を混ぜて出来たグレーを、白、黒で段階分けすれば良いわけです。

とは言え、そんな理屈通りいかないのが絵の具、塗料の混色なわけで、特に先達の画家たちは一生悩んだわけ。この面倒くささがたまらなく楽しいのです。

■U-217

塗装指定図にあるU-217にだけ、メタリックシルバーの指定があります。悩みます(笑)。

メタリックシルバーに塗装されたU-ボートなんて初めてです。無塗装だとしてもメタリックシルバーではありません。

実際にあったのか、単なる図のミスなのか判りませんが、ビクターは謙虚な気持ちでホームのドイツレベルを信じます(笑)。と言うか、メタリックシルバーで塗ってみたいになりました。間違ったらドイツレベルのせい。俺のせいじゃない(笑)。

かと言って、Mr.カラー8番の銀を生で塗るほどの間抜けでもありません。おもちゃっぽく、スノッパ

感じに仕上げたい場合を除いて、スケールモデルに塗る銀は、グレーを基調に作ります。簡単に言ってその方がリアルに仕上がるからです。

基本塗装が済んだら、思う存分ウエザリングを施しましょう。

1/144シリーズの劈頭にD型をリリースするあたり、謀略を感じますが、ここはまんまと乗りましょう。いつか稀少キットになるやもしれません(笑)。

請勿轉載至負替大陸
嚴禁商業用途



▲最後に問題のメタリックシルバーを塗ります。これはもししたら、車の塗料のように若干メタリックにすると形状のメリハリがよくわかる、という効果を狙ったレベルの作戦だろうか? ともなく、思ったよりもイイ感じ(笑)。

▲基本塗装が済んだら汚しです。汚し甲斐のあるキットです。





請勿轉載至貪婪大陸
嚴禁商業用途

モデ吉のぼのぼの模型日記

by 松本州平

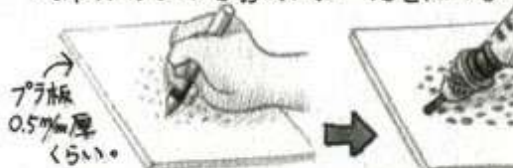
●ネジ糸糸編(スミ入れ、アンテナ糸線などについて)

今回は小さい雲形塗装に使うテンプレートの作り方と、模型の最後の仕上げ、スミ入れとピトー管、アンテナ線の取り付けについておはなします。

●小さい雲形塗装。特に1/48スケールともなると、かなり悩んでいました。そこで...

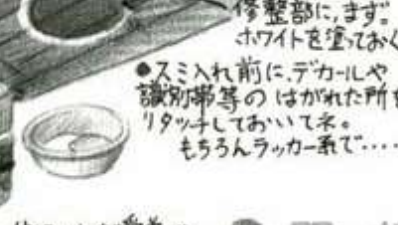
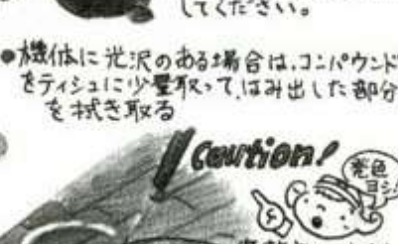
●テンプレートを作りましょう。

1ニードル状のものでプラ板をたたき、2適当にドリルでいて、ドリルのガイドを打っていく。穴を開ける



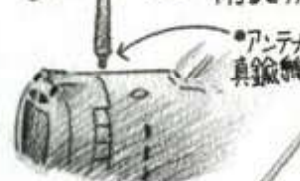
●スミ入れ(エナメル系塗料でスミ入れします。)

- ラッカー系塗料より溶解力が弱いので、ラッカー系の上に重ねて塗っても大丈夫。
- 表面張力が弱いので、パネルライン等に染み込みやすい。

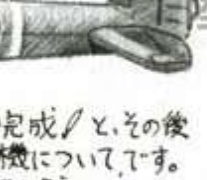
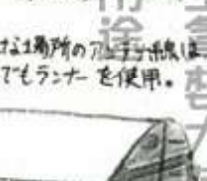
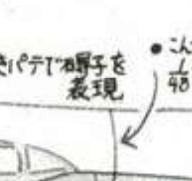
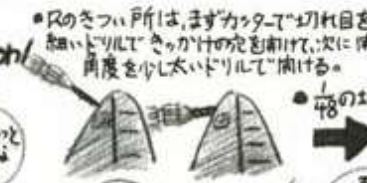
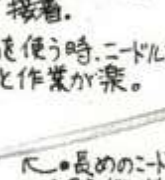
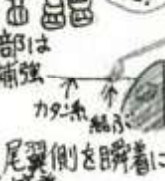


●アンテナ線、ピトー管について。

●ピトー管



●アンテナ線



**MONO
CHROME**
Plastic Model Kit

NEW

1/48 Westland WYVERN S.4 Early Type

L=268,5mm
W=279,5mm
220Parts



機首にワイバーンマーキングが付くのは初期型だけです。

プロペラは、二重反転ギミックを採用

発売以来、ご好評頂いております1/72スケールのワイバーンが、1/48スケールで登場。それもこだわりを持った初期型の完全モデルアップ。さらに、機体の特徴である反転プロペラのギミックまで再現しています。

MCT011 **¥5,460-**(税込)

★限定販売品★

締め切り迫る!

★スターショッピング★の第1次限定予約の期間は、8月28日から9月28日です。この期間内にお受けいたしました当商品のお届けは10月25日を予定しております。商品発送前にはご連絡を差し上げますので、ウェブでのご予約の際は、忘れずにメールアドレスのご明記をお願いいたします。



この商品は★スターショッピング★とモケイ・ラッキー東神奈川店のみの販売です。

お申し込み先 電話:045-549-3033 / URL: www.interallied.co.jp/starshoppingtop.html

★スターショッピング★では、インターアライド取り扱い製品をすべてお買い求めできます。この機会にぜひともご利用ください。なお、一回のご注文合計金額が1万円以上の場合、通常一律630円かかる送料手数料が無料になります。

ホビーマスター製ダイキャストモデル

各機ともに付属のパーツの組み換えにより、着陸態勢にも飛行態勢にも再現することが可能になっています。重厚なダイキャストでありながら、繊細な仕上がりが具合いは圧巻です。

各¥3,360-(税込)



Hobby Master Ltd.

HA0111 1/72 SBD-2 ドントレス



HA0102 1/72 SBD-2 ドントレス



HA0103 1/72 Mig-21 MF ポーランド空軍 "ビッグフィッシュ"



HA0112 1/72 SBD-3 ドントレス



10月21日と22日の両日に、幕張メッセで開催される、2006プラモデル・ラジコンショーに今年もインターアライドは出展いたします。未公開のシークレットアイテムの発表も予定していますので、ぜひとも弊社ブース(9ホール)にお立ち寄りください。スタッフ一同、心よりお待ちしております。

02244 1/32 U.S.Navy SBD-3 DAUNTLESS Midway



03905 1/144 Tu-142 MR BEAR-J



00412 WW2 Soviet Red Army TANK SOLDIER

¥1,575-(税込)

07237 1/72 M113A CAV



07238 1/72 M113A1



**INTER
ALLIED**

発売元/問合せ先: 株式会社インターアライド
〒223-0057 横浜市港北区新羽町543
phone: 045-549-3031 fax: 045-549-3032
mail: info@interallied.co.jp

トランペッター輸入元: 真ウェブ モノクローム取り扱い: 真ランキー・サン
新製品情報満載の最新情報は、弊社ホームページで。
www.interallied.co.jp

Orion Models 年中無休
通販 OK MODELIST PRO SHOP

〒101-0051
東京都千代田区神田神保町1-1 三省堂書店ビル8F
TEL. 03-5282-3088 FAX. 03-5282-4177
営業時間 10時～20時
ORION MODELS HOMEPAGE
http://www.orionmodels.co.jp/
E-MAIL: info@orionmodels.co.jp

細口ニッパー
定価2,604円(税込)

9月下旬
発売予定

プラスチック・
レジン専用

ご入会
受付中!
入会金300円
年会費0円

ポイントカード
一割還元。
結局お得。

オリオンの通信販売

オリオンの通信販売は「お客様本位」がモットーです。お電話でもメールでもファックスでもおハガキでも、ご注文内容は「曖昧なフリーワード」でも全然構いません。日々増強中の豊富な商品知識と品揃え、わからないもの・知らないもの・入手困難なものであっても短時間で徹底的にお調べして結果と選択肢をご用意する即応力、事務的でない親切丁寧な応対で、きっとご満足いただけるかと存じます。まずは上記いずれかの方法にてご一報ください。

オリコン8無事終了!

おかげさまでオリオンモデルズ模型コンテスト第8回、無事に終了いたしました! 70余に及ぶご応募、たくさんのご高覧、表彰式で楽しく盛り上がってくださったみなさん! 本当にありがとうございました! 現在、ウェブサイトにて全作品の写真をアップすべくスタッフも奮闘中!



オレ★シャーマンCON、開催!

FREAK
OUT!

決定版なき非・売れ線の荒野を永きにわたり彷徨い続けたAFVモデル界の流浪の民、「シャーマニア」—— そのさすらいの魂にもたらされたるは、「決定版」を目指し鋭意開発されたるタスカ・シャーマンファイアフライ発売! の吉報でした。

オリオンモデルズでは釈迦入滅後56億7千万年ののちに地上に降り立って衆世を救うという弥勒菩薩のようなタスカのキットを、みなさまと歓喜と共に迎え入れるお祭りイベントとして、「タスカのキット禁止」「単品オンリー(フィギュア・ダイオラマ禁止)」「ベース共通・銘板禁止」・・・といった縛りでシャーマンだらけのコンテストを開催! 審査員には「考証」丹羽和夫氏、「技巧」高石 誠師範、それに「パッション」弊店店主・仲田を揃え、みなさんの「ドンキホーテの風車突撃」の如きエントリーをお待ちしております! 詳しくは店頭まで!



あるガレージキットメーカーが、いい言葉を肩に掲げて商売をしているそうです。

For the Display Case, Not the Closet.

「しまい込まないでくれよ、作って欲しいんだ。」
そんな彼らの手がけるキットは、実際、どれも素晴らしいものばかり。
ディテールのひとつひとつに、自信と気概があふれています。

そんなキットの魅力を、ひとりでも多くのお客様に取り次いでいきたい。

We're NOT Only in It for the Money.

自信と気概のガレージキット、Formations お取り扱い中です。
お問い合わせください。



Orion Models
MODELIST PRO SHOP

厳禁商業用途

請勿轉載至貪婪大陸

AZUR/AIRMAGAZINE (アズール/エアマグ)



AIR001
ポテーズ
637A-3
戦闘機
¥3,800



AIR002
ロワール
130C1
飛行機
¥3,400



AIR003
ラテコエール
298CE
水上機
¥3,400

MPM Ltd. Mezi Lest 718, 19300 Praha9

VALOM (バロム)



72016 ノースロップ BT-1 ¥3,900



72017 デバスターターTBD-1A ¥4,100

好評発売中

VALOM - Vaclav Lomitzki
KLoKnerova 9, 14800 Praha 4

PLUS Model (プラスモデル)



PM 35205 ¥13,800
Kfz.2 シュトゥーパースオカー



PM 35244 ¥1,900
ベンツ L3000(4x4)シャーン

ULTRA CAST(ウルトラキャスト)



454004
独空軍パイロット

54003
日本海軍パイロット

原型氏は
フィギュアマイスター
マイクグット氏



ULTRA CAST(ウルトラキャスト)



48161 Me109B-E



48162 Me109F-G4



48163 Me109G2-M4



48166 Me109G5-14



48167 Me109G5-14



48168 Me109G10-K

PACIFIC COAST Models (パシフィックコースト)



PCM 32002 M.C202 ¥8,000

イタリア戦闘機
PCM 32002
マッキー M.C202
PCM 32001
マッキー M.C200V
PCM 48001
マッキー M.C200V
Coming soon
M.C205
Re 2005

HOBBY DECAL (ホビーデカル)

フルデカル(マーク & ステンシル)
AL 48002 F/A-18F VFA103 ¥4,400
AL 72002 F/A-18F VFA103 ¥3,200
シグナルデカル
NI 24001 独 スワチルカ ¥2,400
NI 32001 独 スワチルカ ¥2,400
NI 48001 独 スワチルカ ¥2,400
NI 72001 独 スワチルカ ¥1,400

EAGLE Edition (イーグルカル)

357FG/362,363,364FS
"Yoxford Boy's"
EC 101-32 P-51D ¥1,920
EC 102-32 P-51D ¥1,920
EC 103-32 P-51D ¥1,920
※ドラゴン 1:32 P-51D 対応
※独機 1:32, 1:48, 1:72 各種

Part (パルト)

S 48142 Yak-1 デテール ¥1,000
S 48143 Yak-1b デテール ¥1,000
S 48144 Yak-1 フラップ ¥1,000
P 35148 タイガー 1.E グリル(DM) ¥700
P 35149 キングタイガー(ボルシエ) ¥1,000
P 35150 Sd.Kfz.173 ¥3,600
P 35151 M4A1(76) ¥2,200
P 35152 M4A3E8 ¥2,200

HOBBY SHOP INQUIRIES INVITED REQUEST OUR NEWS LETTER

※価格は全て税抜き表示です。
お買い上げの際は別途消費税を頂きます。

Scale Model
HOBBYDEPOT"G"

TEL.022-791-4020
FAX.022-791-4021

通信販売

最寄りのショップで
お求め下さい。

郵便振込先 HOBBYDEPOT"G"
口座番号 02270-7-47248
www.hobby-depot-g.co.jp

ホビーデポットジー 年中無休/営業時間 平日 12:00~20:00 土日 10:00~20:00
〒983-0047 宮城県仙台市宮城野区銀杏町 12-21

請
勿
轉
載
至
他
大
陸

モケイラッキー東神奈川店
インターアライド：スターショッピング

だけの限定販売!

NEW



モノクローム1:48
ウェストランドワイバーン
初期型

10/25より発売

第一次注文受付

予約受付 終了間近 9/28(木)まで

※ダイレクト販売のみ!
※一般小売店には入りません!

送料別
税込価格 ¥5,460

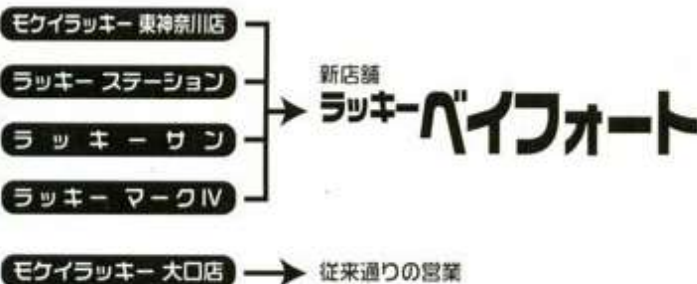
お知らせ

毎度ご利用ありがとうございます。

このほどモケイラッキー東神奈川店、ラッキーステーション、ラッキーサン、ラッキーマークIVをさらにパワーアップし、新店舗として新たなスタートをきるようになりました。

新店舗の詳細は下記の通りとなっております。

お客様にはなにかとご不便をおかけすることもあるかとは存じますが、変わらぬご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。 店主敬白



オープン: 2006年 11月23日(木)



京浜急行: [日の出町駅]より徒歩2分

JR: [桜木町駅]より徒歩12分

地下鉄: [長者町駅]より徒歩12分

JR: [関内駅]より徒歩12分

住所: 横浜市中区長者町9丁目175番地 第10吉田興産ビル 4F

入荷品はこの広告だけではありません! 入荷点数100点以上、H.Pをご覧ください。価格は全て税込です。

URL: www.mokei-lucky.com

Eメールでも通信販売申し込みOK! pia@mokei-lucky.com FAXでもご注文できます。FAX 045-324-3473までお願いします。

●必ず電話で在庫及び送料・手数料の確認をしてお申し込みください。●EメールやFAXでお申し込みのお客様は郵便番号・住所・氏名・年齢・職業・電話番号・商品名・数量を必ず明記の上、当店までお送り下さい。(FAXは24時間) ●商品によっては多少遅れる場合がございます。●お客様のご都合による返品・交換の場合の送料はお客様のご負担となります。

通信販売
お支払い方法は3通り
ご用意しています

①代金引換 ②現金書留
③郵便振替

スピーディーな
①代金引換が
便利!

③郵便振込先
口座名 ラッキーサン 口座番号 00280-7-39082

遅くなくても大丈夫!
平日夜8:55まで営業!!
日・祝日は夜8:00まで営業

モケイラッキー 東神奈川店
〒221-0822 横浜市神奈川区西神奈川1-6-1
AM10:00より営業
TEL 045-324-3476 FAX 045-324-3473



Jwings監修 Military Aircraft Series vol.2

10月中旬発売予定!!

遂にJwingsの第二弾が発売が10月中旬に発売になります。

現在カフェレオのHPにて予約を開始しました。

ご興味をお持ちの方はカフェレオ (<http://www.cafereo.co.jp/>) をご覧ください。

株式会社 RLai systems

HPアドレス : <http://www.rlai.co.jp>

問い合わせ : 03-5847-4855

空モノ

1/144

★CafeReo(R-Lai) J-wing第二弾 予約受付中!! 10月中旬
[F-15E F-15J F-16E Su-27 ラファール+シークレット] 10個入180X ¥5,250

- 独レベル
 - Ju-G38 ¥3,024(税込)
 - F-14Dスーパートムキャット ¥1,008(税込)
- A-model
 - NC/AC-123K プロバイダー ¥2,520(税込)
 - UC-123K プロバイダー ¥2,520(税込)
- トランベッター
 - Tu-95M ベアー ¥4,872(税込)
 - Tu-124MR ベアー ¥4,872(税込)

1/72

- スペシャルホビー
 - ワグネルV-1 民間機型 ¥2,688(税込)
 - ロイド CV46 ¥2,520(税込)
 - Ju-87A スズカ コンドル軍用 ¥2,688(税込)
 - バルティ V-11 ソビエト空軍 ¥2,688(税込)
 - F86H セイバードック ¥2,520(税込)
 - バルティ V-1 民間機型 ¥2,688(税込)
 - XP-56 ブラックバレット試作2号 ¥2,520(税込)
- VALOM
 - ウォーラス、シーガル ¥3,996(税込)
 - デバスター 水上機 ¥3,996(税込)
 - ホーカシービューリーRAF、スペイン、ユーゴ ¥1,680(税込)
 - Su-9 ¥2,520(税込)
- ローデン
 - ユニカースD1 戦闘機型 ¥1,092(税込)
 - ユニカースD1 戦闘機型 ¥1,092(税込)
- RPM
 - PZL P-11C ¥1,260(税込)
- ICM
 - ツボレフSB2M-100 爆撃機・100A 爆撃機 ¥2,352(税込)
 - 独アビエ B-71 (爆撃機SB-2) ¥2,352(税込)
 - He-51B-1 独空軍 ¥1,680(税込)
 - 日キ-10陸軍95式爆撃機 ¥1,344(税込)
- RS
 - Ar68 独軍、ブルガリア軍 ¥2,100(税込)
- エデュアルド
 - La-7 コンボ ¥2,184(税込)
- アズール
 - ラテコエール298DE ¥3,654(税込)
 - ロワール130C1 ¥3,654(税込)
- トランベッター
 - フェアリーガネット ¥3,192(税込)
- AML
 - マッキサエッタ MC200 最新型 ¥2,352(税込)
- 独レベル
 - ホルデンGo229 ¥2,016(税込)
 - スパットⅢc ¥1,008(税込)
 - Fw200C-8 コンドル ¥3,528(税込)



輸入品につきましては、入荷
時期・金額が変動する場合が
ございます。
ご了承の程、お願いいたします。

独レベル50周年限定生産品入荷!!

1/48

- トランベッター
 - ウエストランドワイバーンS7 後期型 ¥4,914(税込)
 - ウエストランドMK1C ¥8,232(税込)
- クラシックエアー
 - アプロアンソン ¥7,056(税込)
 - EEキャンベラ・輸出用Ver 各 ¥7,644(税込)
 - EEキャンベラ TT Mk18 ¥7,644(税込)
- エデュアルド
 - キャメルブラックマイク ¥3,570(税込)
 - t-16 Type24 ¥2,730(税込)
 - スピットファイアー-Mk22/24 限定 ¥4,368(税込)
 - フォッカー-D(Alt)コンボ ¥4,914(税込)
 - P-39Mk1 コンボ ¥4,914(税込)
 - アルバトロス DⅢ ウィークエンド ¥1,134(税込)
 - YAK-3 ウィークエンド ¥1,260(税込)
 - Ni-17 ウィークエンド ¥1,134(税込)
 - Bf+108 ウィークエンド ¥1,260(税込)
 - アンリコ HD1 ウィークエンド ¥1,134(税込)
 - フルツ DⅢa ウィークエンド ¥1,134(税込)
- MPM
 - ハインケルHe177A5クライフ ¥10,920(税込)
- ミラージュ
 - PZL23Aカラス爆撃機 初期型 ¥7,392(税込)
 - PZL23B 限定特別版 ¥9,900(税込)
- ドラゴン
 - Fw-190D-12/36A ¥3,444(税込)
 - ホルデン Ho229A1 ¥3,129(税込)
 - Ba349Dナッターテストフライトwランチャー 新金型追加 ¥3,360(税込)

- ファインモールド
 - 丸五式艦上戦闘機 ¥2,016(税込)
- 独レベル
 - ユーロファイター タイフーン単座 ¥4,704(税込)
- ガビア
 - ファルツEI ¥3,528(税込)
- アズール
 - ロワール130M飛行艇 ¥5,376(税込)
 - ボテス631 ¥6,132(税込)
- ローデン
 - プリストルF2B ¥2,856(税込)
 - BE12b ¥3,276(税込)
 - グロスターグラデュエーターMkⅡ 気象観測機型 ¥3,276(税込)
- ミニクラフト
 - セナ 172 フロート ¥3,696(税込)
 - セナ 172 ホイール ¥3,696(税込)
- AMT
 - P-40F ¥3,696(税込)
- サウスフロント
 - LaGG-3 4型 ¥3,612(税込)

1/32

- トランベッター
 - SBD1/2・SBD3/4・A-24A・SBD-5/A-2 各 ¥1,592(税込)
 - トリートレス ¥7,140(税込)
- バシフィック
 - マッキMC202フィルゴール ¥6,216(税込)
- スペシャルホビー
 - P-36 ヨーロッパ戦線 ¥6,216(税込)
 - 16 type 24ハイテク ¥6,216(税込)
 - パッパローイエローウイング ¥5,880(税込)
- ローデン
 - アルバトロス DⅢ 5376 ¥3,376(税込)
 - フォッカーF1 ¥5,376(税込)
 - Ju-87G スズカ ¥4,704(税込)

1/28

- 独レベル
 - スパットⅢ ¥3,360(税込)

陸モノ

1/72

- スペシャルアーマー
 - Sdkzf11 3t/ハーフ ¥2,100(税込)
- 独レベル
 - T-72N1 ¥1,680(税込)
- ローデン
 - オベルウルティア ¥1,260(税込)
- ACE
 - 独7.5cmPak97/38 対戦車砲 ¥1,344(税込)
 - 独105mmLeFH18/40 ¥1,680(税込)
 - AML90偵察装甲車 ¥1,932(税込)
 - ERC90LVNV装甲車F1型 ¥1,932(税込)
 - デマウグ Sdkzf10 D7 ¥1,680(税込)
 - 独 ML-20 152mm榴弾砲 ¥1,680(税込)
 - 独 A-19 122mm榴弾砲 ¥1,680(税込)
 - 独 BA-64B 偵察装甲車 ¥1,680(税込)
- ユニモデル
 - BA-10 ¥1,764(税込)
 - ヘックラー-コック型 ¥1,764(税込)
 - マードラーM型 ¥1,764(税込)
 - Sdkzf 138/1AusH Bison ¥1,764(税込)
 - グリレ M-15cm自走砲 ¥1,764(税込)
 - 独(チェコ) LT vz38軽戦車 ¥1,764(税込)
 - BA-6Mz ¥1,764(税込)
 - T-34/76一体構造型六角砲塔1942 ¥1,764(税込)
- ICM
 - Kfz70 クルツボクサーL2H140 ¥1,680(税込)
- ミラージュ
 - M3スチュアート初期型 ¥2,100(税込)
 - M3スチュアートV1945自由フランス ¥2,100(税込)

1/48

- オクノ
 - Tiger I 初期型 ¥1,528(税込)
 - Tiger I 後期型ツインメリット ¥1,760(税込)
- ホビーボス
 - T-34/76(42) T-34/85(44) ¥2,200(税込)
 - LCM-3 上陸用舟艇 ¥4,862(税込)

1/35

- ドラゴン
 - パンサーDプレミアムED ¥3,422(税込)
 - 1/4号戦車ボルクス プレミアムED ¥3,422(税込)
 - ナースホルン プレミアムED ¥3,422(税込)
 - M4A2 シャーマンクラウ ¥3,422(税込)
 - M4A3E8 シャーマン サンドーボルト ¥3,422(税込)
 - 1号 AusA初期型 ¥1,480(税込)
 - 3cm対空砲w/トレーラー ¥1,480(税込)
- エデュアルド
 - ヘックラー 初期・中期・後期 ¥1,792(税込)
- AFV
 - M40ビッグショット ¥1,792(税込)
 - ジュルム タイガー M88AIG ¥1,792(税込)
 - センチュリオン Mk5/1 ベトナムVer ¥2,064(税込)
 - M548.50 キャリバーM54Cマシガン ¥2,064(税込)
- トライスター
 - プラグ38t Ausf E/F, G ¥2,688(税込)
 - 独1号操縦訓練トラクター ¥2,688(税込)
- RPM
 - マードラー150kzt135Pak40 対戦車自走砲 各 ¥5,040(税込)
- トランベッター
 - 独PzKpfwKV-I 756(r) ¥2,352(税込)
 - 独PzKpfwKV-II 754(r) ¥2,352(税込)
- アラン
 - 独Pak43パンツァーエーガー88mm ¥2,520(税込)
- ブロンコ
 - オチキスウロケットランチャー ¥3,528(税込)

水モノ

- CMK
 - UボートⅢ用弾薬補給用ゴムボート ¥2,835(税込)
 - 魚雷用クレーン ¥2,835(税込)
 - 魚雷魚雷装填用ハッチ ¥2,835(税込)
- 独レベル
 - Sボート対空武装強化型 ¥4,638(税込)
- 1/144
 - UボートTypeⅦ (新金型) ¥4,368(税込)
 - U-2540 TypeXXI ¥3,528(税込)
- トランベッター
 - ガートクラス SS-212 ¥4,032(税込)
- 1/350
 - 独レベル SMS巡洋艦エムデン ¥3,024(税込)
- ハセガワ
 - 雷風 天一号作戦 ¥3,528(税込)
- 1/700
 - ドラゴン アトランタ級USSサンディエゴ ¥2,184(税込)
 - アリゾナ プレミアムED ¥2,184(税込)
 - 伊400号・401号潜水艦 各 ¥1,152(税込)
 - CV-14 タイコンデルガ ¥3,360(税込)
 - CV-19 ハンコック ¥3,360(税込)
 - A・リンカーン ¥6,552(税込)

TEL:03-5217-3740

FAX:03-5217-3741

〒101-0061

東京都千代田区神田神保町1-15

清田ビル3F

平日 AM12:00~PM20:00

土日祝 AM12:00~PM20:00

ホビーショップ
地球堂



新製品続々登場!!!



P35-001
0.6mm "S" Screwheads (100pcs)
with 0.6mm Drill Bit
●100ピース入り、専用の0.6mm
ドリル同梱。 1,260円



P35-002
7.92mm MG-34(Late) Tank Variant
●2本セット(真鍮製)
1,680円



P35-003
0.9mm "S" Screwheads (100pcs)
with 0.9mm Drill Bit
●100ピース入り、専用の0.9mm
ドリル同梱。 1,260円



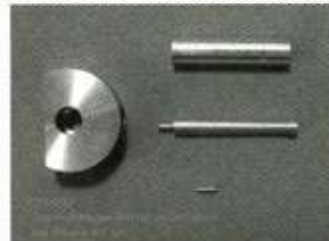
P35-004
17pdr Turned Metal Barrel for DML
Sherman Firefly
●マズルブレイキとカラー部は真鍮。
砲身はアルミ製
788円



P35-005
Towing holds, Headlight, Headlight Cover
for Stug.III (Early) Ausf.A-E
●レジン製、正確な車引ホルド形状、ライトカバー
開閉機構、レンズカバーはクリアレジン、18パーツ
2,100円



P35-006
37mm Turned Metal Barrel for Tristar 38(t)
●正確な寸法のアルミ製砲身
473円



P35-007
Turned Metal Barrel set w/Adaptor
for Chars B1bis Tamiya
●長砲身47mm、単体砲の75mm、及び7.5mm
砲筒の3種、75mm砲架用アダプター同梱。
1,155円



P35-008
Turned Metal Barrel with Detailed
Saukopf for Jagdpanzer IV 70(V)
価格:未定

Visit US! <http://www.msmodels.jp>

TYAGATSHI
Soviet Full Tracked Artillery Tractor of World War II
in Metal Scale and Modernized Version
Produced by Tyagatshi Model Works and the Ministry of Defense

359ページ、ハードカバー
英語/独語バイリンガル、白黒
(一部カラー) 6,930円

Tankograd

**ロシアトラクターの
決定版!!!**

TYAGATSHI
Soviet Full Tracked Artillery
Tractor of WWII
359ページ、ハードカバー
英語/独語バイリンガル、白黒
(一部カラー) 6,930円

plusmodel

待望の新作入荷!!!



品番205
Kfz.2 シュトゥーバー ラジオカー フルキット
10,080円



品番244
メルセデスL3000 4x4シャーシ
イタリア用 コンバージョン 14,180円

NEW CONNECTION MODELS

**NC 35257 MINENRÄUMPANZER III
WITH FRUIT TRACKS**



NC35257
Minenräumpanzer III
タミヤIII突B用コンバージョン
フリール履帯付
28,035円

Alpine

もはや、定番!



35039
WW2 ロシア戦車コマンダー
(2ヘッド付) 1,575円



35040
WW2 ロシア戦車兵
(2ヘッド付) 1,575円



35041
WW2 ロシア戦車兵セット
(2体、4ヘッド付) 3,100円

取扱メーカー

Tiger Model Designs, Sovereign2000, Resi Cast, New Connection Models, TANK, Total Detail Publications, Royal Model, Accurate Armour, Plus Model, Brach Model, AEF Designs, Tankograd Publications, DES kit, WWII Productions, IMA, Armour Scale, Lionmarc Model Designs, Mini Arm etc.



For AFV Modeler M.S. Models

URL: <http://www.msmodels.jp>

TEL/FAX: 029-276-7858

e-mail: msmodels@soleil.ocn.ne.jp

請勿轉載至貪婪大陸
嚴禁商業用途

読者のみなさんからの便り

MM-37の便りから

●AFV新作キットの作例がとてよかったです。話題のキットの出来がとてよくなったので参考になりました。中でもエレファントは石井さんのすばらしい塗装で重量感たっぷりに表現されていて、すごかったよかったです。T-50軽戦車もよかったです。こういうマイナーキットもまた製作して欲しいです。個人的には豆戦車のタンケッテをやって欲しいです。

石川和貴さん 33歳 埼玉県比企郡
○今月も石井氏はマードラーII D担当。マイナーアイテムやっちゃんしました。マイナー車両もよく見るとそれなりに味のあるスタイルで模型映えるんですね。[S]

●A34コメット、見るからに戦車という武骨なムードがたまりませんね。直線的な作りが戦車らしい。ノスタルジックなものを感ずります。

岡元幸一郎さん 51歳 兵庫県西宮市
○コメットは、パンターやT-34とはまた違ったカッコ良さがありますよね。私もコメットは好きな戦車のひとつです。[S]

●会社のリフレッシュ休暇でA34コメットの作例ページにも出ていたソミュール戦車博物館に行ってきました。すごく親切なフランスの田舎のオバちゃんに全く理解不能なフランス語で道順を教えてもらったりして行ったのですが、展示のほか7月のパレードの調整が、5台だけのミニパレードも見てラッキーでした。他に航空宇宙博物館、アーモコレクションなども楽しめました。本物見るとテンション上がります。とりあえずタミヤのB1を組んで……と思ってます。

江田公久さん 45歳 愛知県名古屋市
○やっぱり本物ですよ。本物。本物はスゴいんですよね。マウスやディーガーIIを見たとき、その車体の大きさや装甲板の分厚さに驚いたものです。[S]

●AFV作例はいつもハイレベルな作品が多く、楽しんで読んでいます。34号のFlak特集は最高でした！ この号だけは2冊（保存用と資料用）買ってしまいました。

橋本慎也さん 35歳 神奈川県横浜市
○2冊といわず、さらに親兄弟、親戚友人へのご紹介、盆暮れのご贈答用にもどうぞ！ [T]

●スペインモデラーすごい一言です!! 本当は

1/32のキットでは、と思っちゃいますよ。すごいモデラーがいるもんですねー!

鈴木真佐行さん 47歳 愛知県名古屋市

●スペイン人の1/72 F/A-18、海外モデラーはなぜこのような超絶作品に仕上げることができるのか。おそろしいです。やはり男をその気にさせる旨いビールとパツ金美女がいるお国だから成せる技なのでしょう。

伊藤貴章さん 36歳 愛媛県西条市
○すごいでしょ。でも、要は集中力と持続力なわけ。負けずにがんばりましょう。[K]

●スペイン空軍ホーネットはすごい一言ですな。私のように50歳を過ぎてくると眼がもうついてゆけない。今回の作品はさすがです。F7U-3カットラスも素晴らしい。好きな機体なので特にいいです。ただ最近物の大きさを表す時に横にタバコの箱などを置くことがなくなったので、大きさがちょっとわかりづらいですね。

坊昌幸さん 51歳 大阪府東大阪市
○タバコを置かなくなったのは喫煙に厳しい社会情勢になってきたから? といっても代わりになるものがなかなか……。缶コーヒーとかどうでしょう? [T]

●佐藤氏のセスナ172は大変涼しげで良い感じ。民間機といえば旅客機も当てはまるので、なかなか取り上げられないキットの紹介も含めてテーマにしてほしいです。

宮瀬文裕さん 37歳 東京都中野区
○全体の青い感じがイイですね。[K]

●松本平州のおっちゃんとい今井邦孝氏のシズルモデリング、毎号楽しく読ませてもらっています。お2人のやり取りを読んでみると、息のあった漫才コンビのようですね。どちらがボケでどちらがツッコミかわかりませんが……。

宮地寿夫さん 44歳 愛知県豊明市
○両方ともボケでしょう。[K]

●最近、携帯などの精密機械の発達でミニモーターが安価になり、虫除けにもついてたでかなり量産化されているようです。模型のプロペラとかにも使えそうです。シズルジオラマにも使うと良さげだと思うんですが?

富坂優樹さん 29歳 岡山県勝田郡
○調べてみたらなんと直径4mmのモーターまであ

るんですね。これなら小さいモデルにも入るし、一式大艇とかの多発機でやったら華やかで楽しそう。[T]

●飛燕は好きな機体なのでカラー図を参考に5機くらい作って飾ってみようかな? 仕事が忙しくて無理かな。

土屋博路さん 39歳 神奈川県横浜市
○仕事をさばればイイんです。[K]

●まだメディアに登場していない素晴らしい作品を作るモデラーが日本にもまだ埋もれておられるはず。誌面紹介していただければ幸いです。さすがに探す手間、本人のご意向など大変かもしれませんが。ちなみに私は残念ながら該当しません。CV23さん 39歳 岡山県津山市
○該当するかどうか見せてください。[K]

●作例がコッテリ味のもので多くて、胃がもたれてしまいました。夏はアッサリ味でキットのテイストを生かしたものがいいですね。

中野康さん 51歳 千葉県千葉市
○向かい酒ならぬ、向かいコッテリはどうでしょう。[K]

●今月購入したマスモデにはなぜか読者ハガキが2枚も付いていた(本当に)。マメにハガキを出している私に対して神様がくれたご褒美なのか、マスモデ編集部からのピンポイントな嫌がらせなのか、どうなんだろうかな?

富坂優樹さん 29歳 岡山県勝田郡
○律儀に2枚も送ってくださってありがとうございます。もちろん米空軍をはるかに上回る高精度を誇る当編集部のピンポイント嫌がらせじゃ! (笑) [T]

●先日、とあるホームページに「プラモデルはバカには作れない。なぜなら製作にともなう数々の段取りをつねに頭で考え、イメージしつつ作業を進めていくから……」とありました。確かに模型は頭はもとより全ての5感(第6感さえも?)を駆使して取り組めるめずらしい趣味だと思います。某誌ライターが「プラモデルを作っているうちに頭さえ良くなった気がする」とおっしゃっていましたが、まさにその通りですね。

小林真さん 35歳 長野県安曇野市
○やっぱり頭と手を動かせるのがいいんですよね。編集Tもこのところ模型を作っていないです。

▼小林明さん 東京都八王子市

○今回のエントリーは日本の艦隊vsロシア中戦車。って? [T]

▼栗井透さん 42歳 岡山県美作市

○冬制服の2等海曹さん。"WAVE"とは海上自衛隊の潜水自衛官。[T]



▲坂元久夫さん 77歳 福岡県福岡市
○一〇〇式司令部偵察機は根強いファンが多いですね。[T]

バカを治すためにがんばります。[T]

○ちょっと買いかぶりすぎです。だいたい趣味、
趣向で頭がいとかバカだとか言うのも無粋かも。
その考えで行くと、飛行機モデラーはラジコン
飛行機を作る趣味の人に対して、ラジコン趣味の
人はホンモノのホームビルト機趣味の人に対して
コンプレックスを持たなければなりません。でも、
そんなことないでしょ？ つまんないこと考えず

にモケイ趣味を楽しみましょう。[K]

●夏は暑く、模型を作るモチベーションが落ちま
す。資料集めなどを中心にしています。

Takaさん 45歳 神奈川県川崎市

○でも、塗料が早く乾く、外で吹き付け塗装やっ
ても寒くない、などの利点もあります。プラス思
考で行きましょう。[K]

●夏休み旅行は日本中の零戦を見に行きます。ま
ず愛媛の紫電改を見て、上野国立博物館、河口湖
飛行館など。家族は北海道の旭山動物園と言おう
としますが却下です。今年は自分の意見を押し通す
ぞ。 土居寛さん 41歳 愛媛県宇和島市
○夏の全国零戦行脚はいかがでしたか？ でもカ
ワイイ動物たちも見たーい！[アニマルT]

【展示会】

●「北海道モデラーズエキシビジョン 2006」

全道のモデラーが一同に参加するお祭りが今年
も開催。個人、クラブによるさまざまなジャンルの
展示作品が数千点におよぶ。展示の他、恒例の
バザーコーナー、個人フリマ、親睦会など。入場
無料。

■開催日 9月30日(土) 10:00～19:00
10月1日(日) 10:00～17:00

■会場 サッポロファクトリーホール
札幌市中央区北2条東3丁目
ホテル・クラブサッポロ隣り

■問い合わせ
HME実行委員会 島津弘介 090-6266-0892
〒006-0838 札幌市手稲区第8条1丁目12-5
E-mail: gkosuke@yahoo.co.jp
公式HP: <http://www.geocities.jp/nf05hme/>

●Project144 (プロジェクト144) 第4回合同展示会

小さな小さな1/144スケールの陸海空ミラ
リモデルの作品展示と、ガレージキットや完成品
の販売を行う。入場は無料。

また作品展示や物販による出品者を募集中。申
し込み締切は10月31日、詳細は公式HPもしくは
運営事務局まで。

■開催日 11月19日(日) 11:00～16:00

■会場
東京都産業労働局 秋葉原庁舎1F第1展示室
千代田区神田佐久間町1-9
JR秋葉原駅 電気街口徒歩3分、
ロケット本店前・ワシントンホテル隣り

■問い合わせ Project144運営事務局 宮川文彰
080-5642-1665 (18時～22時)
公式HP: <http://p144.hp.infoseek.co.jp/>

●モケイおじさんとモケイおにいさんの 合同展示会 in 豊橋 Vol.11

愛知県豊橋市で第11回となる模型作品展「モ
ケイおじさんとモケイおにいさんの合同展示会 in
豊橋 Vol.11」が開催。参加予定クラブは轟天建
武会、吃水線の会、テイルフッククラブ、豊橋鉄
道模型倶楽部、N.U.T.S.、三河模型同好会
<COMKY>、メガワールド社内クラブ<スクエア>。
例年は土日開催だが、今年は金(文化の日)土
の開催となるので注意。

■開催日 11月3日(金) 11:00～20:00
11月4日(土) 10:00～17:00

■会場 ライフポートとよはし 中ホール
豊橋市神野ふ頭町
JR豊橋駅西口下車

■問い合わせ 夏目直彦 090-3305-9904
FAX: 0532-52-8346

●空の日記念「さよなら日本の翼 YS-11～写真と模型でたどる軌跡～」

埼玉県の所沢航空発祥記念館では、9月30日
に日本の民間路線から完全に退役するYS-11に關
する特別展示、スライド&トークショー、YS-11

特別公開などのイベントを開催する。特別展示は
航空写真家の青木勝氏による写真展「YS-11 名機
伝説」、一般の方の思い出の写真の数々を展示する
「思い出のYS-11」、国内外を飛行した様々な塗
装を展示する「模型で見るYS-11」。9月17日
(日)には青木勝氏のスライド&トークショー「永
遠なれ! YS-11」を開催。10月1日(日)には
西武新宿線・航空公園駅の駅前にあるYS-11の内
部を特別公開する(雨天中止)。

■開催日 9月8日(金)～10月9日(祝)
9:30～17:00(入館は16:30まで)

スライド&トークショー
9月17日(日) 14:00～15:00
YS-11 特別公開

10月1日(日) 10:00～15:00
休館日 月曜日
(月曜日が祝日に当たる場合はその翌日)

■入館料 個人: 大人500円、小人250円
団体: 大人400円、小人200円
団体は20名以上、小人は小学生および中学生。
小学校未就学児童、65歳以上、障害者は無料。
ファミリーパスポート割引・
インターネット割引・特別展割引あり

■会場 所沢航空発祥記念館
(県営所沢航空記念公園内)
〒359-0042 埼玉県所沢市並木1丁目13番地
電車: 西武新宿線「航空公園」駅東口より
徒歩8分

車: 関越自動車道 所沢ICから国道463号を
所沢市街方向へ約6km

■問い合わせ
所沢航空発祥記念館 04-2996-2225
HP: <http://tam-web.jsf.or.jp/>

●格納庫およびYS-11 機の公開

埼玉県の所沢航空発祥記念館では、普段は未公
開の格納庫及びYS-11 機の内蔵を特別に公開。格
納庫には14機の実機と復元機が収蔵されており、
公開当日はヘリコプターやウルトラライトプレー
ンの操縦席に入ること可能。YS-11 機は機体内
部を公開し操縦室、客室を見ることが出来る。

■開催日 YS-11 機公開: 10月21日(土)

10:00～15:00
10月28日(土) 29日(日)
10:00～16:00
格納庫公開: 10月28日(土) 29日(日)
10:00～16:00

■会場
所沢航空発祥記念館(県営所沢航空記念公園内)
詳細は上記参照。

■問い合わせ
所沢航空発祥記念館 04-2996-2225
HP: <http://tam-web.jsf.or.jp/>

●2006年度 伊勢フライングヴィーナス展示会

今年も伊勢フライングヴィーナスの展示会を開
催。メインテーマは「1/32」で、AFVは「自衛
隊」、車は「スーパーカー」、船は「潜水艦」。

■開催日 10月7日(土) 12:00～19:00
10月8日(日) 10:00～16:30

■会場 伊勢市観光文化会館 4F大会議室
近鉄宇治山田駅前

■問い合わせ 幸得昌弘

〒519-0412 三重県度会郡玉城町中楽301
HP: <http://isefv.sakura.ne.jp/>

●第9回「九州AFVの会」

テーマは「ドイツ以外のAFV」。

■開催日 10月15日(日) 10:00～16:00

■会場 アクロス福岡 2F

西鉄福岡駅 徒歩4分

地下鉄天神駅 徒歩3分

■問い合わせ 高本

E-mail: gerger-toru.4163@docomo.ne.jp

●第3回 稚内モデラーズクラブ展示会

日本最北のクラブが第3回の展示会を開催。初
の試みとして会員によるコンペも実施する予定。
宗谷管内在住の一般参加作品も募集(年齢不問)。

■開催日 10月7日(土) 10:00～18:00
10月8日(日) 10:00～16:30

■会場 市立図書館 研修室
北海道稚内市大黒4-1-1

■問い合わせ
WMC会長 平野実繁 090-9529-2618
〒097-0002 稚内市潮見4-5-29
HP: <http://wakkanaimodelersclub.hp.infoseek.co.jp/>

●「木製美術模型展」

木製の建築物の模型を展示する個展「木製美術
模型展」が名古屋で開催。1/70法隆寺五重塔、
1/75平等院鳳凰堂、1/24水車小屋、1/45サ
ンタマリア号などを展示。庭の再現、障子、襖を
全て開放可能にするなど加工した作品もあり。

■開催日
10月8日(日)～15日(日) 10:00～18:00
※8日は12:00～、15日は～15:00

■会場 NHK名古屋放送センタービル 2Fプラザ
名古屋市中区東横1-13-3
オアシス21から地下連絡通路あり

■問い合わせ
中上義邦 Tel&Fax: 052-361-8870
〒454-0028 名古屋市中川区露橋町58-1



【イベントリポート】

●「土佐の模型文化展」

6月17日から9月3日まで、高知県立美術館で「土佐の模型文化展」と銘打ち、高地の模型クラブ、ショップ、コレクターが合同で展示会を開催しました。

プラモデルは土佐模型クラブ、フリーダムが合同で前期、後期でフィギュア、ミリタリー、船など300点余りを展示しました。

5月20日～7月17日に「造形集団 海洋堂の軌跡」展が開催されたこともあり、1万5000人以上もの方々にご来場いただき、大成功となり会員一同喜んでおります。

全国の美術館でも気軽にプラモデルを見に行けるようなればと思っております。
(土佐模型クラブ代表 鎌倉裕二)



【作品募集】

●第20回 ハンズ大賞 作品募集

株式会社 東急ハンズは、第20回となる「ハンズ大賞」を開催、自由な発想で作られた手作りのオリジナル作品をお待ちしています。グランプリ(1点)には賞金100万円ほか、全11賞、30点、賞金総額645万円を設定しています。

■応募資格 年齢、国籍、プロ・アマを問いません。
お一人で何点でも、また、グループや学校単位でもご応募いただけます。

■募集作品 自由な発想でつくられたオリジナルで未発表の「手づくり作品」。ただし、審査会場及び作品展会場に搬入可能な作品に限りです。

■応募方法 専用の応募用紙を「ハンズ大賞事務局」にハガキ(ハガキの場合は住所・氏名・年齢・職業・電話番号・応募作品数を明記)・電話にて、ご請求ください。ホームページ(下記参照)からもご請求いただけます。

■応募受付期間 8月1日(火)～11月30日(木)

■応募資料請求期間

8月1日(火)～11月22日(水)

■発表 平成19年2月下旬(予定)

■作品展 入賞作品と入選作品約150点を展示いたします。

平成19年3月30日(金)～4月1日(日)(予定)
会場:東京・渋谷 Bunkamura ザ・ミュージアム

■問い合わせ ハンズ大賞事務局 HANDS DESK
Tel: 03-5484-7986 (10:00～18:00、平日のみ)

〒106-0045 港区麻布十番2-14-11 ルート麻布ビル6F

HP: <http://www.tokyu-hands.co.jp/>

※本コーナーに情報を掲載希望の方は、毎月30日までに郵便またはE-mailでお送りください。翌月発売号にて告知させていただきます。

P R E S E N T

- No.1 タミヤ1/48 ソビエト KV-2重戦車 ギガント (1名様/提供タミヤ)
- No.2 ハセガワ1/32 コンカース Ju87D スツーカー (1名様/提供ハセガワ)
- No.3 ドラゴンモデル1/35 パンサーD (プレミアムエディション) (1名様/提供ハセガワ)
- No.4 ドラゴンモデル1/35 M1A1 AIM (1名様/提供ハセガワ)
- No.5 ドラゴンモデル1/35 M4A3E8 シャーマン サンダーボルトVII (1名様/提供ハセガワ)
- No.6 ドラゴンアーマー1/72 M4A3(76)W シャーマン “ブラックパンサー” ドイツ (1名様/提供ハセガワ)
- No.7 ドラゴンアーマー1/72 M4A3(76)W シャーマン 第19機甲大隊 第9機甲師団 (1名様/提供ハセガワ)
- No.8 ドラゴンアーマー1/72 IV号駆逐L/48初期型 ドイツ1945 (1名様/提供ハセガワ)
- No.9 ドラゴンアーマー1/72 Sd.Kfz.251 Ausf.C 第4装甲師団 東部戦線1943 (1名様/提供ハセガワ)
- No.10 ドラゴンアーマー1/72 IV号駆逐L/48初期型 第228戦車駆逐大隊 ノルマンディ1944 (1名様/提供ハセガワ)
- No.11 ドラゴンアーマー1/72 ドイツT-34/76 第6装甲師団 第11戦車連隊 ロシア1943 (1名様/提供ハセガワ)
- No.12 ドラゴンアーマー1/72 M998ハンビー “ガントラック” 第1歩兵師団 工兵旅団 (1名様/提供ハセガワ)
- No.13 ドラゴンウイングス1/72 NSAWC F-16B ファイティングファルコン “ブロック15” (1名様/提供ハセガワ)
- No.14 ドラゴンウイングス1/72 メッサーシュミット Me109G-6 “ブラック1” 2/JG27 (1名様/提供ハセガワ)
- No.15 トランベッター1/32 アメリカ海軍SBD-5/アメリカ陸軍A-24B ドントレス (1名様/提供インターアライド)
- No.16 トランベッター1/144 ロシア空軍戦略爆撃機 Tu-95MS ベアーH型 (1名様/提供インターアライド)
- No.17 トランベッター1/32 アメリカ軍エアクラフトウェポンセット1 (1名様/提供インターアライド)
- No.18 トランベッター1/32 ロシア空軍エアクラフトウェポンセット (1名様/提供インターアライド)
- No.19 トランベッター1/350 イギリス海軍巡洋戦艦 HMS フッド (1名様/提供インターアライド)
- No.20 トランベッター1/350 アメリカ海軍航空母艦 CV-3 “サラトガ” (1名様/提供インターアライド)
- No.21 マツ・モデルデザイン1/3 九八式射撃照準器 (1名様/提供マツ・モデルデザイン)
- No.22 マツ・モデルデザイン1/3 四式射撃照準器 (1名様/提供マツ・モデルデザイン)
- No.23 ファインモールド1/48 帝国陸軍 九五式戦闘機二型 (1名様/提供ファインモールド)
- No.24 ファインモールド1/48 帝国陸軍 九五式戦闘機二型 “加藤攻撃戦闘機” (1名様/提供ファインモールド)
- No.25 ビットロード1/700 米海軍 空母CVN-68ニミッツ1975 (1名様/提供ビットロード)
- No.26 ビットロード1/700 海上保安庁 えりも型巡視船 PL-07 さつま (1名様/提供ビットロード)
- No.27 ビットロード1/700 海上保安庁 えりも型巡視船 PL-05 はかた (1名様/提供ビットロード)
- No.28 GSIクレオス Mr.美透明接着剤、Mr.ハイコーティング、Mr.筆スタンド (1名様/提供GSIクレオス)
- No.29 AFVクラブ1/35 M40自走榴弾砲ビッグショット (1名様/提供GSIクレオス)
- No.30 アカデミー1/72 SB2C-4ヘルダイバー “特別仕様” (1名様/提供GSIクレオス)
- No.31 フジミ1/700 超大和型戦艦 (1名様/提供フジミ)
- No.32 ホビーボス1/48 ロシア戦車 T-34/76 (1942年型) (1名様/提供童友社)
- No.33 ホビーボス1/48 ロシア戦車 T-34/85 (1944年型) (1名様/提供童友社)
- No.34 ホビーボス1/72 エアクラフトシリーズ10種類 (1名様/提供童友社)
- No.35 ホビーデカル1/48 F/A-18F VFA-103 (1名様/提供ホビーデボットG)
- No.36 ホビーデカル1/72 F/A-18F VFA-103 (1名様/提供ホビーデボットG)
- No.37 ブロンコ1/35 独 オチキス戦車ロケットキャリアー (独軍パーツ付) (1名様/提供パウマン)
- No.38 ブロンコ1/35 コメット戦車用金属砲身 (1名様/提供パウマン)
- No.39 ICM 1/72 独 クルップボクサー Kfz.70軍用トラック (1名様/提供パウマン)
- No.40 ダストリミテッド1/35 独 戦闘機械重歩行兵器ガンター (1名様/提供パウマン)
- No.41 パッションモデルズ1/35 シャーマン ファイアフライ17ポンド砲身 (1名様/提供M.S.モデルズ)
- No.42 パッションモデルズ1/35 38(t) 37mm砲身 (1名様/提供M.S.モデルズ)
- No.43 パッションモデルズ1/35 B1 bis 戦車 砲身セット (1名様/提供M.S.モデルズ)



請勿轉載至貧替大陸
嚴禁商業用途

今号も話題の新製品をプレゼント!

■ 応募方法 ■

プレゼントご希望の方は、次のいずれかの方法で応募してください。なお、当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。

■ ハガキ ■

とじ込みハガキにアンケートのお答え、ご意見、ご希望などをご記入のうえ、プレゼント希望欄に欲しい商品番号をひとつだけ書いてお送りください。

■ 携帯電話 ■

<http://kei-g.jp>へアクセスし、アクセスコード

3126129429

を入力。あとは画面の指示にしたがって、プレゼント応募してください。※iモード、J-Sカイ、Ezweb (WAP2.0以降)に対応しています。(一部対応しない機種があります)

- ・応募の際にかかる通信費はお客様のご負担となります。
- ・お一人で何回でも応募できますが、当選の確率が上がるとは限りません。
- ・当システムによって収集したお客様の個人情報は弊社のみで利用します。詳しくは携帯サイトの「プライバシーについて」の項目をご覧ください。

■ 締め切り ■

2006年10月31日 (消印有効)



バックナンバー のご紹介

Vol.3

特集1: 魅惑のミニAFV、ドイツ軍車種キガント、レベル1/72 パンターG型、ティーガーI型、M1A1 など・キットPart1/72 T-27旧、特集2: 怒濤のデカ・エアロ! タミヤ1/32 F-4E、レベル1/48 Ju52/3m、1/32 P-51 など

Vol.6

特集1: イタリア戦車、パンターA初期型、IV号戦車H型 初期型、2.1cm 連射戦車銃41型、トラットーレTL37、特集2: イタリアの飛行機、SM79T、RE2000 G55、P.108B、RE2000、SM84、555、Z.501、エース村田庄一など

Vol.7

特集: スクラッチビルド!、Fieseler Fi167、Do335、G.202、特集: 東部戦線part2、ティーガーI初期型、GU-125、KV-85、パンターA型、パンサーG初期型、湘江保障、1/35 Strv103C、ティーガーII、1/72 ティーガーII T-34/85 など

Vol.12

特集: スペイン内戦の航空機、Bn09E-3、I-16、I-15、SM79T、赤松貞勇、ドラゴンバスター1/35 レオポルド、ドラゴン1/35 レオポルド、1/35 ロキ、1/35 Sd.Kfz.165、1/35 SLT-56、1/9 東郷平八郎、BMW R75、1/35 ギャルト対空戦車、1/72 富士T-1 など

Vol.13

特集: 第一次大戦の連合軍AFV part2、Mk.IV/V、ルノーFT、ホイベット、デニス38トラック、特集2: ジオラマを作りたい、1/72 レスキューランチ、不時着した翼を作る! ハセガワ1/32 Fw190D9、カーチスヘルダイバー、コルセアなど

Vol.14

特集: Me262、高速計画機HG II、Me262A-1a/U4、第一次大戦の連合軍AFV part2、244 砲隊小隊少佐part2、1/32 フォッカーEIII、ドイツ戦車A7V、LK II 軽戦車、1/35 キングタイガーボルシェー砲塔、AFVクラブ1/35 Pak43/41 8.8cm 対戦車砲、など

Vol.15

特集: Me262 高速計画機最終型 Me262 HG III、鋼鉄砲塔機、ローリング装束機、第一次大戦part3: WW I兵 & 軍用車輛、小林照彦少佐・後編、ローデン1/48 フォッカーD.VII、レオ2最新仕様、フンメル前期型、ファンダリー ミニチュア 1/48 ドボアチンD510 など

Vol.16

特集: ドラゴン1/35 キングタイガーII号突撃砲G型、ドラゴンバスター1/11 ドラゴン1/35、1/24 二式水上戦闘機、電式観測機、ドブアイッシュ、ストランラー、水上戦闘機、佐藤王甲木清美、真紅のF-104、レベル1/48 パンターDIII など

Vol.17

特集: レベル1/72 Uボートとドラゴン1/72 ティーガーモリリアル塗装、パナール/32 Bn109G-10 & K-4 を市販パーツでデカアップ、AFVクラブ1/35 Sd.Kfz.251/1 D.10、1/35 III号戦車F型、CMK1/35 350)、マケット1/35 I号15cm 自走砲(バインツ)、ドラゴン1/35 I号戦車B型、MW モデル1/72 ハリコフ市電、スベスダ1/72 MG144などのキットレビューなど

Vol.18

特集: 諸君戦車 ホチキス・ジオラマ、ルノーUEI、Sd.Kfz.135、T-34/Flak38、T-34/Mg151、1/35 LGM 上陸ジオラマ、加藤健夫-2、フランカー、ヘンシェル1/23、レベル、ヒスマルク、1/35 Sd.Kfz.251/9 カノネンワーゲン、1/35 IV号戦車F1 徹底工作、1/35 T-34/100 & T-34/70-30、ワイルドキャット、尚平のブラックマシク、三菱、VEGA meets OLGA、モンテッコリ雷撃戦車など

請
勿
轉
載
至
倉
替
大
陸
嚴
禁
商
業
用
途

12号分の
お申し込みで
1号分の
料金がお得!

付録付き
特別定価号も
この金額で!

直接お届け
送料無料!

会社あてなど
送り先を
選べます!

お得で便利な年間購読ができます!

お得で便利な
マスターモデラーズ
年間定期購読の
お知らせ

Master Modelers

売り切れ、
買い忘れの
心配がありません
いますぐお申し込み!

12号分 **14,630 円**

お支払い方法をお選びいただけます

3つの申し込み方法からセレクト!

1

代金引換

ヤマト運輸で最初のお届け時に、ヤマト配達員に年間購読料14,080円(1号分割引き)をお支払いください。

2

クレジットカード (VISA, MASTER, JCB, NICOS, AMEX)

お電話、WEBでのみ本人名義のクレジットカードでお申し込みできます。

1

電話にてお申し込みください

TEL 0480-29-3913 までお電話ください
(受付時間 9:30~17:30 土・日・祝日を除く)

2

代金引換の場合は、下の申込書をご利用ください
申込書を切り取り、ハガキとして投函いただくか、
FAX にてお申し込みください
FAX 0480-29-3914

3

インターネットからも お申し込みいただけます

(下記サイトからMaster Modelers定期購読申し込みを選択してください)

お申し込みサイト <http://www.geibunsha.co.jp>

クレジット

Master Modelers

定期購読申込書 代金引換用

必要事項をご記入のうえ、お送りください。

お申し込みご本人についてご記入ください。

購読期間

12月号(10月23日発売)から12号

お申し込み人 フリガナ

お電話番号(市外局番からご記入ください)

()

ご住所

e-mail アドレス

お届け先が、お申し込みご本人さまの住所と異なる場合のみご記入ください。

お受け取り人 フリガナ

お電話番号(市外局番からご記入ください)

()

ご住所

●発売日当日までに商品をお届けいたします(一部エリアを除く)が、作業の都合上お届けが発売日を過ぎることがあります。あらかじめご了承ください。
●締め切りは発売日当日です。ただし、発売日直前のお申し込みの場合は、初回のお届けが発売日以降になります。
●期間購入中の解約は原則としてできません。
●ギフトとしてお申し込みの場合は、MDSよりお届け先には、あなた様からのギフトである旨をお伝えいたします。
●万が一配送、印刷、製本などによる問題があった場合や転居の際は、MDSまでご連絡ください。
●定期購読をお申し込みいただいたお客様は、本誌は芸文社またはMDSからお客先へ直接お届けいたします。商品のご案内をさせていただきます。ご不要の場合はお申し込みの際にMDSまでご連絡ください。
●現在海外からの申し込みが増えておりますのでご了承ください。
●MDS(マガジンダイレクトサービス)は、ドレス通商株式会社が運営する雑誌の定期購読サービスです。

(問い合わせ先)
マガジンダイレクトサービス
〒346-0028 埼玉県久喜市河原井町7
電話 0480-29-3913

※お申し込み期間は1年間です。継続する場合は、事前にご案内させていただきます。

※個人情報の取り扱いについて: 明記をお願いしている個人情報は、マガジンダイレクトおよび芸文社からのお問い合わせ時にのみ使用し、芸文社において適切に管理させていただきます。



請勿轉載至貪婪大陸
嚴禁商業用途

PAOLO PARENTE'S
DUST
Side Story

龍を彫った航空自衛隊の F-15Jイーグル “アグレッサー”

2003年の戦競に参加した第303飛行隊の、白竜を描いたF-15Jは、近年では出色のマーキングだった。葛飾北斎筆、富士の越龍図（ふじこしのりゅうず）を思わせる龍を背に彫った空自のF-15Jは、日本人はもとより、欧米人から見ればいっそう東洋的で、インパクトの強いマーキングなのだろう。トゥーボプスのデカールを使って、スペイン人モデラーが、この機体を製作。



■ハセガワ 1/48 F-15Jイーグル “アグレッサー”
■製作・文：フリョーフェンテ・ディアス
■Hasegawa 1/48 F-15J Eagle “Aggressor”
■Modeled & Text by Julio Fuente Diaz
■Special Thanks to: MODEL TIME

H a s e g a w a 1 / 4 8 F - 1 5 J E a g l e " A g g r e s s o r "

■航空自衛隊とF-15

日本はF-15をライセンス生産した唯一の国である。1975年6～7月、航空自衛隊の幹部がエドワーズ基地でF-15の評価テストを行った。1977年12月に防衛庁は航空自衛隊のF-104JスターファイターおよびF-4EJファントムの後継機としてF-15の採用を決めた。単座型のF-15Cと複座型のF-15Dは、日本ではそれぞれF-15J、F-15DJと命名された。

日本のF-15は三菱重工業で製造された。最初の2機の単座型と12機の複座型はマクダネルのセントルイス工場で製造され、以降は三菱の小牧工場で製造、合計223機が生産された。

F-15JはF-15Cと同じ機体だが、ICSやEWWSのような機密のECMは日本の同等の機器。すなわちJ/APR-4 RWR、J/ALO-8 ECMポッド、AN/ALE-45チャフ/フレア・ディスペンサー、

XJ/APQ-1レーダー警戒システムなどに置き換えられ、MER-200P爆弾を搭載できるようにパイロンも改修されている。

マクダネルで製造された2機のF-15J (USAF 79-0280/0281、JASDF 02-8801/8802) は1980年6月4日に初飛行した。次の8機 (JASDF 12-8803、22-8804/22-8810) はマクダネルのパーツを利用して三菱で組み立てられた。最初のノックダウン機 (12-8803) は1981年8月26日に小牧で飛行テストが行われた。エンジンは当初はプラット&ホイットニーF100-PW-100 2基を搭載していたが、1991年より信頼性を高めたF100-PW-220に換装された。

F-15を受領した最初の飛行隊は九州の新田原基地の第202飛行隊で、1981年から82年の間に、F-104Jスターファイターに代えて配備された。1986、87年以降はF-4EJファントムの改変が始まり、石川県小松基地の第303飛行隊がその端矢となった。

■F-15のアグレッサー部隊

太平洋戦争敗戦時の取り決めにより、航空自衛隊はNATOのような軍事機構に加盟できず、その結果他国の軍隊との演習や作戦にも参加できない。このため自国内での“アグレッサー”部隊が必要となった。これらの機体はさまざまな識別色で塗装され、パイロットの空戦テクニックを磨くために訓練を重ねている。

この部隊は“飛行教導隊”と呼ばれ、世界で唯一のF-15を保有するアグレッサー部隊である。新田原基地をベースとする飛行教導隊に最初に配備された6機のF-15DJは、それまでのパワーの低い三菱T-2練習機に代わって任務に就いた。

アグレッサー機の塗装は、通常のF-15Jの迷彩をベースに、グリーン、ブラック、ブラウンを使用したさまざまなパターンを採用している。

2003年の戦競競技会（戦競）では5機のF-15がスペシャルマーキング





グを施され、主翼上に大きく白龍のマーキングが描かれた(訳注:この機体は飛行教導隊ではなく第303飛行隊所属のF-15J)。

■キットについて

ハセガワの1/48キットはリリース後何年か経過し、いくつかのバージョンがリリースされているが、このF-15Jイーグル“アグレッサー”(品番09449)は航空自衛隊アグレッサー部隊のF-15Jを再現しているほか、コクピット内部や排気ノズルのエッチングパーツも同梱されている。

■製作

製作はパーツの合いが良いため非常に楽だ。エンジンノズル周辺の金属部分を塗装するため、尾翼類の接着はしないでおく。降着装置は塗装前に付けてしまう。これは塗装時に機体を置いておけるようにするためだ。

製作にあたり、私はブラックボックスのレジン製コクピットを使用した。レジン製のシートはディテールが非常に良く再現されている。塗装はグレーをエアブラシした後、油彩のローアンバーでウォッシングし、アクリルで細部を筆塗りしている。またノズルはアイリスのレジン(品番4115)で、ディテールはもちろんキットへ



の合いもパーフェクトなので、塗装後に取り付けることも可能だ。また脚ホイールはツールディテールの自重変形レジスタイヤ(品番TD48034)に交換した。

今回は別売りディテールアップパーツを使った他は、ディテールアップはほとんど行っていない。軽め穴をピンバイスで開けた程度だ。

■塗装

戦競や航空祭で撮影された多くの写真を見ると、塗装したばかりのフレッシュな状態と色あせた状態のものがある。私は後者の状態で仕上げることにした。

コクピットをマスキングし、製作中に消えてしまったモールドを再現したら、まず洗剤を使って機体を水洗いする。次にタミヤアクリルのホワイトを95%、GSIクレオスの水性カラーH39パープルを5%を混色した色でベースを吹く。これは全体に塗装するわけではなく、要所に限っている。

よく乾燥させたら、メインとなるグレーを



請勿轉載至貪婪大陸
嚴禁商業用途



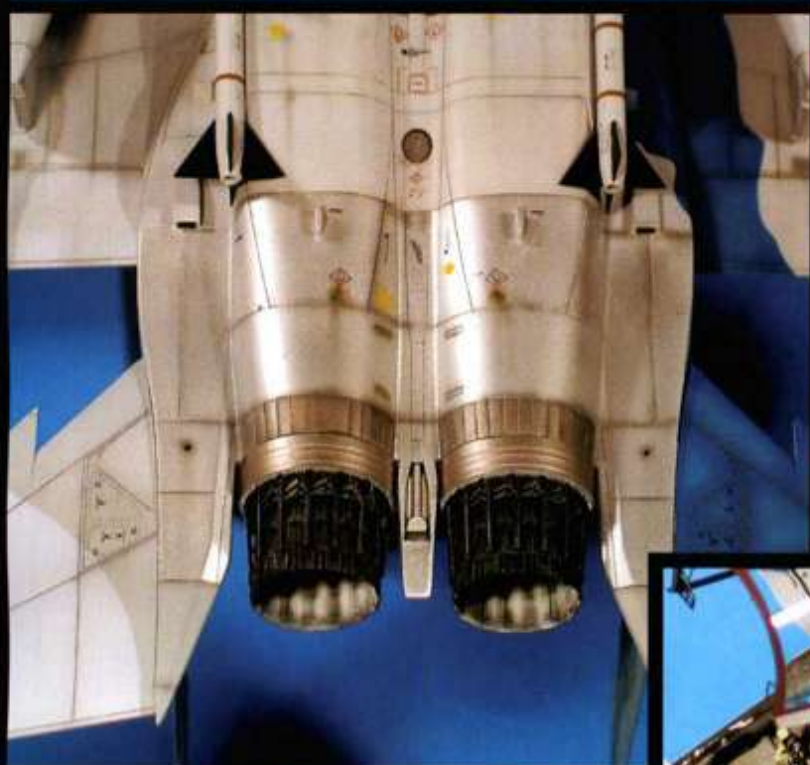


H308 グレー FS36375 で塗装する。レドームや尾翼などの部分はより暗いグレー FS36320 で塗り、最後にブルーの部分に H322 フタロシアニンブルーで再現した。

明部と暗部は薄めたアクリル塗料を低圧で吹いた。コックピット下などの垂直面は縦方向に、主翼などの水平面は空気の流れに沿ってシェーディングを行っている。パネルの中央部は、かなり薄めたホワイトを吹いて明るくしている。パネルラインはシャープペンシルでなぞり、古い筆を使って縦方向に伸ばす。

金属部分の塗装はモデルマスターを使用した。ノズル内部はそのままだが、外側は写真を見ながら黒っぽくする。エアブラシでブラックを吹いた後、モデルマスターのメタルカラーでドライブラシした。

キャノピーは透明度を上げるため、床用ワックスの“フューチャー”に3回ほど漬けている。



請勿轉載至貴處大陸
嚴禁商業用途



エデュアルドのマスキングシートを使用したので塗装は非常に簡単だった。内部色としてブラックを塗った後で表面のグレーを上塗りし、シール部分のブラウンを塗装した。キャノピーのアクチュエーターは2本の針を使って再現した。最後に全体をクリアーがけして、デカール貼りに備える。

■デカール

デカール作業には5日間をかけている。今回

使用したトゥーボプスのデカール "F-15J Shiro Ruyū "White Dragon" (品番48071) は非常に良質で、透明のニス部分を切り取る必要はなく、パネルラインへのなじみも良いが、必要に応じてマイクロスケールなどのデカール軟化剤を使うと良い。龍のマーキングは3つの部分に分割

されており、これを歪めずに貼るのが最大のヤマ場といえる。

デカールを貼り乾燥させたら、最後のクリアーコートと、デカール部分も同じフィニッシュになるようにパネルラインの処理を再度行った。



請勿轉載至貪婪大陸
嚴禁商業用途



■ 海外イベント・リポート 東欧モデラーの集い

PLASTIC PARTY 2006 PART2

4月29日、チェコ共和国のリベツ (Liberec) 市で模型イベント「Plastic Party2006」が開催された。今月は前号に引き続き同イベントで展示されたAFV部門の優秀作品を紹介する。1/35戦車キットばかりがもてはやされている日本と違い、東欧ではソフトスキンや1/72などミニスケールの人気も非常に高い。

■ 2006年4月29日開催 チェコ共和国／リベツ
 ■ リポート・写真：プルツェミスラウ・スクルスキ
 ■ Photos & Text by Przemyslaw Skulski



■ VWキューベルヴァーゲン 1/35 Zdenek Lauterbach氏製作

キューベルヴァーゲンの“ワークショップ”バージョン。ここまで作り込んでいると、軽ソフトスキンといえども重・中戦車キットを作る以上の手間が掛かっていると思われる。小物ひとつひとつの丁寧な仕上がりに注目。



■ タトラ815 コロス軍用トラック
 1/87 Jiri Jirman氏製作

タトラ815は、チェコではもっともよく知られたトラックである。作品はHOスケールの1/87という小さなモデルだが、かなり細かく手が入られている。





■ マーモン・ヘリントン装甲車 エキストラテック1/72
Petr Sobisek氏製作

1/72 AFV部門の最優秀作品となった、珍しい南アフリカ製装甲車を使用したピネット。マーモン・ヘリントン装甲車は制式には“南アフリカ軽偵察車”と言う。かなりの数が北アフリカのイギリス軍で使用された。作品は、北アフリカ戦線、椰子の木の下で駐車しているシーンを再現している。

■ Sd.Kfz.251/21Drilling ドラゴンモデル1/35
Adam Skocdopole氏製作

もともと非常に出来の良いキットだが、展示作品はインテリアはもとより、エンジン、側面の雑具箱の中まで丁寧に仕上げています。



請勿轉載至貪婪大陸
嚴禁商業用途



■ M10 駆逐戦車 エキストラテック 1/72 Milan Bobok 氏製作

エキストラテックのキットは砲塔、車体内部も細かく再現された出来のよいキット。作品はキットの持ち味を上手く活かし、内部まで丁寧に仕上げられている。このM10も1/72 AFV部門において優秀作品に選ばれた。



■ MAZ534 ドラゴンモデル 1/35 Milan Kosek 氏製作

旧ソ連のMAZ534は、スカッドBの運搬・発射トレーラーとして有名である。キットはドラゴンモデル初期の作品だが、細部にまで相当手を加えディテールアップされている。朽ち果てた状態を表現した塗装も見事だ。この作品は1/35 AFV部門の第2位に選ばれている。



請勿轉載至貪婪大陸
嚴禁商業用途

MUZEUM UZBROJENIA in Poland/Poznan

T-34、IS-2、T-55、T-72やYak-11、MiG-15、MiG-21、Il-28など戦後ポーランド軍が使用したソ連兵器を展示。保存状態は極めて良好、ソ連・東欧兵器ファンにはおすめのスポットだ。 ■レポート・写真：ブルツェミスラウ・スクルスキ ■Photos & Text by Przemyslaw Skulski

今回はポーランドのポズナニ（Poznan）にあるミリタリー博物館を紹介しましょう。ポズナニの歴史は19世紀初頭、砦が構築されたことに始まります。当時はドイツの統治下であり、砦構築はドイツの将軍、カール・ヴィルヘルム・ゲオルグ・フォン・グロルマンによる構想でした。1848年には砦の主要部分は完成し、“城塞（Cytadela）”あるいは“グニニア要塞”と呼ばれるようになりました。

第一次大戦終了の1918年からはポズナニ城塞はポーランド陸軍によって使用されるようになります。しかし、1939年、第二次大戦開戦により再びドイツの手に落ちた城塞はヴァッフェンSSとムニッティオンファブリッケンAG（弾薬製造会社）によって使用されることになりました。1945年2月には、城塞をめぐるドイツ軍とソ連軍の間で激しい戦闘が行われています。

戦後は城塞の大半は取り壊され、その地に軍事墓地が作られました。そこには大戦末期の1945年、ポズナニでの戦闘で戦死したソ連兵が葬られています。1960年代、城塞の一部を再建することになり、その際合わせて敷地内にミリタリー博物館“Muzeum Uzbrojenia（ポズナニ兵器

博物館）”を建設することが決定しました。

“兵器博物館”は屋内と屋外の展示に分かれています。屋内展示は城塞の歴史に関するもので、その大半は1945年2月の戦闘に関する展示品です。来場者はドイツ、ソ連両軍の軍服や軍装品、小火器などを見ることができます。とくに注目の展示は、隠蔽物に身を隠して射撃できる、モーゼルG41（M）にペリスコープと補助ストックを装着した特殊モデルでしょう。さらにMG81、MG17、MG131といったドイツ空軍の航空機搭載機銃も展示されています。

屋外には、戦車、装甲車、トラック、火炮などの陸戦兵器と航空機が置かれています。これらの大半はポーランド軍が使用していたものです。

陸戦兵器の主な展示物はT-34/76、IS-2スターリン、ISU-122、BM-13カチューシャ・トラック、T-55A、T-72などのAFV、そして45mm対戦車砲、ZIS-3 76.2mm対戦車砲、37mmおよび85mm対空砲、122mmや152mm榴弾砲などの火炮類です。

航空機はすべて戦後に使用されたモノばかりで、Il-28、Su-20、MiG-21PFM、TS-11、MiG-15、Lim-5（MiG-17）、Yak-11、PZL An-2、Mi-2などを見ることができます。

MUZEUM UZBROJENIA in Poland/ Poznan ポズナニ兵器博物館

所在地

Muzeum Uzbrojenia Al. Armii Poznan
Park Cytadela 61-663 Poznan POLAND
tel/fax +48 61 8204503

開館日・時間など

火曜日～土曜日 9:00～16:00
日曜日 10:00～16:00 月曜日休館



▲これは第二次大戦ドイツ軍が使用したモーゼルG41（M）自動小銃の珍しいバリエーションの一つ。塹壕や隠蔽壕などに身を隠し、銃だけを上に付き出して使用する。ストック部に視認・照準用ペリスコープが付いている。

▼ポーランド軍用の食料コンテナ類。



▼T-34/76中戦車。スターリングラード・トラクター工場（STZ）製造の6角砲塔型。フロントフォンターはなぜか各型タイプを装着。



請勿轉載至貪婪大陸
嚴禁商業用途



▲保存状態が極めて良いISU-122自走砲。戦闘室にポーランドの国章と車両ナンバーが記入されている。
▼ソ連・東欧諸国の第三世代MBTとして使用されていたT-72初期生産車。



▲IS-2重戦車の初期生産型。砲塔後部の機銃は取り外されているが、保存状態は非常に良い。
▼ポーランド軍が使用していたT-55A主力戦車。主砲の周りに小さく国章標識を記入している。



▲第二次大戦ソ連軍の代表的な122mm榴弾砲。122mm Gaubitsa obr.1938g.
▼第二次大戦前半、ソ連軍が多用した対戦車砲。45mm Model 1942。



▲“カチューシャ”ロケット砲トラックとして知られるBM-13。ベーストラックはUS-6スチュードベーカー。
▼“ラッチュ・バム”と呼ばれドイツ戦車兵に怖れられた76mm ZS-3野砲。



◀第二次大戦初期までポーランドで使用されたwz 1909榴弾砲。



▲ZS-151トラックをベースとしたP-3無線通信車。最も新車のような状態の良さ。
▼第二次大戦ソ連軍の37mm Zenitnaya Pushka obr. 1939対空機関砲。



請勿轉載至貧苦大陸
嚴禁商業用途



▲言わずと知れた戦後第一世代戦闘機の傑作機、ミグMG-15。ポーランドには1950年代にソ連から供与されている。
▼戦後ソ連の代表的な機体の一つ、イリュシンIl-28“ベグル”爆撃機。



▲MiG-17のポーランド・ライセンス生産型Lim-5戦闘機。
▼ポーランド空軍第10戦闘機連隊が使用していたミグMG-21PFM。国籍標識、機体ナンバーの他に、部隊マークもそのまま残されている。



▲スホーイSu-20ファイター。改良型Su-22はポーランド空軍の主力戦闘攻撃機として今なお使用されている。

▼ポーランドの国産中等ジェット練習機TS-11イスクラ。



▼ポーランド陸軍が使用していたSM-1。SM-1はソ連のミルMi-1のポーランド・ライセンス生産型である。



▲アントノフAn-2多用機。一見古くさいスタイルのAn-2だが、ロシア、東欧などでは現役で活躍している。写真はPZLでライセンス生産された機体。

▼戦後、ソ連、東欧および産独諸国の練習機として多用されたヤコブレフYak-11。写真はチェコスロバキアでライセンス生産されたC-11。



▼これも東側ではよく知られた多用経ヘリコプター、ミルMi-2。



請勿轉載至貧瘠大陸
嚴禁商業用途

Warbirds in Color

■解説：竹内規矩夫
■イラスト：今井邦孝
■Text: KIKUO TAKEUCHI
■Illustration: KUNITAKA IMAI

中島 キ-44 二式単座戦闘機 鍾馗 カラー図解説

キ-43一式戦闘機 隼と同時に開発され、メッサーシュミット Bf109E との模擬空戦に勝利し採用が決まった重戦闘機キ-44 二式単座 鍾馗。隼とは対照的に 爆撃機用の大型エンジンを搭載、細く絞り込まれた胴体と小さな主翼は日本戦闘機の中でも異端の力強いスタイリングを持つ。試作時は灰緑色、量産時は無塗装で完成した鍾馗だったが、各部隊によって施された迷彩やマーキングはバラエティに富み、興味深い塗装例が多い。なお写真の状態によっては判別が難しいものも多く、マーキング、色、塗装パターンなどは一部推定部分を含む。



■中島キ-44 試作2号機 独立飛行第47中隊 伊藤高雄曹長
昭和17 (1942) 年1月 ベトナム サイゴン

Nakajima Ki-44, 2nd prototype, 47th Ind. Sqn, W/O. I. Takao Ito, Jan. 1942, Saigon AB, Vietnam
●独立47中隊は太平洋戦争開戦にあわせ試作機および増加試作機で編成された部隊。初期の試作機は航続距離を伸ばすため胴体下面に1個の落下タンクを装備するよう改修。試作6号機以降は主翼下に2個装備可能となった。



■中島キ-44-II 二式単座戦闘機 鍾馗 II型甲

明野飛行学校 映画「加藤軍戦闘隊」出演機 昭和18 (1943) 年 三重県明野飛行場
Nakajima Ki-44-II Type 2 Single-Seat Fighter Shoki Mk. II Kou, Akeno Army Flying School,
an enemy roll of the film "Kato Hayabusa Fighter Unit", 1943, Akeno AB, Mie

●昭和19 (1944) 年の映画「加藤軍戦闘隊」に敵機として登場した機体。日の丸の代わりにイギリス旗のワウ
ンデルが描かれる。主翼機銃や眼鏡式照準器は外されている。



■中島キ-44-II 二式単座戦闘機 鍾馗 II型甲

製造番号1134 飛行第85戦隊 第2中隊 中隊長 若松幸雄大尉 昭和18 (1943) 年 中国 南京 城外飛行場
Nakajima Ki-44-II Type 2 Single-Seat Fighter Shoki Mk. II Kou, s/n 1134, 85th FR, 2nd Sqn,
Co. F/U Yukiyoishi Wakamatsu, 1943, Cheng Wai AB, Nanjing, China

●中国戦線で「赤鼻隊長」として懸賞金をかけられたという若松大尉の機体。上面には単色または濃緑色および
茶褐色2色のスプレー迷彩だが、カウリング前部および方向舵には迷彩されていない。

請勿轉載至貪婪大陸



■中島キ-44-II 二式単座戦闘機 鍾馗 II型乙

飛行第47戦隊 桜隊 60号機 中隊長 波多野貞一大尉 昭和19 (1944) 年10月 東京都調布飛行場
Nakajima Ki-44-II Type 2 Single-Seat Fighter Shoki Mk.II Otsu, 47th FR, Sakura-tai, No.60,
Co. F/Lt Teiichi Hatano, Oct. 1944, Chofu AB, Tokyo.

●垂直尾翼には中隊色の部隊マークのほか、上端を青で塗装。胴体には中隊長標識と思われる太い青帯を巻いている。波多野大尉は翌年の四式戦改変後も47戦隊で活躍する。



■中島キ-44-II 二式単座戦闘機 鍾馗 II型丙 常陸教導飛行師団

第1教導飛行隊 隊長 広瀬吉雄少佐 昭和19 (1944) 年11月 茨城県水戸飛行場
Nakajima Ki-44-II Type 2 Single-Seat Fighter Shoki Mk.II Hei, Hitachi TAD, 1st Training Unit,
Co. S/Ldr Yoshio Hirose, Nov. 1944, Mito AB, Ibaraki

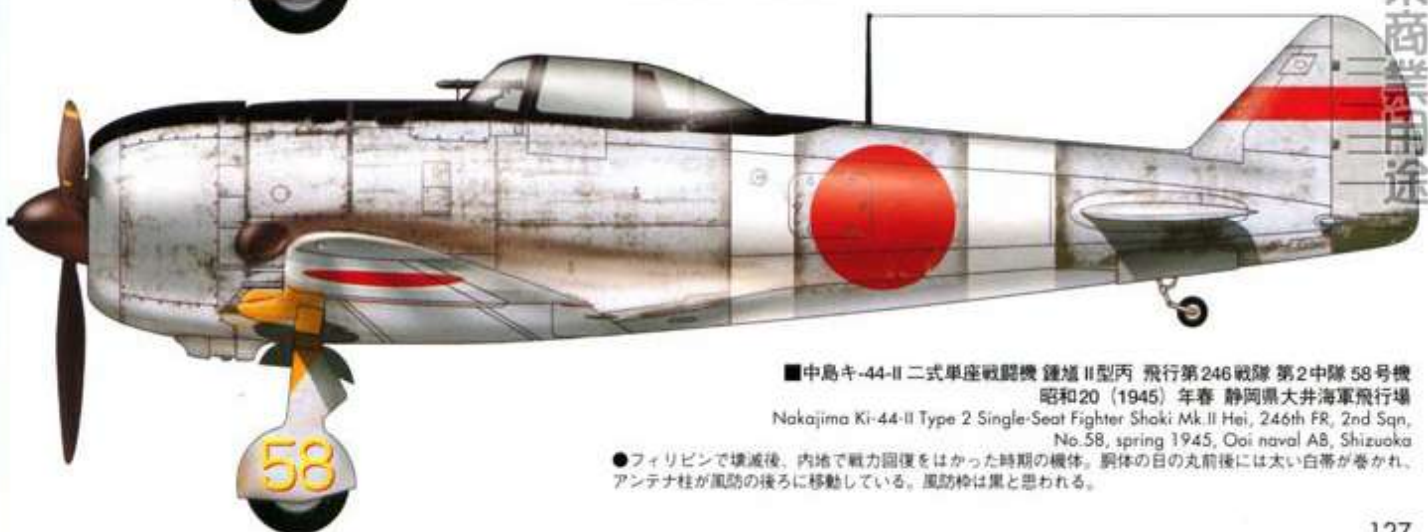
●64戦隊などの戦隊長を歴任した広瀬少佐は、教育任務とともに赤い稲妻を描いた二式単戦で防空戦闘を行った。明野教団に異動後の12月22日、一式戦II型で体当たり戦死した。



■中島キ-44-II 二式単座戦闘機 鍾馗 II型丙 大刀洗飛行学校

昭和19 (1944) 年11月 熊本県熊乃庄飛行場
Nakajima Ki-44-II Type 2 Single-Seat Fighter Shoki Mk.II Hei, Tachiarai Army Flying School,
Nov. 1944, Kumamasho AB, Kumamoto

●終戦後に撮影された写真で、機体の傷みが激しい。方向舵には大刀洗飛行学校を示す“大”を書く。機体色は黄色または白と思われる。



■中島キ-44-II 二式単座戦闘機 鍾馗 II型丙 飛行第246戦隊 第2中隊 58号機

昭和20 (1945) 年春 静岡県大井海軍飛行場
Nakajima Ki-44-II Type 2 Single-Seat Fighter Shoki Mk.II Hei, 246th FR, 2nd Sqn,
No.58, spring 1945, Ooi naval AB, Shizuoka

●フィリピンで壊滅後、内地で戦力回復をはかった時期の機体。胴体の目の丸前後には太い白帯が巻かれ、アンテナ柱が風防の後ろに移動している。風防枠は黒と思われる。

Tristar

Born as your Wishes!



スターリングラード、史上最大の激闘

35024 Scale 1/35

ドイツ第6軍 **NEW!!**
“ママーエフの丘”

German The 6 Army "Mamaev Hill"

定価1,050円(税込)・9月下旬発売予定

スターリングラード攻防における最大の制圧戦、ママーエフの丘のワンシーンを緊張感あふれる造形で鋭く切り取ったドイツ歩兵4体セットです。「銃弾の雨をかくくく」というボーリングはあまり例がありません。ジオラマ製作の可能性をぐんと広げるアイテムです。装備品も妥協なし。緻密な彫刻と分割でリアリティを追求。内容は妥協せず、価格はぐっとお手頃に抑えました。 ●インジェクション・フィギュア4体セット



35022 Scale 1/35

ドイツ38(t)戦車 G型
(指揮車輛コンバーチブル)

German Panzer Kpffw.38(t) Ausf.G/
Panzerbefehlswagen Pz. BfWg 38(t) Ausf.G

定価3,360円(税込)・好評発売中

※広告の写真は開発中のキットを組み立て後、塗装を施したもので、実際の商品とは異なる場合がございます。



TJ-08

細口ニッパー

SUPER FINE SIDE CUTTER

定価2,604円(税込)

9月下旬発売予定

トリスターモデル日本総代理店
有限会社 トリスタージャパン

トリスターモデル、シリウス製品は全国の玩具店、模型店などでお問い合わせください。

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-1 三省堂書店ビル8F
TEL/FAX: 03-3233-0045
URL: <http://park15.wakwak.com/~tristar-japan/>
E-MAIL: tristar-japan@bi.wakwak.com

機能性の追求が生んだ
理想のフォルム

The Modelist Tools

プラスチック・
レジン専用



切断能力
プラスチック φ1.5mm
軟銅線 φ1.0mm
より線 1.25mm

繊細なパーツだらけの「今」だからこそ生まれた
繊細な刃先の模型専用ニッパー



2006 プラモデル・ラジコンショーに
トリスタージャパンは今年も出展!
新製品の会場発表も...? ご来場お待ちしております。

2006
プラモデル
ラジコン
ショー
10/21・22

38cm RW61 ausf. Stu. Mrs. Tiger

STURMTIGER

new



AF35103 1/35スケール 突撃臼砲シュツルムタイガー
9月下旬発売予定 ¥3600/¥3780(税込)



PHOTO ETCHED
TAILING PARTS
INCLUDED



COMMANDER'S
PERISCOPE
WITH ROTATE FUNCTION



FINELY DETAILED
CRANE FOR
MUNITIONS



CHOICE OF TWO TYPES OF MANTLET
WITH COUNTER WEIGHT INCLUDED



FINELY DETAILED MAIN
GUN BREECH



CHOICE OF TWO TYPES
OF BOW MACHINE GUN
MANTLET INCLUDED



HIGHLY DETAILED ENGINE
COMPARTMENT AND
STRUCTURE



WORKING TORSION BAR
SUSPENSION SYSTEM
REPLICATED IN 1/35 SCALE

2006
プラモデル・ラジコン
ショー
ALL JAPAN PLAMODEL RADICON SHOW 2006

会場：
幕張メッセ
9ホール
入場料：
800円
※中学生以下無料

10/21・22 日
<http://business1.plala.or.jp/plamodel>
割引のご案内

請勿轉載至貪婪大陸

最新情報はこちらで

<http://www.mr-hobby.com/>



株式会社 GSI クレオス ホビー部
〒102-0074 東京都千代田区九段南2-3-1
TEL. 03 (5211) 1844



1:35 新金型追加
Premium EDITION
マジックトラック新金型。マズブレーキ改良。アルミ製砲身付。排気管新規。ロードホイール&リターンローラー改良。新規カルトグラフィックデカール付。エッチングパーツ付。他。

6314 Sd.Kfz.164 ナースホルン (プレミアムエディション) ¥3,990 (本体価格¥3,800)



1:32 完全新金型
エルロン可動。燃料タンク2種付。ロケット&爆弾付。キャノピー開閉選択式。着陸状態/飛行状態選択式。DS素材自重変形タイヤ。エッチングパーツ付。プロペラ可動。後部空気噴出口開閉選択式。エンジンカウルカバー開閉選択式。エッチング製ノーズエアインテイクグリル。カメラポート付。カルトグラフィックデカール。その他多数。

3201 P-51D ムスタング ¥4,148 (本体価格¥3,950)



2006 NEW [9~10月発売予定]
新金型 1:35
6343 スターリングロード インフェルノ ¥1,050 (本体価格¥1,000)



1:35 新金型追加
2006 NEW [9~10月発売予定]
Smart Kit
砲塔ボルトリベットも多方向スライド金型により忠実に再現。ビジョンポート開閉選択式。ハッチ開閉選択式。銃身可動式。車体上面新金型。アンテナ収納状態伸長状態選択式。サイレン新金型。OVM新規。エッチングパーツ付。アイドラーホイール新設計。フロントエキゾーストパイプ新金型。新規カルトグラフィックデカール付。他。



1:35 新金型追加
マズブレーキ一体型砲身。砲身角度選択式。弾薬箱新設計。エッチングパーツ付。新規カルトグラフィックデカール付。他。

6353 ドイツ 3cm対空砲 w/トレーラー ¥2,205 (本体価格¥2,100)



1:72 新金型追加
リベットタイプ車体新金型。8cm迫撃砲Gr.w34新金型。Ds素材キャタピラ。エッチングパーツ付。ジャッキ新金型。新規カルトグラフィックデカール付。他。

7308 Sd.Kfz.251/2 Ausf.C 自走迫撃砲 ¥1,365 (本体価格¥1,100)

● 価格は、標準小売価格です。
● ドラゴンの製品は、輸入品のため発売時期が変更となる場合がございます。

(輸入販売元) 株式会社ハセガワ 〒425-8711 静岡県 焼津市 八幡 3-1-2 TEL(054) 628-8241 FAX(054) 627-8046

